

**横浜市墓地に関する市民アンケート調査
報 告 書**

平成 29 年 11 月

横浜市健康福祉局

目 次

1	調査の概要	1
	(1) 調査の目的	
	(2) 調査主体及び調査機関	
	(3) 調査手法	
	(4) 調査項目	
	(5) 回収数（率）	
2	アンケート集計結果	
	(1) 結果の概要	3
	ア 回収率	
	イ 墓地需要率	
	ウ 墓地の取得を希望する回答者の意向	
	エ 墓地の取得を希望しない回答者の墓地の状況	
	オ 墓地を購入すると想定した場合の希望	
	カ 市営墓地の開発形態	
	キ 墓地情報の入手先	
	(2) 調査結果	
	ア 回答者の属性	6
	イ 単純集計結果	10
	(ア) 墓地の取得希望について	
	(イ) 墓地を購入すると想定した場合の希望について	
	(ウ) 市営墓地の開発形態について	
	(エ) 墓地を探す際の情報入手先について	
	ウ クロス集計結果	24
	(ア) 属性別に見た墓地の取得希望について	
	(イ) 墓地の取得希望時期別に見た墓地の広さ	
	(ウ) 属性別に見た取得したい墓地の種類	
	(エ) 属性別、墓地の種類別に見た取得するとき最も重視する事項	
	(オ) 属性別、墓地の種類別に見た取得したい墓地の形式	
	(カ) 取得または利用している墓地の種類別、地域別に見た心配事	
	(キ) 墓地のある地域別に見たお墓参りの年間回数	
	(ク) 取得したい墓地の種類別に見た購入する場合の希望総取得費	
	(ケ) 属性別に見た墓地の使用範囲	
	(コ) 属性別に見た墓地の使用期限制度についての考え	
	(ク) 属性別に見た市営墓地の開発形態の希望	
	(コ) 性別、年代別に見た墓地を探す際の情報入手先	
	エ 自由記入の内容	57
3	需要予測	62
参考	過去の調査との比較	65
資料	アンケート調査票	73

1 調査の概要

(1) 調査の目的

家族観の変化やライフスタイルの多様化に伴い、葬送の考え方や墓地の形態も多様化してきている。そのため、本市では、社会情勢等の変化も見ながら、市民の考え方やニーズを定期的に把握し、墓地整備等へ反映していくことが必要である。

本調査を実施することで、市民の考えやニーズを把握し、将来の墓地需要数や供給方策の検討など、今後の墓地行政の参考にすることを目的とする。

(2) 調査主体及び調査機関

- ア 企画・設計・調査・分析・編集 横浜市健康福祉局 健康安全部環境施設課、生活衛生課
総務部相談調整課
- イ 集計・分析・編集 株式会社近代エンジニアリング

(3) 調査手法

- ア 調査地域：横浜市
- イ 調査対象：20歳以上の男女個人
- ウ 標本数：5,000件
- エ 抽出方法：住民基本台帳リストから無作為抽出
- オ 調査方法：郵送法およびインターネットによる横浜市ホームページから回答
- カ 調査時期：平成29年8月10日～9月11日

(4) 調査項目

本調査における調査項目の内容は、次のとおりとした。

ア 属性質問

- (ア) 性別
- (イ) 年代
- (ウ) 世帯主との続柄
- (エ) 世帯構成
- (オ) 居住区
- (カ) 祭祀承継の立場の有無
- (キ) 市内定住志向

イ 一般質問

- (ア) 墓地の取得希望
- (イ) 取得を希望する理由・時期・地域・種類・重視事項・形式
- (ウ) 取得を希望しない理由・取得済み墓地の実態
- (エ) 市民が望む墓地、市営墓地の開発形態、墓地情報の入手先
- (オ) 自由意見

(5) 回収数（率）

2,087件（41.7%）

質問の構成

項目	問番号	設問	対象
属性質問	問1	性別、年代、世帯主との続柄、世帯構成、居住区、祭祀承継の立場の有無、市内定住志向	全員
墓地の取得希望	問2	墓地の取得希望	全員
	問3	(1) 希望理由 (付問 遺骨の状況)	取得希望者 (付問 遺骨保持者)
		(2) 取得希望時期	取得希望者
		(3) 取得したい地域	取得希望者
		(4) 取得希望墓地の種類	取得希望者
		(5) 取得するとき最も重視する事項	取得希望者
		(6) 墓地の形式 (付問 区画されたお墓のタイプ)	取得希望者 (付問 区画されたお墓の希望者)
問4	取得を希望しない理由 (付問 取得済み墓地の実態)	非希望者 (付問 墓地取得済者)	
購入する場合の希望	問5	(1) 取得額	全員
		(2) 広さ	全員
		(3) 使用する範囲	全員
		(4) 使用期限制度についての考え (付問 使用期限の程度)	全員 (付問 使用期限制度の賛成者)
開発形態	問6	今後の市営墓地の形態	全員
情報入手先	問7	墓地を探す際の情報入手先	全員

2 アンケート集計結果

(1) 結果の概要

ア 回収率

回収数 2,087 件（郵送：1,765 件、インターネット：322 件）で、回収率 41.7%であった。

以下で n は回答者数を示す。

イ 墓地需要率〔回答対象：全員（n=2,087）〕（参照 P10）

墓地の取得を希望する回答は、21.1%である。

墓地の取得希望

墓地の取得を希望する 21.1% (441)	墓地の取得を希望しない 77.4% (1,615)	無回答 1.5% (31)
---------------------------	------------------------------	------------------

ウ 墓地の取得を希望する回答者の意向〔回答対象：墓地取得希望者（n=441）〕

年代ごとで、墓地の取得を希望する人の割合は、「40 歳代」（29.9%）、「50 歳代」（25.6%）、「60 歳代」（18.3%）の順で取得希望が多くなっている。先祖のお墓を守る立場別で見ると「お墓を守る立場にないと思う」人（29.5%）、の取得希望が多くなっている。（P24、28）

(ア) 墓地の取得を希望する理由（P11）

「遺骨はないが、将来のために取得したい」（72.3%）が最も多く、「遺骨があるので墓地がほしい」は 7.3%であった。

(イ) 取得希望時期（P12）

「わからない、または考えていない」（39.7%）が約 4 割で最も多かった。「10 年以上先でもよい」（21.1%）、「10 年以内に取得したい」（13.8%）がそれに続く。

(ウ) 取得したい地域（P12）

「横浜市内在がよい」（54.6%）が最も多く、「徒歩圏内の近隣がよい」（13.2%）と合わせると、約 7 割が市内等比較的近い場所を希望している。

(エ) 取得したい墓地の種類（P13、30）

「横浜市営墓地」（42.4%）が最も多く、「こだわらない」（26.1%）、「わからない、または考えていない」（13.6%）がそれに続く。

また、「横浜市営墓地」の取得希望者は、「60 歳代」が 52.1%、「70 歳以上」が 63.0% と年代が高いほど回答が多くなっている。

(オ) 取得するとき最も重視する事項（P13、38）

5 割以上が「お墓の価格、維持管理費」（50.6%）と回答している。

取得したい墓地の種類別で見ても、「横浜市営墓地」の取得希望者のうち、58.3%が「お墓の価格、維持管理費」を取得するとき最も重視する事項に選んでいる。

(カ) 取得したい墓地の形式（P14）

「個々に区画されたお墓」（48.3%）の希望が約 5 割で最も多く、「こだわらない」（22.4%）、「納骨堂」（12.9%）、「合葬型のお墓」（8.2%）がそれに続く。

エ 墓地の取得を希望しない回答者の墓地の状況〔回答対象：墓地取得非希望者（n=1,615）〕

(ア) 墓地の取得を希望しない理由（P15）

「自分の代以前から墓地があるため」（52.4%）が最も多く、「自分が取得した墓地があるため」（19.6%）を合わせた72.0%が既に墓地を利用できる環境にあるため希望しないことがわかる。これは回答者全体からみると、約6割（55.8%）にあたる。

(イ) 取得または利用している墓地の種類（P15）

「宗教法人墓地」（44.2%）が最も多く、「市営等の公営墓地」は15.0%であった。

(ウ) 取得または利用している墓地のある地域（P16）

「横浜市内」（43.0%）が最も多く、「その他の都道府県」（38.1%）がそれに続く。

(エ) 取得または利用している墓地の購入時期（P16）

取得または利用している墓地の購入時期は4割以上が「21年以上前」（43.0%）で、「わからない」（19.9%）も2割ある。

(オ) 取得または利用している墓地の総取得費（P17）

半数以上が「わからない」（55.2%）と回答している。価格の回答のあったうちでは「100～300万円未満」（20.3%）が最も多かった。

(カ) 取得または利用している墓地の年間管理費（P17）

「1万円～2万円未満」（22.4%）と「5千円～1万円未満」（19.2%）がともに約2割であった。

(キ) 取得または利用している墓地の心配事（P18、45）

約4割が「心配事はない」（39.7%）と回答している。心配事の中では「承継者がいない」（21.3%）が約2割で最も多かった。

心配事の「お墓の手入れが行き届かない」は、「横浜市内」（10.2%）、「神奈川県内」（11.8%）、「他の都道府県」（21.2%）の順で遠隔地の墓地ほど手入れの心配が大きくなっている。

(ク) お墓参りの年間回数（P18）

「年1～2回」（32.4%）と「年3～4回」（27.4%）がともに多く、合わせて約6割であった。

オ 墓地を購入すると想定した場合の希望〔回答対象：全員（n=2,087）〕

(ア) 墓地の総取得費（P19）

「50～100万円未満」（30.3%）が最も多く、「50万円未満」（21.4%）と合わせると5割以上が、100万円未満が適当だと考えている。

(イ) 墓地の広さ（P19、29）

「2㎡ぐらい」（26.9%）と「お骨が納まる広さがあればよい」（23.3%）が約2割を占めた。

また、「2年以内」の早期に取得を希望している人は、適当と考える墓地の広さについて「2㎡ぐらい」（38.3%）と回答している人が最も多かった。

(ウ) **墓地の使用範囲** (P20、51)

「先祖代々がよい」(36.8%)が約4割で最も多く、「夫婦でよい」(21.3%)がそれに続く。先祖のお墓を守る立場別で見ると、「お墓を守る立場にないと思う」人では「夫婦でよい」(29.7%)が多く、「先祖代々」(21.2%)を上回っている。

(エ) **墓地の使用期限制度について** (P21)

「墓地を有効に利用するため墓地の使用について更新できることを条件に、10年から60年程度の使用期限を定める制度」については、約6割が「やむを得ない」(59.9%)と回答している。「積極的に取り入れたほうがよい」(14.4%)と合わせて約7割が、使用期限を定める制度に理解を示している。使用期限の長さについては「30年」(30.4%)と「60年」(31.6%)にそれぞれ約3割が望ましいと回答している。

カ 市営墓地の開発形態〔回答対象：全員(複数回答)(n=2,709)〕

(ア) **今後横浜市が市営墓地を計画する場合の墓地の形態** (P22)

「豊かな緑に囲まれ散策や憩いの場として利用できる公園の機能を持った墓地」(41.6%)が最も多く、「個々に区画されたお墓、納骨堂、合葬型のお墓など様々な形態を提供できる墓地」(36.1%)がそれに続く。

キ 墓地情報の入手先〔回答対象：全員(複数回答)(n=4,310)〕

(ア) **墓地を探す際の情報入手先** (P23、56)

「インターネットの広告」が18.1%で最も多かった。ついで、「横浜市のホームページ」(17.5%)、「折込みチラシ」(14.9%)、「区の広報誌」(14.9%)、「新聞の広告」(11.6%)がそれに続く。

年代別に見ると、「20歳代」(33.3%)、「30歳代」(29.5%)、「40歳代」(24.5%)、「50歳代」(20.2%)では、「インターネットの広告」が最も多かった。「60歳代」(17.8%)では、「横浜市のホームページ」、「70歳代」(20.1%)では、「区の広報誌」が最も多くなった。

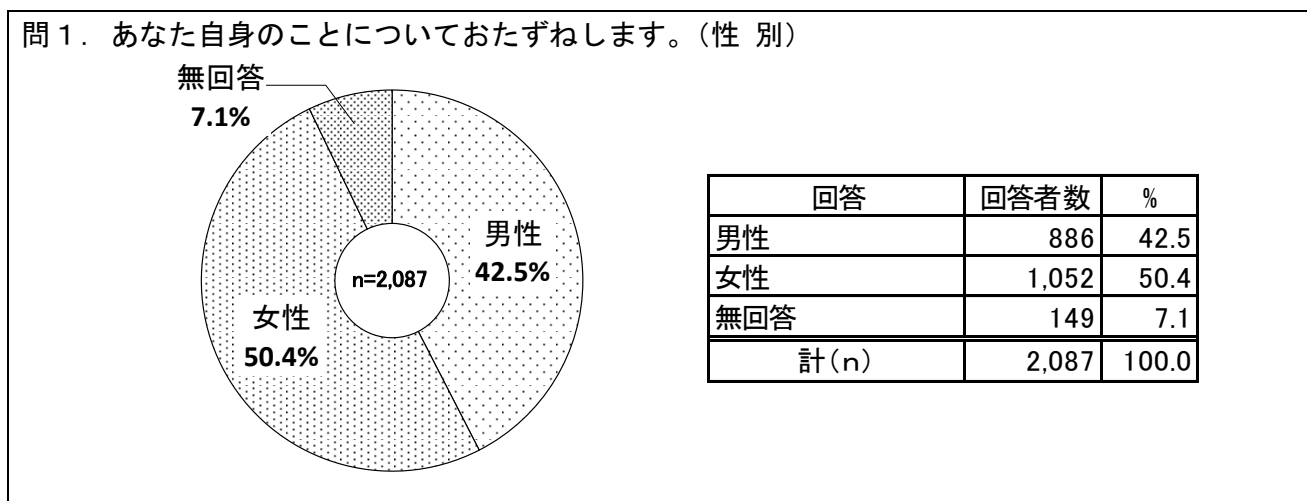
(2) 調査結果

<調査結果の集計にあたって>

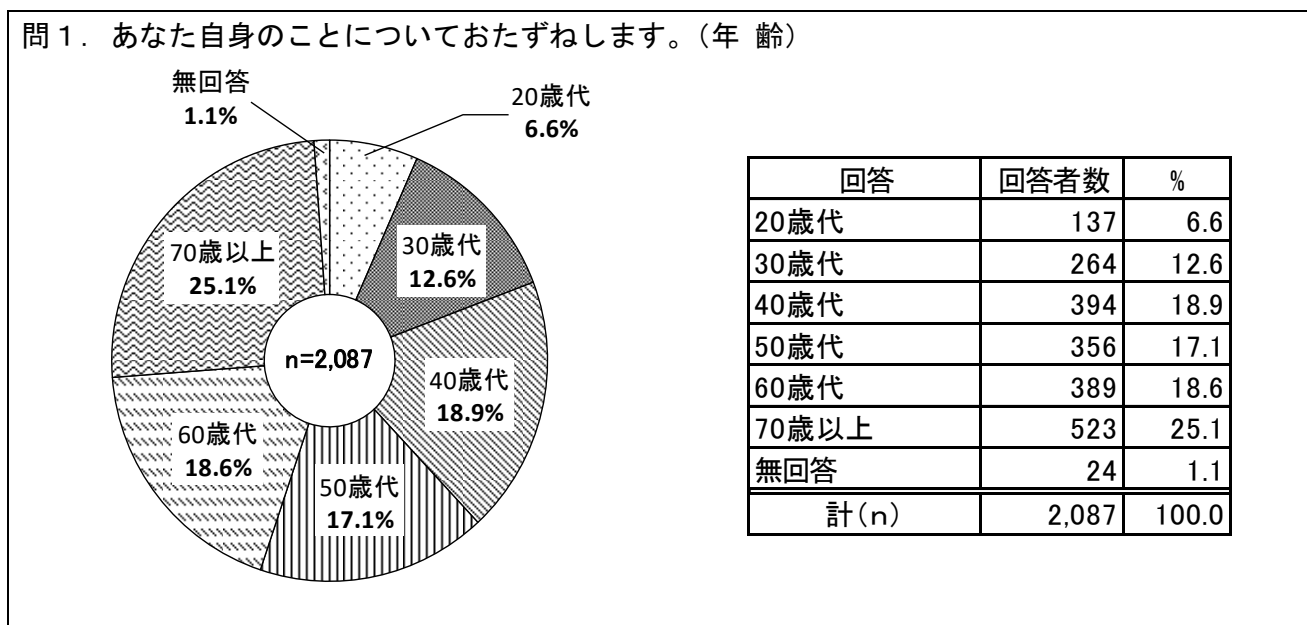
- ・各設問の集計で用いる n は、その設問の回答者数とする。(複数回答可の場合は回答数とする。)
- ・各設問の集計表中の%値は、回答者数に対する各選択肢の構成比とする。(複数回答可の場合は回答数に対するものとする)
- ・集計表中の%値は、次の理由により各選択肢の構成比の合計が 100.0%にならないことがある。
 - ① 四捨五入の関係
 - ② クロス集計で順位づけしたのものについては、無回答等を省略した関係

ア 回答者の属性

(7) 性別

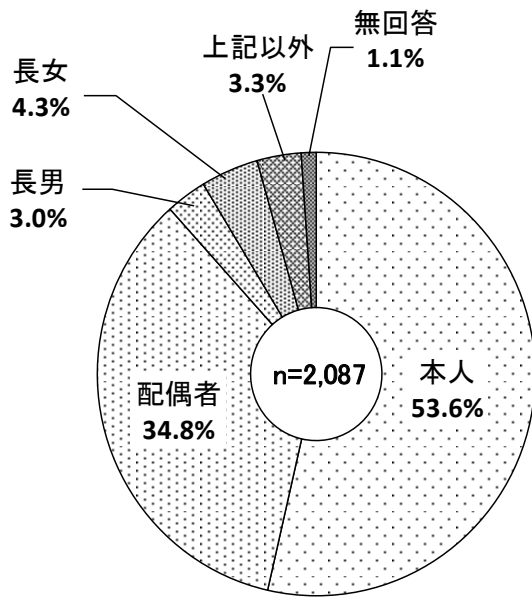


(i) 年代



(ウ) 世帯主との続柄

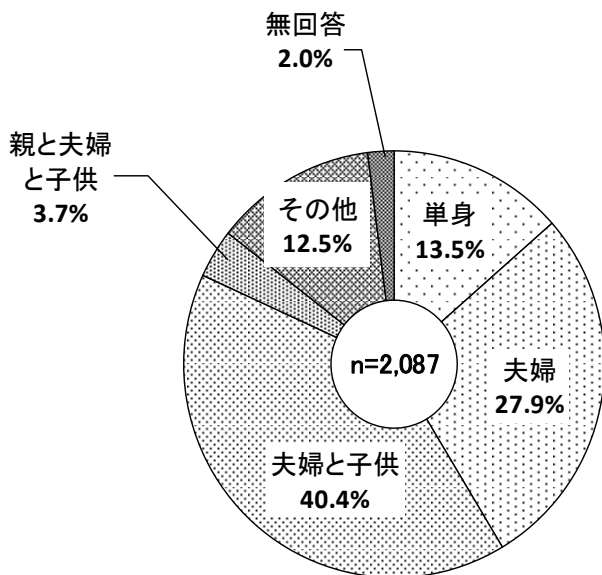
問1. あなた自身のことについておたずねします。(世帯主との続柄)



回答	回答者数	%
本人	1,118	53.6
配偶者	726	34.8
長男	63	3.0
長女	89	4.3
上記以外	68	3.3
無回答	23	1.1
計(n)	2,087	100.0

(I) 世帯構成

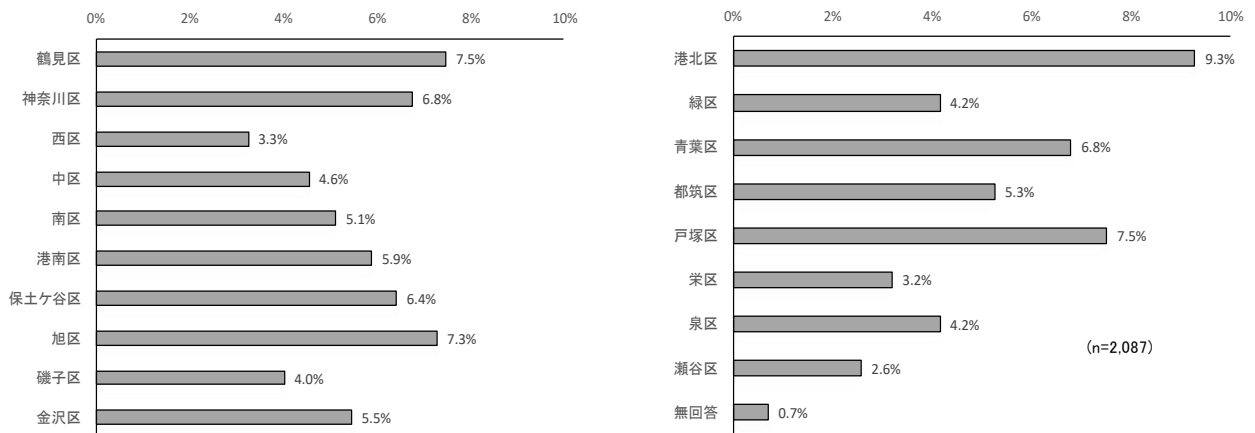
問1. あなた自身のことについておたずねします。(世帯構成)



回答	回答者数	%
単身	282	13.5
夫婦	582	27.9
夫婦と子供	844	40.4
親と夫婦と子供	77	3.7
その他	260	12.5
無回答	42	2.0
計(n)	2,087	100.0

(オ) 居住区

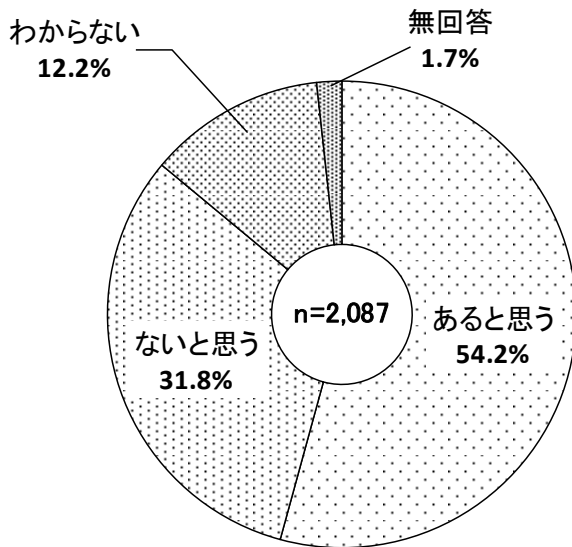
問1. あなた自身のことについておたずねします。(現在お住まいの住所は)



回答	回答者数	%
鶴見区	156	7.5
神奈川区	141	6.8
西区	68	3.3
中区	95	4.6
南区	107	5.1
港南区	123	5.9
保土ヶ谷区	134	6.4
旭区	152	7.3
磯子区	84	4.0
金沢区	114	5.5
港北区	194	9.3
緑区	87	4.2
青葉区	142	6.8
都筑区	110	5.3
戸塚区	157	7.5
栄区	67	3.2
泉区	87	4.2
瀬谷区	54	2.6
無回答	15	0.7
計(n)	2,087	100.0

(カ) 先祖のお墓を守る立場に

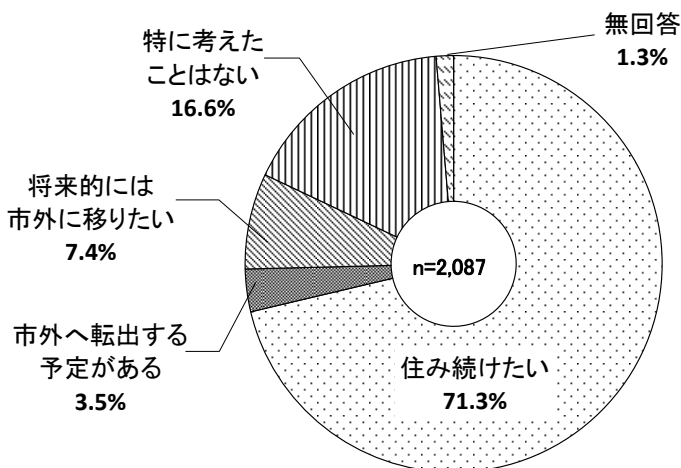
問1. あなた自身のことについておたずねします。(先祖のお墓を守る立場に)



回答	回答者数	%
あると思う	1,132	54.2
ないと思う	664	31.8
わからない	255	12.2
無回答	36	1.7
計(n)	2,087	100.0

(キ) 市内定住志向

問1. あなた自身のことについておたずねします。(今後の市内居住について)



回答	回答者数	%
住み続けたい	1,488	71.3
市外へ転出する予定がある	69	3.3
将来的には市外に移りたい	155	7.4
特に考えたことはない	347	16.6
無回答	28	1.3
計(n)	2,087	100.0

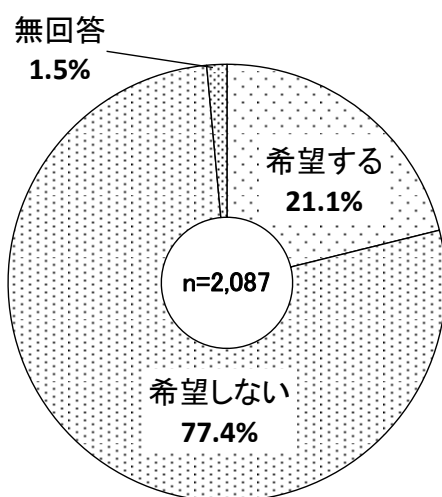
イ 単純集計結果

(7) 墓地の取得希望について

a 墓地の取得希望

21.1%が墓地の取得を希望している。

問 2. あなたは墓地の取得を希望していますか。



回答	回答者数	%
希望する	441	21.1
希望しない	1,615	77.4
無回答	31	1.5
計(n)	2,087	100.0

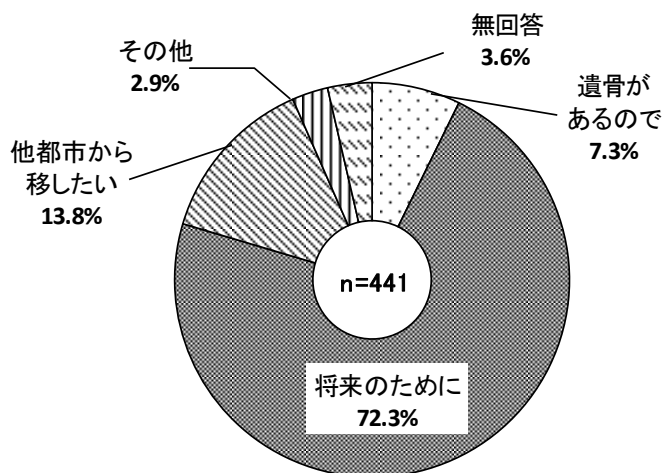
b 取得を希望する理由

墓地の取得を希望する理由は、「遺骨はないが、将来のために」(72.3%) が約8割を占め最も多く、「遺骨があるので」は7.3%に留まっている。遺骨保持率は、回答者全体(n=2,087) から見ると1.5%であった。

遺骨保持者の約4割が遺骨を「自宅に保管している」(40.6%)。

問3. 問2で墓地の取得を「希望する」とお答えの方におたずねします。

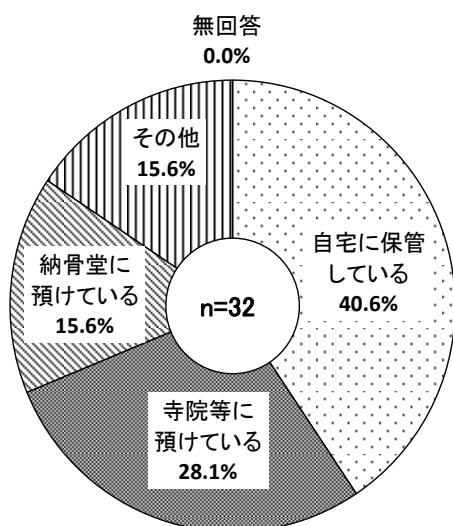
(1) 墓地の取得を希望している理由は次のどれですか。(主な理由を1つ)



回答	回答者数	%
遺骨があるので	32	7.3
将来のために	319	72.3
他都市から移したい	61	13.8
その他	13	2.9
無回答	16	3.6
計(n)	441	100.0

付問 (1)で遺骨があるとお答えの方におたずねします。

現在、お持ちの遺骨をどうしていますか。(保管場所等)



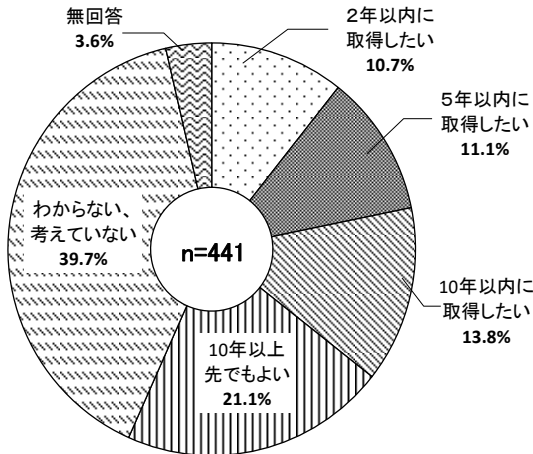
回答	回答者数	%
自宅に保管している	13	40.6
寺院等に預けている	9	28.1
納骨堂に預けている	5	15.6
その他	5	15.6
無回答	0	0.0
計(n)	32	100.0

c 取得希望時期

「わからない、または考えていない」(39.7%)が最も多かった。「10年以上先でもよい」(21.1%)、「10年以内に取得したい」(13.8%)がそれに続く。

問3. 問2で墓地の取得を「希望する」とお答えの方におたずねします。

(2) あなたは墓地をいつごろ取得するお考えですか。



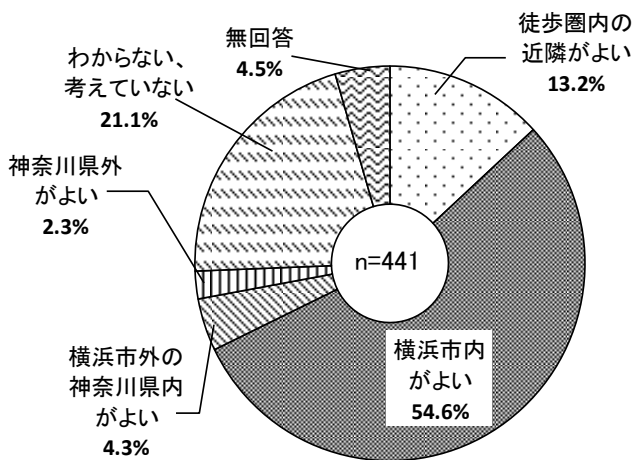
回答	回答者数	%
2年以内に取得したい	47	10.7
5年以内に取得したい	49	11.1
10年以内に取得したい	61	13.8
10年以上先でもよい	93	21.1
わからない、考えていない	175	39.7
無回答	16	3.6
計(n)	441	100.0

d 取得したい地域

墓地を取得したい地域は、「横浜市内がよい」(54.6%)が半数以上で最も多く、「徒歩圏内の近隣がよい」(13.2%)を合わせると、約7割(67.8%)が市内等比較的近い場所の墓地を希望している。

問3. 問2で墓地の取得を「希望する」とお答えの方におたずねします。

(3) あなたは墓地をどの地域に取得したいとお考えですか。



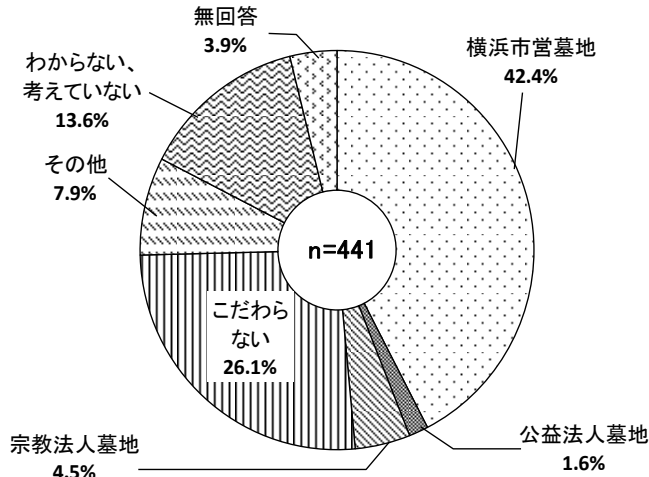
回答	回答者数	%
徒歩圏内の近隣がよい	58	13.2
横浜市内がよい	241	54.6
横浜市内外の神奈川県内がよい	19	4.3
神奈川県外がよい	10	2.3
わからない、考えていない	93	21.1
無回答	20	4.5
計(n)	441	100.0

e 取得したい墓地の種類

取得したい墓地の種類は、「横浜市営墓地（横浜市が設置した墓地）」（42.4%）が4割台で最も多く、「こだわらない」（26.1%）、「わからない、または考えていない」（13.6%）がそれに続く。

問3. 問2で墓地の取得を「希望する」とお答えの方におたずねします。

(4) あなたが取得したい墓地は次のどれですか。（主なものを1つ）



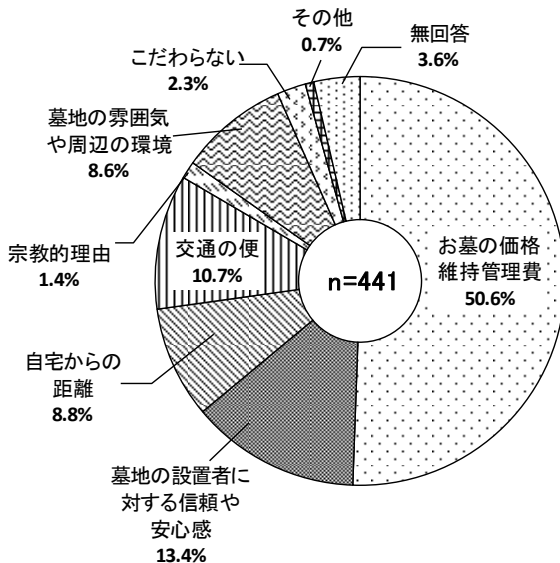
回答	回答者数	%
横浜市営墓地	187	42.4
公益法人墓地	7	1.6
宗教法人墓地	20	4.5
こだわらない	115	26.1
その他	35	7.9
わからない、考えていない	60	13.6
無回答	17	3.9
計(n)	441	100.0

f 墓地を取得するとき最も重視する事項

取得するとき最も重視する事項は4割以上が「お墓の価格、維持管理費」（50.6%）と回答している。「墓地の設置者に対する信頼や安心感」（13.4%）や「交通の便」（10.7%）がそれに続いている。

問3. 問2で墓地の取得を「希望する」とお答えの方におたずねします。

(5) 取得するとき最も重視する事項はどれですか。（主なものを1つ）



回答	回答者数	%
お墓の価格、維持管理費	223	50.6
墓地の設置者に対する信頼や安心感	59	13.4
自宅からの距離	39	8.8
交通の便	47	10.7
宗教的理由(宗旨宗派)	6	1.4
墓地の雰囲気や周辺の環境	38	8.6
こだわらない	10	2.3
その他	3	0.7
無回答	16	3.6
計(n)	441	100.0

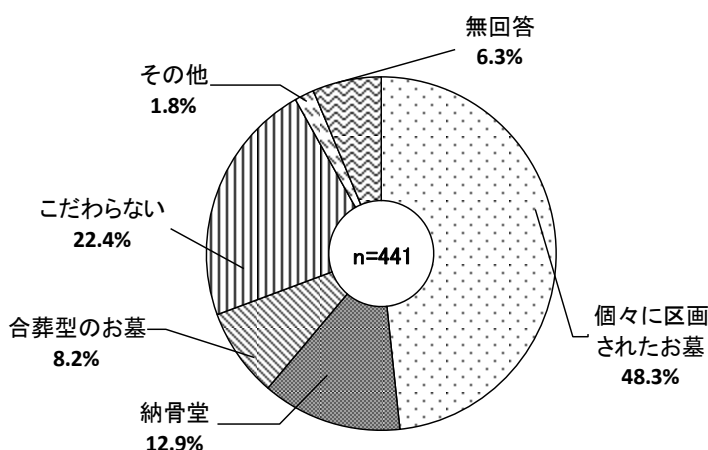
g 取得したい墓地の形式

取得したい墓地の形式としては、「個々に区画されたお墓」(48.3%)の希望が約5割で最も多く、「こだわらない」(22.4%)、「納骨堂(遺骨を屋内の納骨壇に安置する施設)」(12.9%)、「合葬型のお墓(多数の方が共同で祀られるお墓)」(8.2%)がそれに続く。「その他」の具体的記述では、「樹木葬」や「わからない・まだ決めていない」などの回答があった。

また、「個々に区画されたお墓」の墓標はどのようなものがよいかは、「伝統的な縦長の和型墓石」(37.1%)が最も多く、「横長の洋型の墓石」(29.1%)、「プレート型の墓石」(22.5%)がそれに続いている。

問3. 問2で墓地の取得を「希望する」とお答えの方におたずねします。

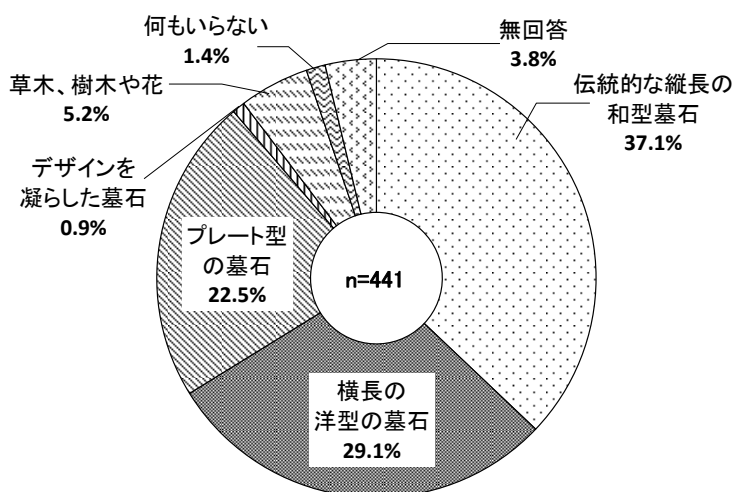
(6) あなたは今後墓地を取得するとしたらどのような墓地を求められますか。



回答	回答者数	%
個々に区画されたお墓	213	48.3
納骨堂	57	12.9
合葬型のお墓	36	8.2
こだわらない	99	22.4
その他	8	1.8
無回答	28	6.3
計(n)	441	100.0

付問 (6)で「個々に区画されたお墓」とお答えの方におたずねします。

墓標はどのようなものがよいとお考えですか。別紙「墓標のいろいろ」のイラストをご覧になりお答えください。



回答	回答者数	%
伝統的な縦長の和型墓石	79	37.1
横長の洋型の墓石	62	29.1
プレート型の墓石	48	22.5
デザインを凝らした墓石	2	0.9
草木、樹木や花	11	5.2
何もいらない	3	1.4
無回答	8	3.8
計(n)	213	100.0

h 墓地の取得を希望しない理由

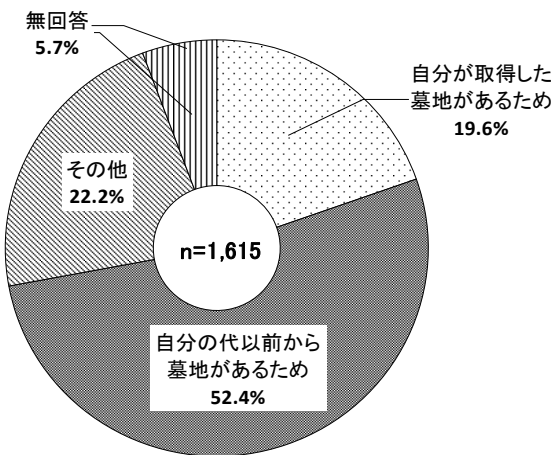
墓地の取得を希望しない理由は「自分の代以前から墓地があるため」(52.4%)が5割以上で最も多く、「自分が取得した墓地があるため」(19.6%)を合わせると、取得を希望しない人の約7割(72.0%)が、既に墓地を利用できる環境にあるため希望しないことがわかる。

既に墓地を利用できる環境にある人の割合は、回答者全体(n=2,087)から見ると、55.8%である。

「その他」では359件のうち271件の記述があった。最も多かったのは「墓は不要である」(72件)というもので、続いて、「まだ考えていない」(59件)、「希望する形態の墓地がない」(39件)「経済的理由」(36件)、「承継者がいない、子どもに負担をかけたくない」など将来の維持管理の不安に関するもの(30件)があった。このほか、「(郷里や親族の墓地など)利用できる墓がある」など既に墓地のめどがあるもの(35件)もあった。

問4. 問2で「希望しない」とお答えの方におたずねします。

(1) 希望しない理由をお聞かせください(主な理由を1つ)



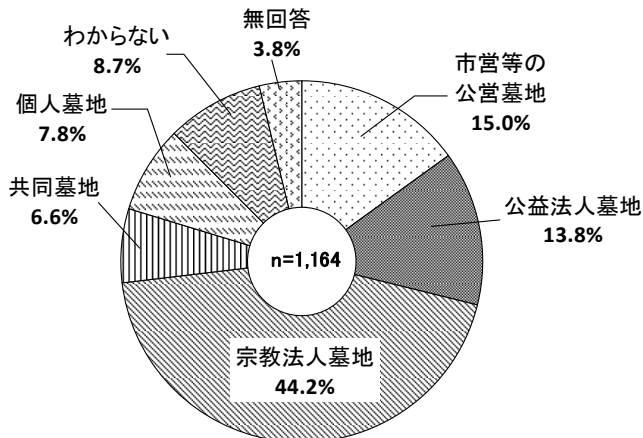
回答	回答者数	%
自分が取得した墓地があるため	317	19.6
自分の代以前から墓地があるため	847	52.4
その他	359	22.2
無回答	92	5.7
計(n)	1,615	100.0

i 取得または利用している墓地の種類

取得または利用している墓地の種類は「宗教法人墓地(寺院、教会等が設置した墓地)」(44.2%)が半数近くで最も多く、「市営等の公営墓地」は15.0%であった。

問4(1)付問 墓地をお持ちの方及び利用できる墓地のある方におたずねします。

(i) あなたの墓地は、次のどれですか。



回答	回答者数	%
市営等の公営墓地	175	15.0
公益法人墓地	161	13.8
宗教法人墓地	515	44.2
共同墓地	77	6.6
個人墓地	91	7.8
わからない	101	8.7
無回答	44	3.8
計(n)	1,164	100.0

※問4(1)では「その他」「無回答」だが(i)に回答のあったものを加えて集計。

以下、(vii)まで回答者数(n)は、この数を用いる。

j 取得または利用している墓地のある地域

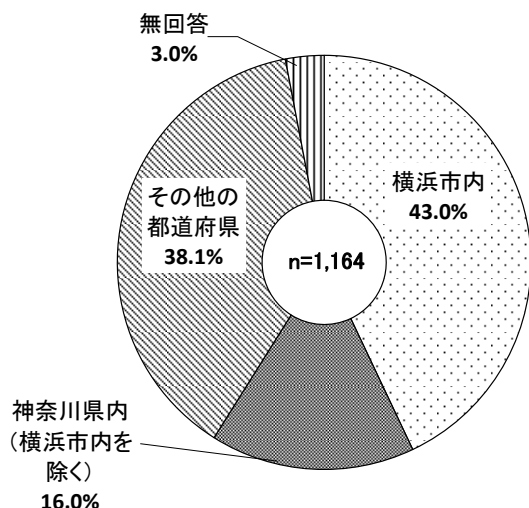
取得または利用している墓地のある地域は「横浜市内」(43.0%)が約4割で最も多く、「その他の都道府県」(38.1%)がそれに続く。

443件のうち具体的な地域名では402件の記述があった。都道府県名で集計すると、多い順に

- ① 東京都 111、② 静岡県 44、③ 埼玉県 23、④ 千葉県 20、⑤ 兵庫県 12 などである。

問4(1)付問 墓地をお持ちの方及び利用できる墓地のある方におたずねします。

(ii) あなたの墓地は、どの地域にありますか。



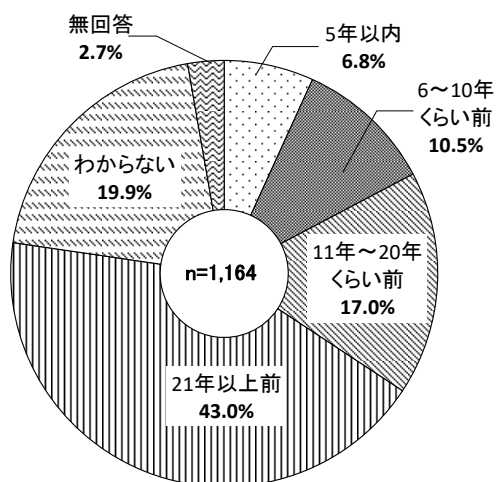
回答	回答者数	%
横浜市内	500	43.0
神奈川県内(横浜市内を除く)	186	16.0
その他の都道府県	443	38.1
無回答	35	3.0
計(n)	1,164	100.0

k 取得または利用している墓地の購入時期

取得または利用している墓地の購入時期は4割以上が「21年以上前」(43.0%)で、「わからない」(19.9%)も2割ある。

問4(1)付問 墓地をお持ちの方及び利用できる墓地のある方におたずねします。

(iii) いっごろ購入しましたか。



回答	回答者数	%
5年以内	79	6.8
6~10年くらい前	122	10.5
11年~20年くらい前	198	17.0
21年以上前	501	43.0
わからない	232	19.9
無回答	32	2.7
計(n)	1,164	100.0

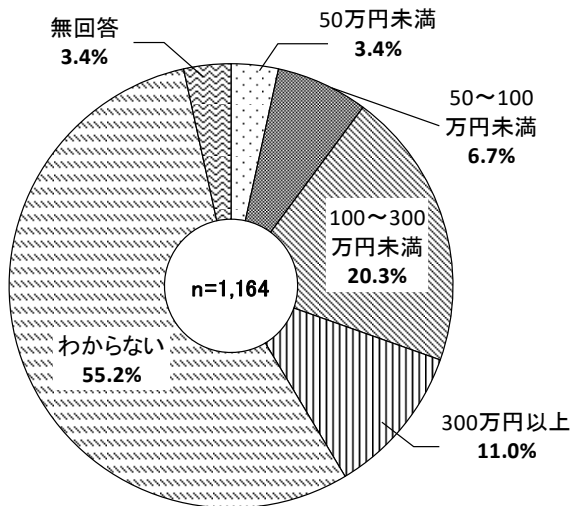
l 取得または利用している墓地の総取得費

取得または利用している墓地の総取得費^{*}は、半数以上が「わからない」(55.2%)と回答している。価格の回答があったうちでは「100～300万円未満」(20.3%)が2割で最も多い。

(※総取得費とは、永代使用料、墓石代、工事代等取得時にかかる総額)

問 4(1) 付問 墓地をお持ちの方及び利用できる墓地のある方におたずねします。

(iv) 墓地の総取得費はいくらでしたか。



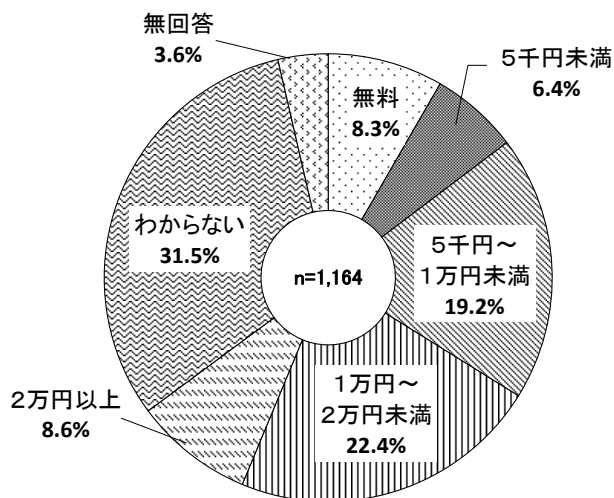
回答	回答者数	%
50万円未満	40	3.4
50～100万円未満	78	6.7
100～300万円未満	236	20.3
300万円以上	128	11.0
わからない	642	55.2
無回答	40	3.4
計(n)	1,164	100.0

m 取得または利用している墓地の年間の管理費

取得または利用している墓地の年間の管理費は、「1万円～2万円未満」(22.4%)と「5千円～1万円未満」(19.2%)がともに約2割であった。約3割が「わからない」(31.5%)と回答している。

問 4(1) 付問 墓地をお持ちの方及び利用できる墓地のある方におたずねします。

(v) 年間の管理費（清掃料など維持にかかる費用）



回答	回答者数	%
無料	97	8.3
5千円未満	74	6.4
5千円～1万円未満	223	19.2
1万円～2万円未満	261	22.4
2万円以上	100	8.6
わからない	367	31.5
無回答	42	3.6
計(n)	1,164	100.0

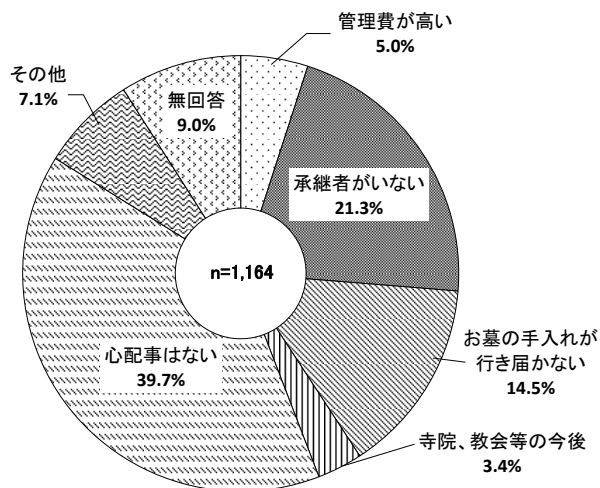
n 取得または利用している墓地の心配事

将来も含めた取得または利用している墓地の心配事は、約4割が「心配事はない」(39.7%)と回答している。心配事の中では「承継者がいない」(21.3%)が2割で最も多い。

「その他」では83件のうち76件の記述があった。「遠い、交通が不便」(16件)、「承継者はいるが維持してくれるか・将来承継者がいなくなる」など承継者に関する不安(14件)などが多かった。

問4(1)付問 墓地をお持ちの方及び利用できる墓地のある方におたずねします。

(vi) 将来も含め墓地の心配事は何ですか。



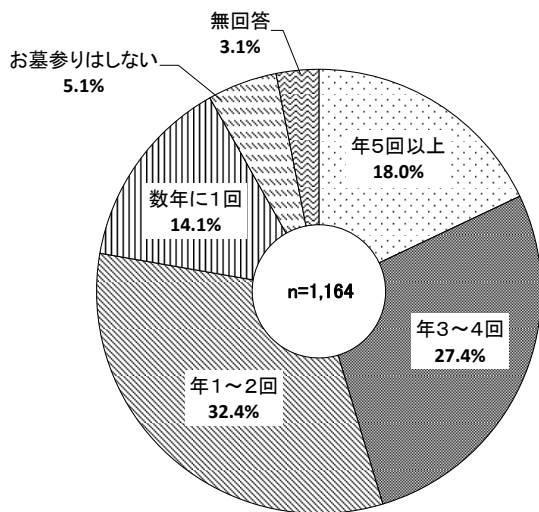
回答	回答者数	%
管理費が高い	58	5.0
承継者がいない	248	21.3
お墓の手入れが行き届かない	169	14.5
寺院、教会等の今後	39	3.4
心配事はない	462	39.7
その他	83	7.1
無回答	105	9.0
計(n)	1,164	100.0

o お墓参りの年間回数

お墓参りの頻度は、「年1～2回」(32.4%)と「年3～4回」(27.4%)がともに多く、合わせて約6割あった。

問4(1)付問 墓地をお持ちの方及び利用できる墓地のある方におたずねします。

(vii) あなたは普段どの程度お墓参りをしますか。



回答	回答者数	%
年5回以上	209	18.0
年3～4回	319	27.4
年1～2回	377	32.4
数年に1回	164	14.1
お墓参りはしない	59	5.1
無回答	36	3.1
計(n)	1,164	100.0

(イ) 墓地を購入すると想定した場合の希望について

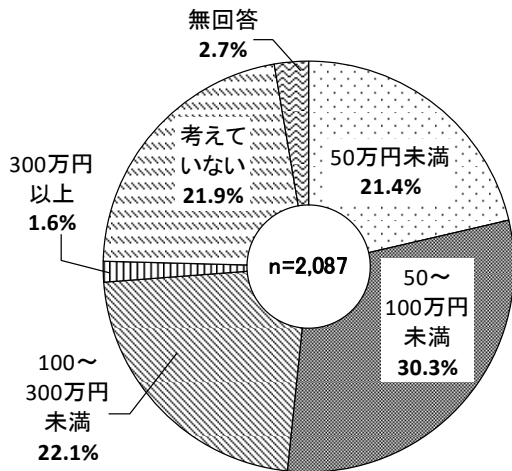
a 適当だと思う墓地の取得費用

墓地を購入すると想定した場合、適当だと思う墓地の総取得費^{*}は、「50～100万円未満」(30.3%)という回答が3割あり、「50万円未満」(21.4%)と合わせると、全体の半数以上が100万円未満が適当だと考えている。

(※総取得費とは、永代使用料、墓石代、工事代等取得時にかかる総額)

問5. あなたが墓地を購入すると想定してお答えください。

(1) 墓地の総取得費はどのくらいが適当とお考えですか。



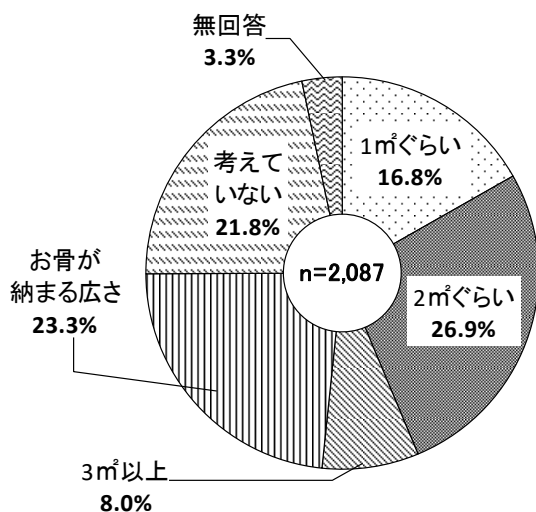
回答	回答者数	%
50万円未満	446	21.4
50～100万円未満	632	30.3
100～300万円未満	462	22.1
300万円以上	34	1.6
考えていない	457	21.9
無回答	56	2.7
計(n)	2,087	100.0

b 適当だと思う墓地の広さ

墓地を購入すると想定した場合、適当だと思う墓地の広さは「2㎡(1.4m×1.4m)ぐらい」(26.9%)という回答が約3割で最も多く、「お骨が納まる広さがあればよい」(23.3%)、「考えていない」(21.8%)がそれに続いている。

問5. あなたが墓地を購入すると想定してお答えください。

(2) 墓地の広さは、どのくらいが適当とお考えですか。



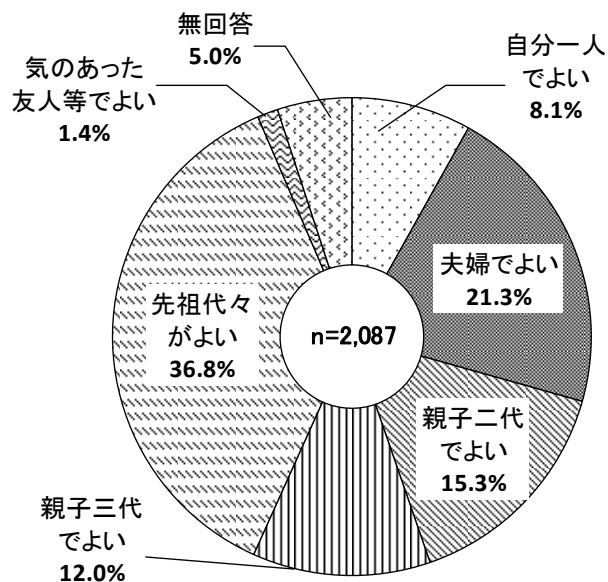
回答	回答者数	%
1㎡ぐらい	350	16.8
2㎡ぐらい	562	26.9
3㎡以上	166	8.0
お骨が納まる広さ	486	23.3
考えていない	454	21.8
無回答	69	3.3
計(n)	2,087	100.0

c 墓地の使用範囲

墓地をどのような範囲で使用すればよいかは、「先祖代々がよい」(36.8%)が約4割で最も多く、「夫婦でよい」(21.3%)がそれに続いている。

問5. あなたが墓地を購入すると想定してお答えください。

(3) 墓地はどのような範囲で使用すればよいとお考えですか。



回答	回答者数	%
自分一人でよい	169	8.1
夫婦でよい	444	21.3
親子二代でよい	320	15.3
親子三代でよい	251	12.0
先祖代々がよい	769	36.8
気のあった友人等でよい	29	1.4
無回答	105	5.0
計(n)	2,087	100.0

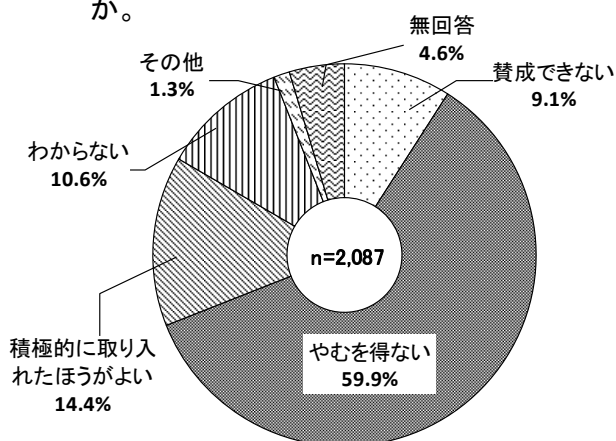
d 墓地の使用期限制度について

「墓地を有効に利用するため墓地の使用について更新できることを条件に、10年から60年程度の使用期限を定める制度」についてたずねたところ、約6割が「承継者がいなくなると無縁墓地となるため、この制度もやむを得ない」(59.9%)と回答している。「他の人の再使用が可能となるため、積極的にこの制度を取り入れた方がよい」(14.4%)と合わせると、全体の約7割が、使用期限を定める制度に理解を示している。

使用期限の長さとしては、約3割が「60年」(31.6%)または「30年」(30.4%)が望ましいと回答している。「その他」の記述では、「レンタル制度」や「33回忌以降に合葬」という意見があった。また、使用期限については90件のうち77件の記述があった。主なものは「承継者がなくなったとき」(33件)、現状では判断できない(6件)、本人(生前)や承継者の「希望制(申告制)」(4件)などであった。

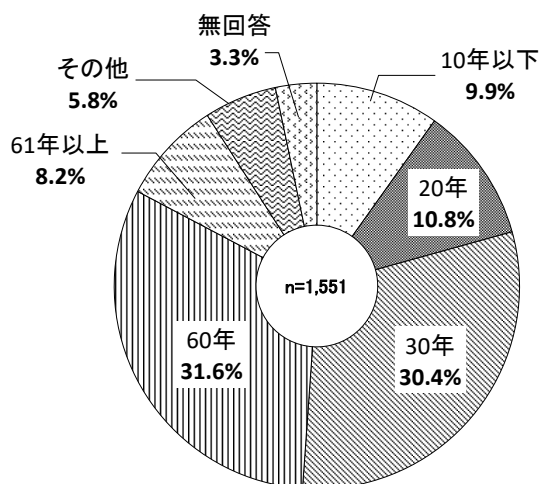
問5. あなたが墓地を購入すると想定してお答えください。

(4) 墓地を有効に利用するため墓地の使用について更新できることを条件に、10年から60年程度の使用期限を定める制度があります。(承継者がいない墓地は、墓園内の無縁合葬墓へ改葬されることが前提となっています。) あなたはこのことについて、どのようにお考えですか。



回答	回答者数	%
賛成できない	189	9.1
やむを得ない	1,251	59.9
積極的に取り入れたほうがよい	300	14.4
わからない	222	10.6
その他	28	1.3
無回答	97	4.6
計(n)	2,087	100.0

付問 この制度を「やむを得ない」、「取り入れたほうがよい」とお答えの方におたずねします。使用期限はどの程度が望ましいとお考えですか。



回答	回答者数	%
10年以下	153	9.9
20年	168	10.8
30年	472	30.4
60年	490	31.6
61年以上	127	8.2
その他	90	5.8
無回答	51	3.3
計(n)	1,551	100.0

※問5(4)では「無回答」だが使用期限の回答のあったものを加えて集計

(ウ) 市営墓地の開発形態について

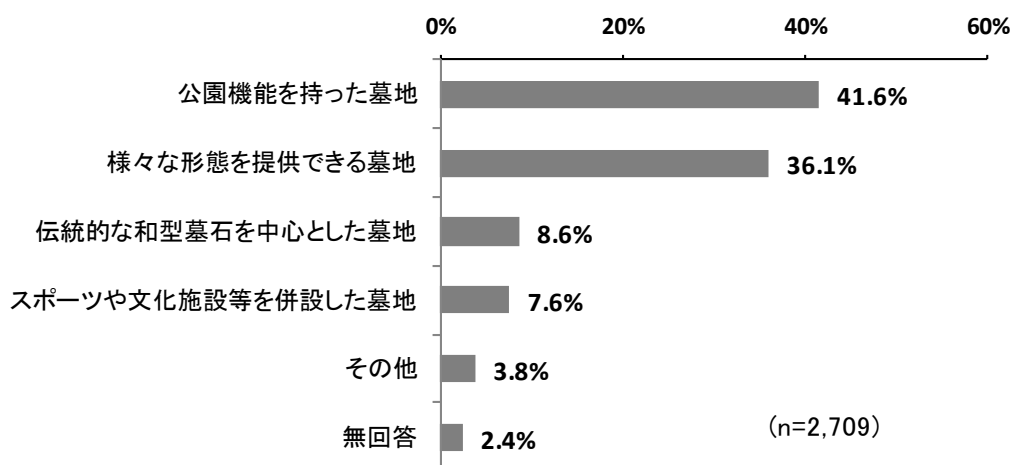
a 市営墓地の開発形態

今後、横浜市が市営墓地を計画する場合の墓地の形式は、「豊かな緑に囲まれ散策や憩いの場として利用できる公園の機能を持った墓地」(41.6%)が最も多く、「個々に区画されたお墓、納骨堂、合葬型のお墓など様々な形態を提供できる墓地」(36.1%)がそれに続いている。

「その他」では103件のうち88件の記述があった。「合葬式・納骨式」(10件)や「樹木葬」(11件)「自然に帰る」(10件)など、個々に区画されたお墓ではないタイプを希望する意見が多かった。施設ニーズとして「バリアフリー」(4件)を求める声があった。ある一方、「墓地施設は不要」(2件)という意見もあった。

その他、「交通の便がよい場所」(8件)などお参りしやすい場所を求める意見があった。

問 6. 現在、横浜市内には、メモリアルグリーンや日野公園墓地などの市営墓地がありますが、今後さらに、横浜市が市営墓地を計画するとしたら、あなたはどのような墓地にすべきとお考えですか。(複数回答可)



回答	回答数	%
公園機能を持った墓地	1,127	41.6
様々な形態を提供できる墓地	977	36.1
伝統的な和型墓石を中心とした墓地	232	8.6
スポーツや文化施設等を併設した墓地	205	7.6
その他	103	3.8
無回答	65	2.4
計(n)	2,709	100.0

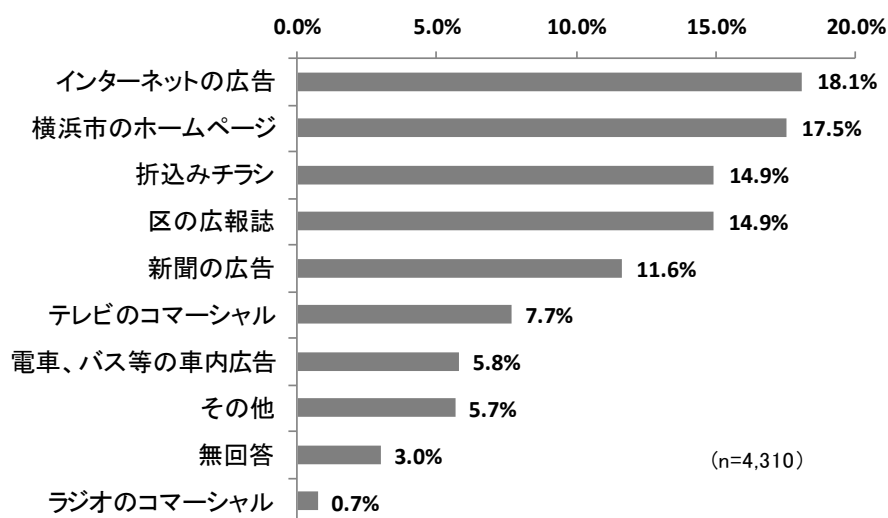
(I) 墓地を探す際の情報入手先について

a 墓地を探す際の情報入手先

墓地を探す際の情報入手先として、「インターネットの広告」(18.1%)と「横浜市のホームページ」(17.5%)がそれぞれ約2割を占めた。これは、約4割がインターネットを利用して情報を入手していることになる。「区の広報誌」(14.9%)、「折込みチラシ」(14.9%)、「新聞の広告」(11.6%)と紙媒体が続く。

その他の回答では、「友人・知人・親戚などからの口コミ」(48件)、「宗教法人から」(16件)、「仏具店・石材店・葬儀社などの関連企業から」(13件)があった。

問7. お墓を探す場合にどのような所から情報を入手されますか。(複数回答可)



回答	回答数	%
インターネットの広告	780	18.1
横浜市のホームページ	756	17.5
折込みチラシ	644	14.9
区の広報誌	643	14.9
新聞の広告	501	11.6
テレビのコマーシャル	331	7.7
電車、バス等の車内広告	250	5.8
その他	244	5.7
無回答	129	3.0
ラジオのコマーシャル	32	0.7
計(n)	4,310	100.0

ウ クロス集計結果

(7) 属性別に見た墓地の取得希望について

問 2. の墓地の取得希望を属性別に見ると、次のとおりである。

【性別】

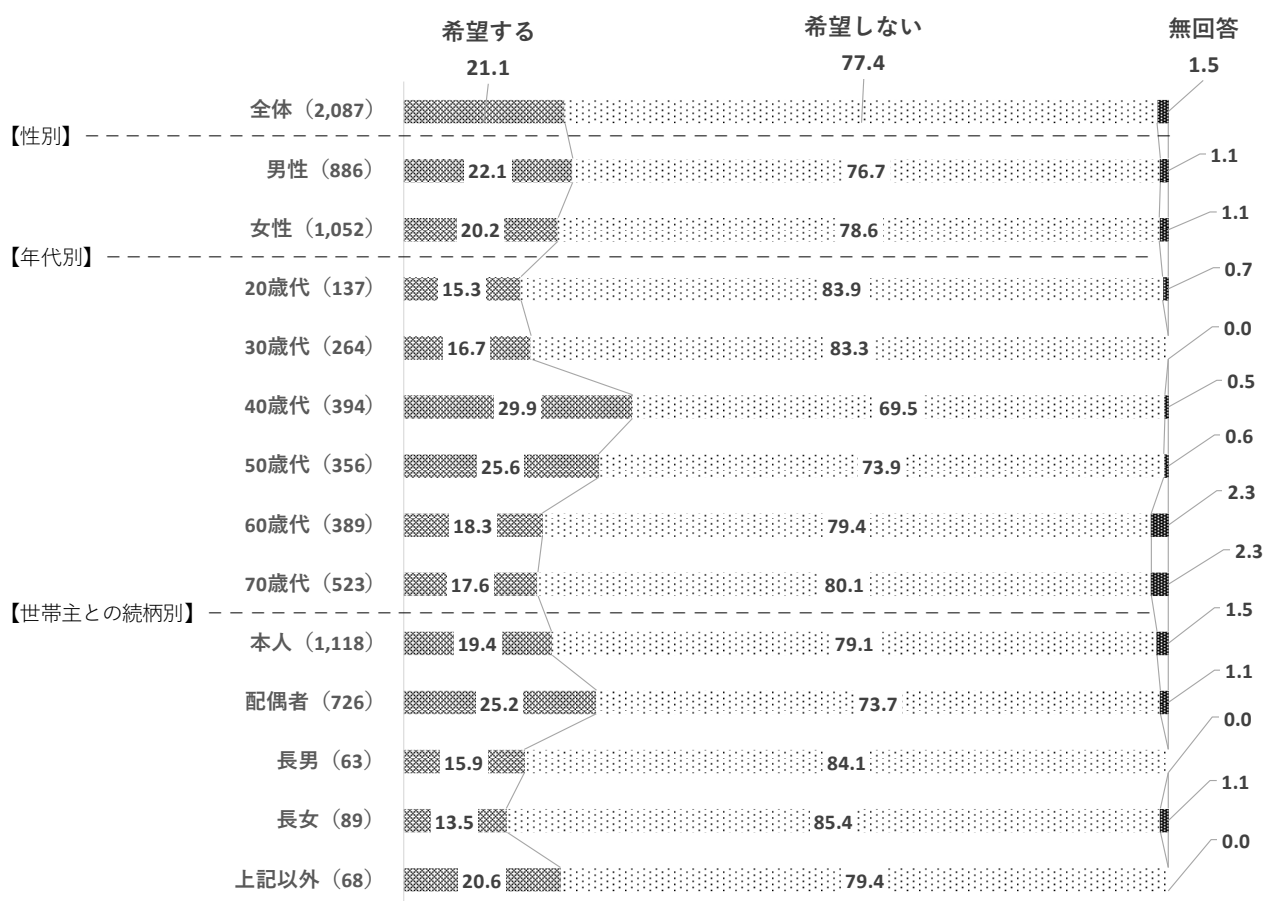
「男性」の取得希望は 22.1% で、「女性」(20.2%) より 1.9% 上回っている。

【年代別】

「40 歳代」までは、概ね年代が上がるとともに取得希望が高くなる傾向にあるが、「50 歳代」以上では取得希望が減る傾向にある。最も取得希望が高いのは「40 歳代」の 29.9% で、最も低いのは「20 歳代」の 15.3% であった。

【世帯主との続柄別】

世帯主の続柄で見ると、「本人」(19.4%) と「配偶者」(25.2%) はともに約 2 割が墓地取得を希望している一方、「長女」は 13.5% で低くなっている。



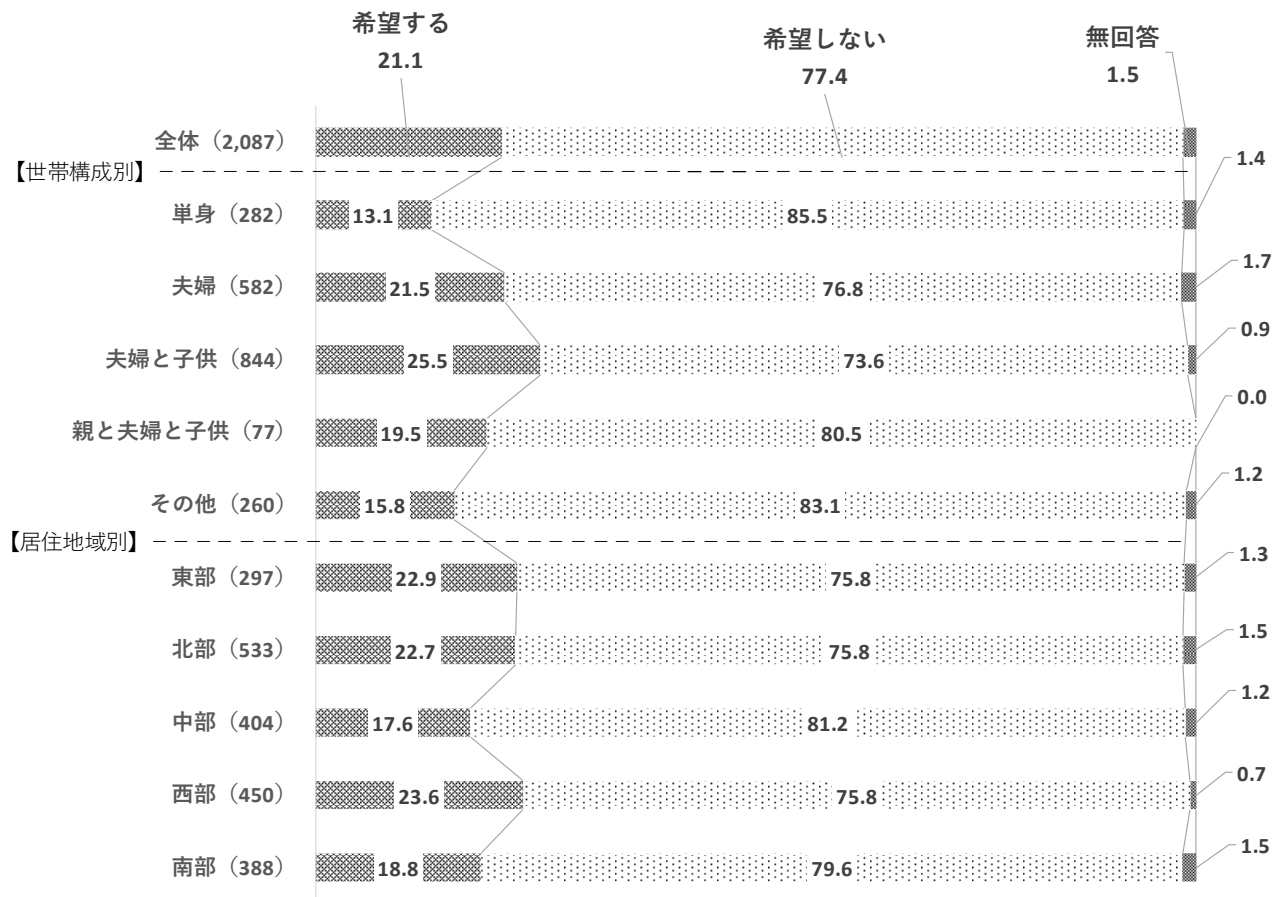
		合 計	問 2 墓地の取得希望		
			希望する	希望しない	無回答
全 体		2,087 100.0%	441 21.1%	1,615 77.4%	31 1.5%
問 1-1 性 別	男 性	886 100.0%	196 22.1%	680 76.7%	10 1.1%
	女 性	1,052 100.0%	213 20.2%	827 78.6%	12 1.1%
	無回答	149 100.0%	32 21.5%	108 72.5%	9 6.0%
問 1-2 年代別	20 歳代	137 100.0%	21 15.3%	115 83.9%	1 0.7%
	30 歳代	264 100.0%	44 16.7%	220 83.3%	0 0.0%
	40 歳代	394 100.0%	118 29.9%	274 69.5%	2 0.5%
	50 歳代	356 100.0%	91 25.6%	263 73.9%	2 0.6%
	60 歳代	389 100.0%	71 18.3%	309 79.4%	9 2.3%
	70 歳以上	523 100.0%	92 17.6%	419 80.1%	12 2.3%
	無回答	24 100.0%	4 16.7%	15 62.5%	5 20.8%
問 1-3 世帯主との 続柄別	本 人	1,118 100.0%	217 19.4%	884 79.1%	17 1.5%
	配偶者	726 100.0%	183 25.2%	535 73.7%	8 1.1%
	長 男	63 100.0%	10 15.9%	53 84.1%	0 0.0%
	長 女	89 100.0%	12 13.5%	76 85.4%	1 1.1%
	上記以外	68 100.0%	14 20.6%	54 79.4%	0 0.0%
	無回答	23 100.0%	5 21.7%	13 56.5%	5 21.7%

【世帯構成別】

「夫婦と子供」(25.5%)の世帯で取得希望が最も高く、「夫婦」(21.5%)、「親と夫婦と子供」(19.5%)、がそれに続いている。

【居住地域別】

居住地域では、「西部」(23.6%)、「北部」(22.7%)、「西部」(23.6%)で取得希望が2割を超えてやや高くなっている。



地域分類は、「新墓園等構想委員会の報告」
(平成3年6月)による

東部：鶴見区、神奈川区
 北部：港北区、緑区、青葉区、都筑区
 中部：西区、中区、南区、保土ヶ谷区
 西部：旭区、戸塚区、泉区、瀬谷区
 南部：港南区、磯子区、金沢区、栄区

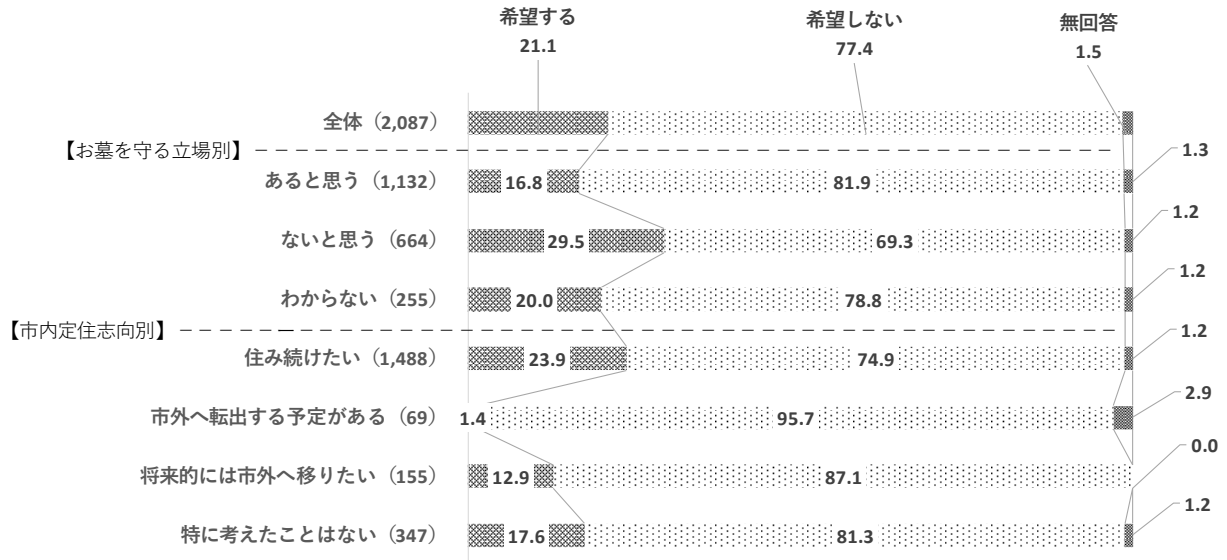
		合 計	問 2 墓地の取得希望		
			希望する	希望しない	無回答
全 体		2,087 100.0%	441 21.1%	1,615 77.4%	31 1.5%
問 1-4 世帯構成別	単 身	282 100.0%	37 13.1%	241 85.5%	4 1.4%
	夫 婦	582 100.0%	125 21.5%	447 76.8%	10 1.7%
	夫婦と子供	844 100.0%	215 25.5%	621 73.6%	8 0.9%
	親と夫婦と子供	77 100.0%	15 19.5%	62 80.5%	0 0.0%
	その他	260 100.0%	41 15.8%	216 83.1%	3 1.2%
	無回答	42 100.0%	8 19.0%	28 66.7%	6 14.3%
問 1-5 居住地域別	東 部	297 100.0%	68 22.9%	225 75.8%	4 1.3%
	北 部	533 100.0%	121 22.7%	404 75.8%	8 1.5%
	中 部	404 100.0%	71 17.6%	328 81.2%	5 1.2%
	西 部	450 100.0%	106 23.6%	341 75.8%	3 0.7%
	南 部	388 100.0%	73 18.8%	309 79.6%	6 1.5%
	無回答	15 100.0%	2 13.3%	8 53.3%	5 33.3%

【お墓を守る立場別】

「先祖のお墓を守る立場にあると思う」人（承継者）の墓地取得希望は16.8%であるのに対し、「先祖のお墓を守る立場にないと思う」人（非承継者）の取得希望が29.5%と高くなっている。

【市内定住志向別】

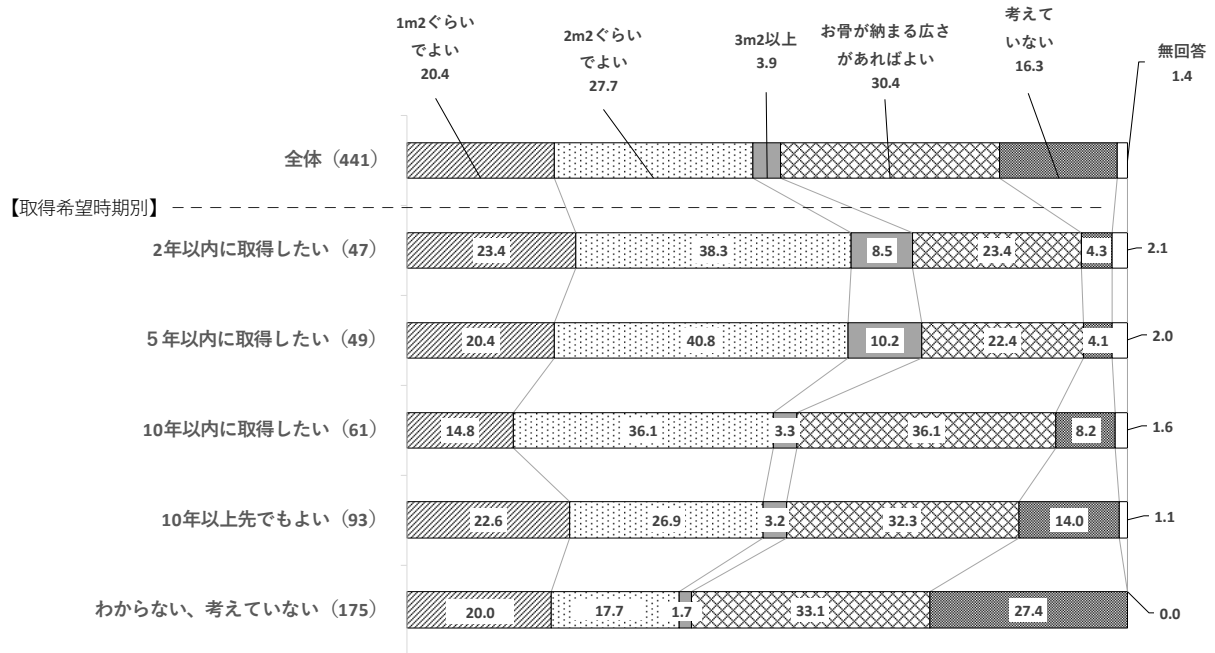
これからも市内に「住み続けたい」（市内定住志向者）の取得希望が23.9%であった。「市外へ転出する予定がある」（1.4%）人や「将来的には市外に移りたい」（12.9%）人などでは取得希望が低くなっている。



		合 計	問 2 墓地の取得希望		
			希望する	希望しない	無回答
全体		2,087 100.0%	441 21.1%	1,615 77.4%	31 1.5%
問 1-6 お墓を守る 立場別	あると思う	1,132 100.0%	190 16.8%	927 81.9%	15 1.3%
	ないと思う	664 100.0%	196 29.5%	460 69.3%	8 1.2%
	わからない	255 100.0%	51 20.0%	201 78.8%	3 1.2%
	無回答	36 100.0%	4 11.1%	27 75.0%	5 13.9%
問 1-7 市内定住 志向別	住み続けたい	1,488 100.0%	355 23.9%	1,115 74.9%	18 1.2%
	市外へ転出する 予定がある	69 100.0%	1 1.4%	66 95.7%	2 2.9%
	将来的には市外 に移りたい	155 100.0%	20 12.9%	135 87.1%	0 0.0%
	特に考えた ことはない	347 100.0%	61 17.6%	282 81.3%	4 1.2%
	無回答	28 100.0%	4 14.3%	17 60.7%	7 25.0%

(イ) 墓地の取得希望時期別に見た墓地の広さ

墓地を購入すると想定した場合の適当だと思う墓地の広さを、取得希望時期で見ると、「2年以内」の早期に取得を希望している人は、「2㎡ぐらい」が38.3%と高くなっている。一方、「10年以上先でもよい」の希望者では、「お骨が納まる広さ」(32.3%)の回答が最も多くなっている。



		合計	問 5(2) 墓地の広さ					無回答
			1㎡ぐらい	2㎡ぐらい	3㎡以上	お骨が納まる広さ	考えていない	
全体		441 100.0%	90 20.4%	122 27.7%	17 3.9%	134 30.4%	72 16.3%	6 1.4%
問 3(2) 取得希望 時期別	2年以内に 取得したい	47 100.0%	11 23.4%	18 38.3%	4 8.5%	11 23.4%	2 4.3%	1 2.1%
	5年以内に 取得したい	49 100.0%	10 20.4%	20 40.8%	5 10.2%	11 22.4%	2 4.1%	1 2.0%
	10年以内に 取得したい	61 100.0%	9 14.8%	22 36.1%	2 3.3%	22 36.1%	5 8.2%	1 1.6%
	10年以上先 でもよい	93 100.0%	21 22.6%	25 26.9%	3 3.2%	30 32.3%	13 14.0%	1 1.1%
	わからない、考 えていない	175 100.0%	35 20.0%	31 17.7%	3 1.7%	58 33.1%	48 27.4%	0 0.0%
	無回答	16 100.0%	4 25.0%	6 37.5%	0 0.0%	2 12.5%	2 12.5%	2 12.5%

(ウ) 属性別に見た取得したい墓地の種類

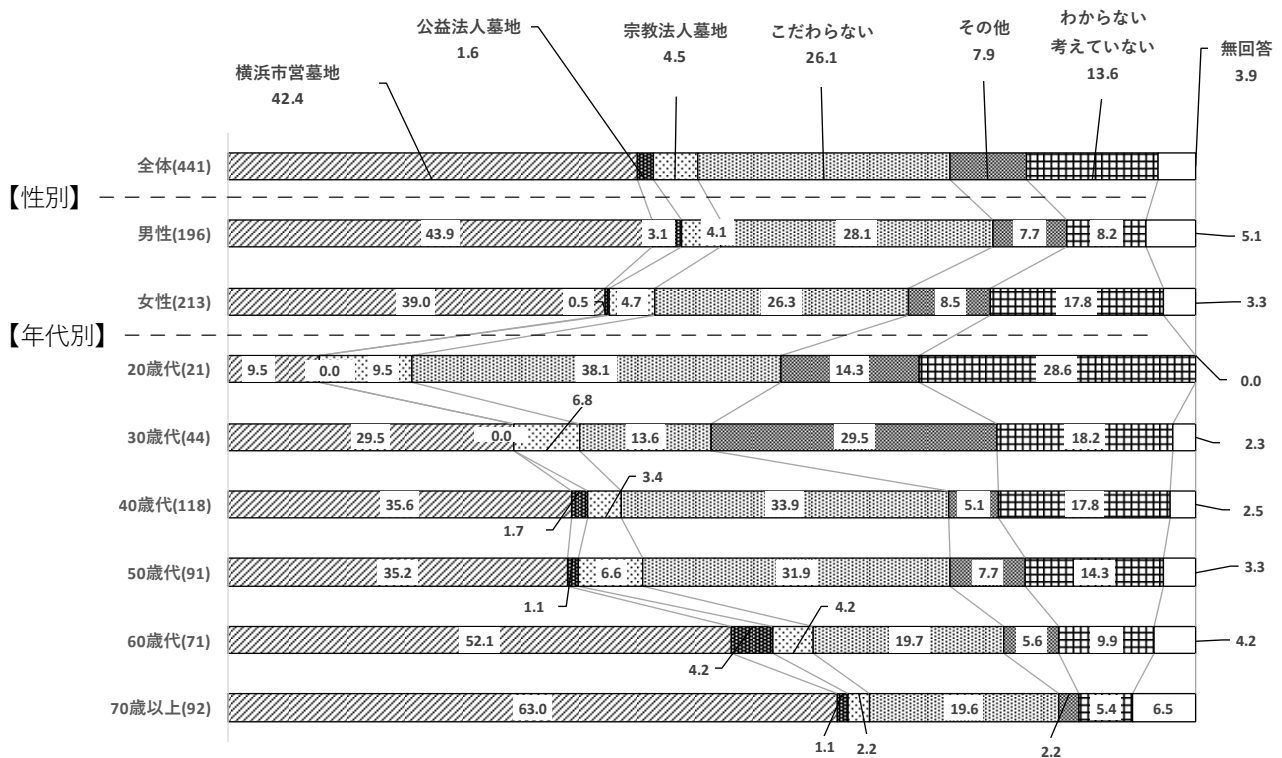
問 3. (4)の取得したい墓地の種類を属性別に見ると次のとおりである。

【性別】

「男性」では約4割が「横浜市営墓地」(43.9%)を希望している。「こだわらない」(28.1%)、「わからない、または考えていない」(8.2%)がそれに続く。「女性」も男性と同様に約4割が「横浜市営墓地」(39.0%)を希望している。「こだわらない」(26.3%)、「わからない、または考えていない」(17.8%)がそれに続く。

【年代別】

「横浜市営墓地」は、「60歳代」(52.1%)や「70歳以上」(63.0%)等、年代が高いほど回答が多くなっている。「こだわらない」は、「20歳代」、「40歳代」、「50歳代」が3割以上でその他の年代では約2割の回答があった。「わからない、または考えていない」は、「20歳代」(28.6%)で多くなっている。



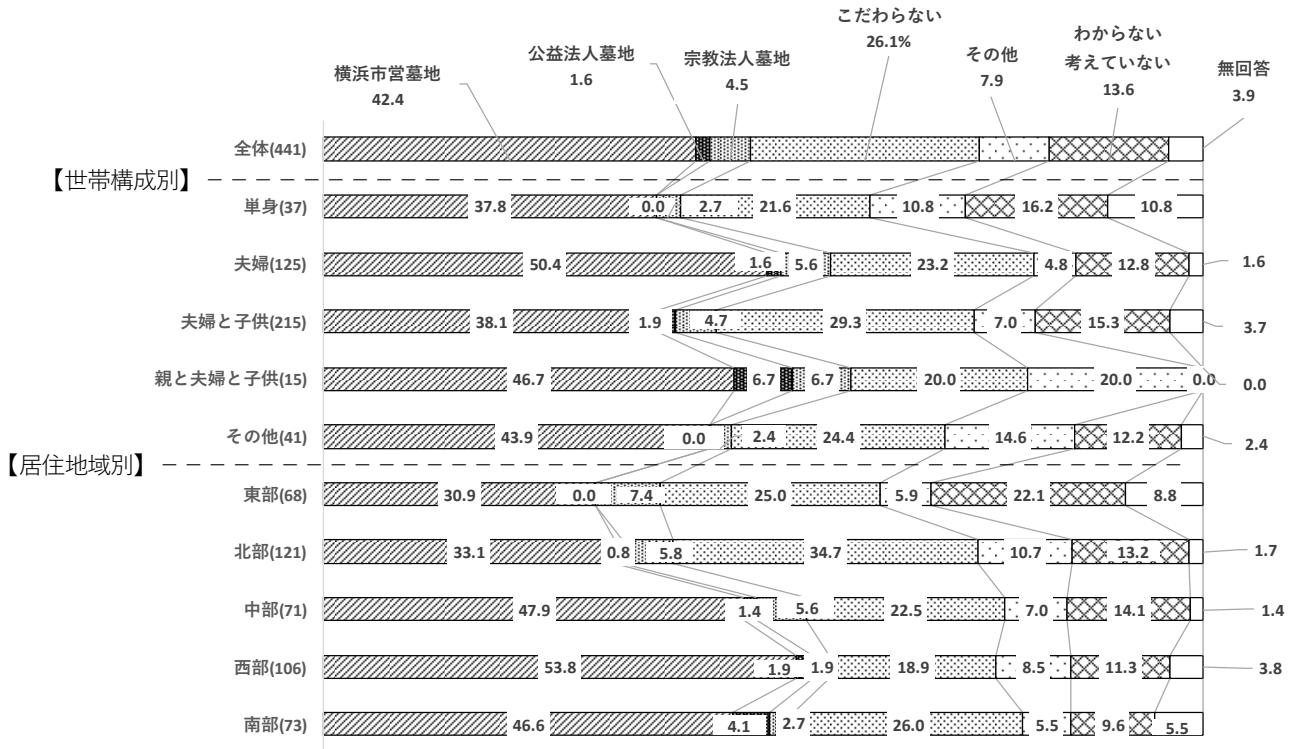
		合 計	問 3(4) 取得したい墓地の種類						無回答
			横浜市 営墓地	公益法 人墓地	宗教法 人墓地	こだわ らない	その他	わから ない、 考えて いない	
全 体		441 100.0%	187 42.4%	7 1.6%	20 4.5%	115 26.1%	35 7.9%	60 13.6%	17 3.9%
問 1-1 性 別	男 性	196 100.0%	86 43.9%	6 3.1%	8 4.1%	55 28.1%	15 7.7%	16 8.2%	10 5.1%
	女 性	213 100.0%	83 39.0%	1 0.5%	10 4.7%	56 26.3%	18 8.5%	38 17.8%	7 3.3%
	無回答	32 100.0%	18 56.3%	0 0.0%	2 6.3%	4 12.5%	2 6.3%	6 18.8%	0 0.0%
問 1-2 年代別	20 歳代	21 100.0%	2 9.5%	0 0.0%	2 9.5%	8 38.1%	3 14.3%	6 28.6%	0 0.0%
	30 歳代	44 100.0%	13 29.5%	0 0.0%	3 6.8%	6 13.6%	13 29.5%	8 18.2%	1 2.3%
	40 歳代	118 100.0%	42 35.6%	2 1.7%	4 3.4%	40 33.9%	6 5.1%	21 17.8%	3 2.5%
	50 歳代	91 100.0%	32 35.2%	1 1.1%	6 6.6%	29 31.9%	7 7.7%	13 14.3%	3 3.3%
	60 歳代	71 100.0%	37 52.1%	3 4.2%	3 4.2%	14 19.7%	4 5.6%	7 9.9%	3 4.2%
	70 歳以上	92 100.0%	58 63.0%	1 1.1%	2 2.2%	18 19.6%	2 2.2%	5 5.4%	6 6.5%
	無回答	4 100.0%	3 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%

【世帯構成別】

「夫婦」世帯では「横浜市営墓地」(50.4%)の回答が5割を超え高くなっている。

【居住地域別】

居住地域で見ると、「東部」(30.9%)、「北部」(33.1%)で「横浜市営墓地」の回答が約3割で他地域よりも低くなっている。他地域では、「横浜市営墓地」がいずれも約5割と



東部：鶴見区、神奈川区
 北部：港北区、緑区、青葉区、都筑区
 中部：西区、中区、南区、保土ヶ谷区
 西部：旭区、戸塚区、泉区、瀬谷区
 南部：港南区、磯子区、金沢区、栄区

		合 計	問 3(4) 取得したい墓地の種類						無回答
			横浜市 営墓地	公益法 人墓地	宗教法 人墓地	こだわ らない	その他	わから ない、 考えて いない	
全体		441 100.0%	187 42.4%	7 1.6%	20 4.5%	115 26.1%	35 7.9%	60 13.6%	17 3.9%
問 1-4 世帯構成別	単 身	37 100.0%	14 37.8%	0 0.0%	1 2.7%	8 21.6%	4 10.8%	6 16.2%	4 10.8%
	夫 婦	125 100.0%	63 50.4%	2 1.6%	7 5.6%	29 23.2%	6 4.8%	16 12.8%	2 1.6%
	夫婦と子供	215 100.0%	82 38.1%	4 1.9%	10 4.7%	63 29.3%	15 7.0%	33 15.3%	8 3.7%
	親と夫婦と子供	15 100.0%	7 46.7%	1 6.7%	1 6.7%	3 20.0%	3 20.0%	0 0.0%	0 0.0%
	その他	41 100.0%	18 43.9%	0 0.0%	1 2.4%	10 24.4%	6 14.6%	5 12.2%	1 2.4%
	無回答	8 100.0%	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	1 12.5%	0 0.0%	2 25.0%
問 1-5 居住地域別	東 部	68 100.0%	21 30.9%	0 0.0%	5 7.4%	17 25.0%	4 5.9%	15 22.1%	6 8.8%
	北 部	121 100.0%	40 33.1%	1 0.8%	7 5.8%	42 34.7%	13 10.7%	16 13.2%	2 1.7%
	中 部	71 100.0%	34 47.9%	1 1.4%	4 5.6%	16 22.5%	5 7.0%	10 14.1%	1 1.4%
	西 部	106 100.0%	57 53.8%	2 1.9%	2 1.9%	20 18.9%	9 8.5%	12 11.3%	4 3.8%
	南 部	73 100.0%	34 46.6%	3 4.1%	2 2.7%	19 26.0%	4 5.5%	7 9.6%	4 5.5%
	無回答	2 100.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(I) 属性別、墓地の種類別に見た取得するとき最も重視する事項

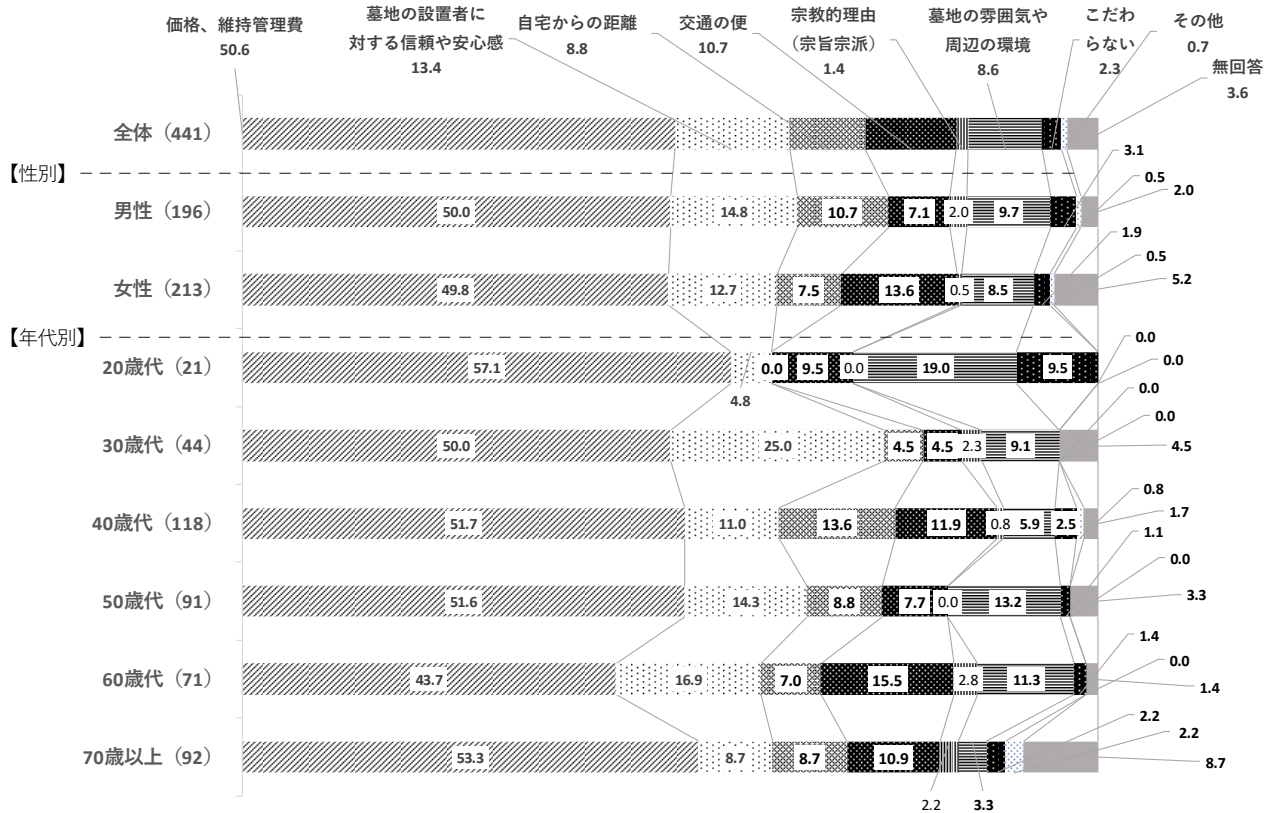
a 属性別

【性別】

男女ともに「お墓の価格、維持管理費」が1位である。「男性」は二番目に「墓地の設置者に対する信頼や安心感」(14.8%)となっているが、「女性」では「交通の便」(13.6%)が二番目に多く、「墓地の設置者に対する信頼や安心感」(12.7%)より上位になっている。

【年代別】

各年代で「お墓の価格、維持管理費」が1位になっている。二番目に多い回答で見ると、「20歳代」では「墓地の雰囲気や周辺の環境」が重視されているが、他年代では概ね「墓地の設置者に対する信頼や安心感」が重視されている。



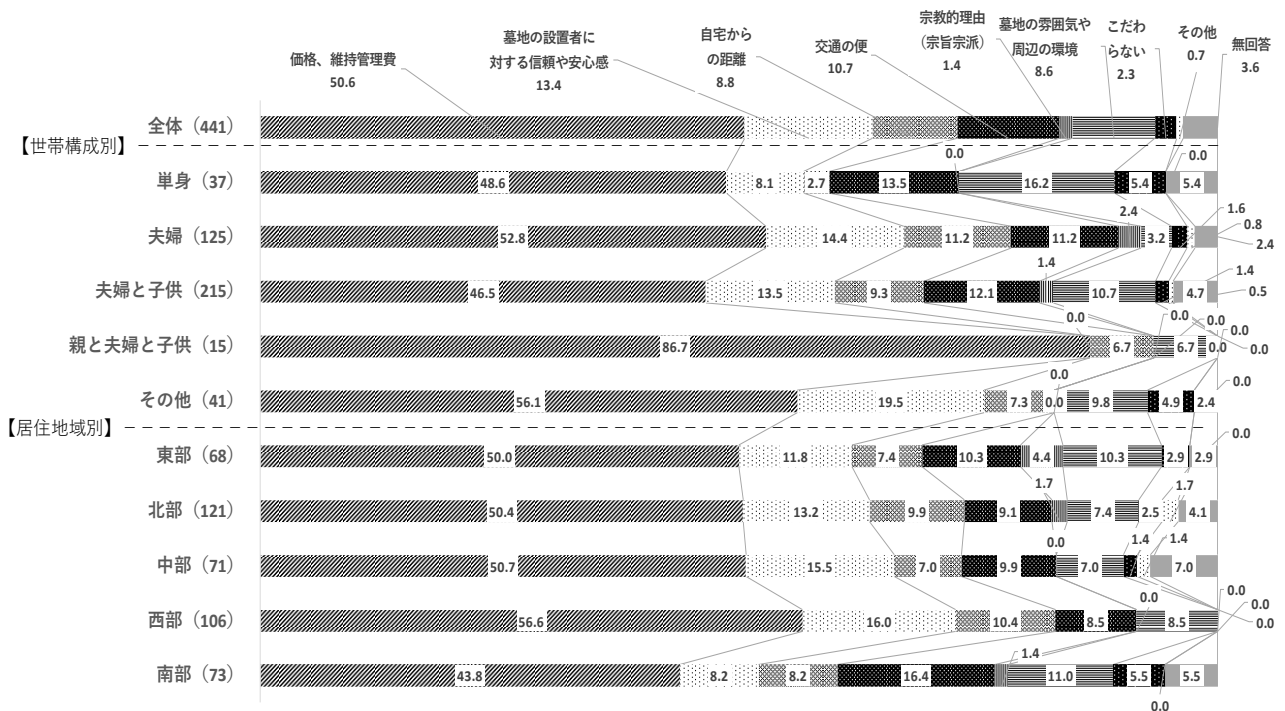
		合 計	問 3(5) 取得するときに最も重視する事項								無回答
			お墓の 価格、 維持 管理費	設置者に対 する信頼や 安心感	自宅からの 距離	交通の便	宗教的理由 (宗旨宗派)	墓地の雰囲気や周辺の 環境	こだわ らない	その他	
全 体		441 100.0%	223 50.6%	59 13.4%	39 8.8%	47 10.7%	6 1.4%	38 8.6%	10 2.3%	3 0.7%	16 3.6%
問 1-1 性 別	男 性	196 100.0%	98 50.0%	29 14.8%	21 10.7%	14 7.1%	4 2.0%	19 9.7%	6 3.1%	1 0.5%	4 2.0%
	女 性	213 100.0%	106 49.8%	27 12.7%	16 7.5%	29 13.6%	1 0.5%	18 8.5%	4 1.9%	1 0.5%	11 5.2%
	無回答	32 100.0%	19 59.4%	3 9.4%	2 6.3%	4 12.5%	1 3.1%	1 3.1%	0 0.0%	1 3.1%	1 3.1%
問 1-2 年代別	20 歳代	21 100.0%	12 57.1%	1 4.8%	0 0.0%	2 9.5%	0 0.0%	4 19.0%	2 9.5%	0 0.0%	0 0.0%
	30 歳代	44 100.0%	22 50.0%	11 25.0%	2 4.5%	2 4.5%	1 2.3%	4 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 4.5%
	40 歳代	118 100.0%	61 51.7%	13 11.0%	16 13.6%	14 11.9%	1 0.8%	7 5.9%	3 2.5%	1 0.8%	2 1.7%
	50 歳代	91 100.0%	47 51.6%	13 14.3%	8 8.8%	7 7.7%	0 0.0%	12 13.2%	1 1.1%	0 0.0%	3 3.3%
	60 歳代	71 100.0%	31 43.7%	12 16.9%	5 7.0%	11 15.5%	2 2.8%	8 11.3%	1 1.4%	0 0.0%	1 1.4%
	70 歳以上	92 100.0%	49 53.3%	8 8.7%	8 8.7%	10 10.9%	2 2.2%	3 3.3%	2 2.2%	2 2.2%	8 8.7%
	無回答	4 100.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%

【世帯構成別】

いずれの世帯構成においても、「お墓の価格、維持管理費」が最も多い回答となっている。特に「親と夫婦と子供」では、約9割が「お墓の価格、維持管理費」（86.7%）の回答となっている。

【居住地域別】

いずれの地域でも「お墓の価格、維持管理費」が1位になっている。二番目に多い回答で見ると、「南部」では、「交通の便」（16.4%）が、他地域では、「墓地の設置者に対する信頼や安心感」（東部 11.8%、北部 13.2%、中部 15.5%、西部 16.0%）が重視されている。



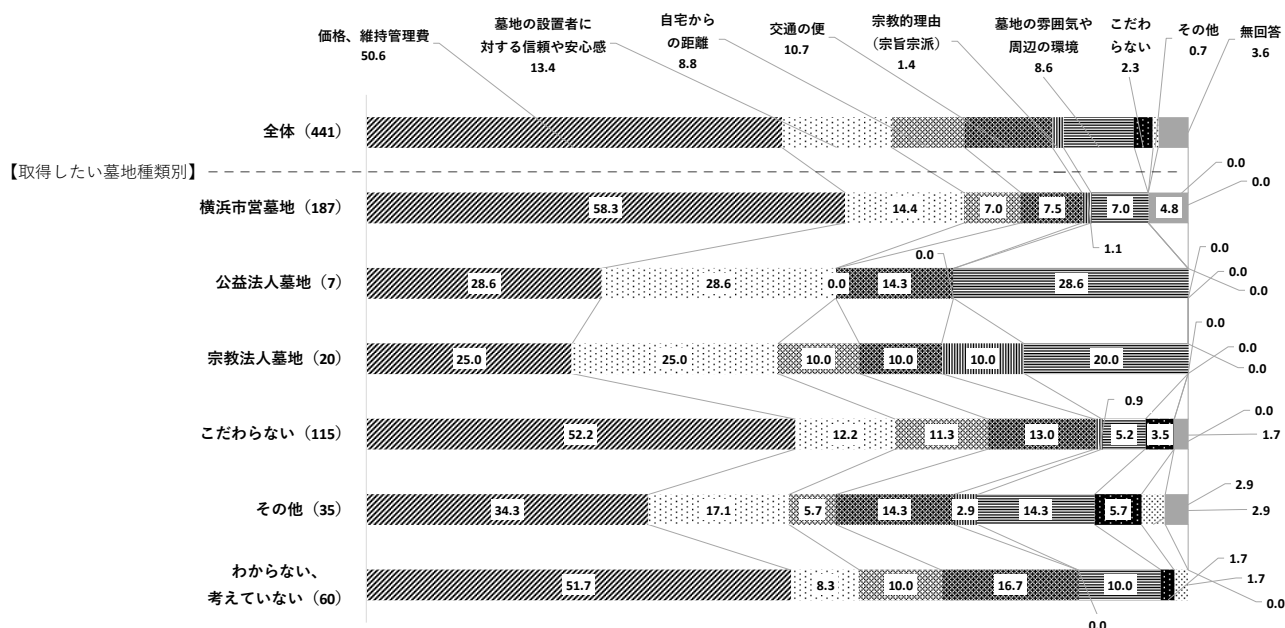
東部：鶴見区、神奈川区
 北部：港北区、緑区、青葉区、都筑区
 中部：西区、中区、南区、保土ヶ谷区
 西部：旭区、戸塚区、泉区、瀬谷区
 南部：港南区、磯子区、金沢区、栄区

		問 3(5) 取得するときに最も重視する事項									
		合 計	お墓の 価格、 維持 管理費	設置者に 対する信 頼や安心 感	自宅から の距離	交通の便	宗教的理 由(宗旨宗 派)	墓地の雰 囲気や周 辺の環境	こだわ らない	その他	無回答
全 体		441 100.0%	223 50.6%	59 13.4%	39 8.8%	47 10.7%	6 1.4%	38 8.6%	10 2.3%	3 0.7%	16 3.6%
問1-4 世帯構成別	単 身	37 100.0%	18 48.6%	3 8.1%	1 2.7%	5 13.5%	0 0.0%	6 16.2%	2 5.4%	0 0.0%	2 5.4%
	夫 婦	125 100.0%	66 52.8%	18 14.4%	14 11.2%	14 11.2%	3 2.4%	4 3.2%	2 1.6%	1 0.8%	3 2.4%
	夫婦と 子供	215 100.0%	100 46.5%	29 13.5%	20 9.3%	26 12.1%	3 1.4%	23 10.7%	3 1.4%	1 0.5%	10 4.7%
	親と夫婦 と子供	15 100.0%	13 86.7%	0 0.0%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	その他	41 100.0%	23 56.1%	8 19.5%	3 7.3%	0 0.0%	0 0.0%	4 9.8%	2 4.9%	0 0.0%	1 2.4%
	無回答	8 100.0%	3 37.5%	1 12.5%	0 0.0%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	1 12.5%	0 0.0%
問1-5 居住地域別	東 部	68 100.0%	34 50.0%	8 11.8%	5 7.4%	7 10.3%	3 4.4%	7 10.3%	2 2.9%	0 0.0%	2 2.9%
	北 部	121 100.0%	61 50.4%	16 13.2%	12 9.9%	11 9.1%	2 1.7%	9 7.4%	3 2.5%	2 1.7%	5 4.1%
	中 部	71 100.0%	36 50.7%	11 15.5%	5 7.0%	7 9.9%	0 0.0%	5 7.0%	1 1.4%	1 1.4%	5 7.0%
	西 部	106 100.0%	60 56.6%	17 16.0%	11 10.4%	9 8.5%	0 0.0%	9 8.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	南 部	73 100.0%	32 43.8%	6 8.2%	6 8.2%	12 16.4%	1 1.4%	8 11.0%	4 5.5%	0 0.0%	4 5.5%
	無回答	2 100.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

b 取得したい墓地の種類別

取得したい墓地の種類別に見ると、「横浜市営墓地」、「公益法人墓地」「宗教法人墓地」、「こだわらない」のいずれでも「お墓の価格、維持管理費」がもっとも多く、それに続く上位の回答も「墓地の設置者に対する信頼や安心感」で大きな差はなかった。

取得したい墓地の種類を「横浜市営墓地」または「わからない、または考えていない」と回答した人では、「お墓の価格、維持管理費」が5割を超えて2位以下の回答を引き離しており、価格が重視されている。



		合 計	問 3(5) 取得するときに最も重視する事項								
			お墓の 価格、 維持 管理費	設置者に対 する信頼や 安心感	自宅からの 距離	交通の便	宗教的理由 (宗旨宗派)	墓地の雰囲気や周辺の 環境	こだわ らない	その他	無回答
全 体		441 100.0%	223 50.6%	59 13.4%	39 8.8%	47 10.7%	6 1.4%	38 8.6%	10 2.3%	3 0.7%	16 3.6%
問 3(4) 取得したい 墓地の 種類別	横浜市営 墓地	187 100.0%	109 58.3%	27 14.4%	13 7.0%	14 7.5%	2 1.1%	13 7.0%	0 0.0%	0 0.0%	9 4.8%
	公益法人 墓地	7 100.0%	2 28.6%	2 28.6%	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%	2 28.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	宗教法人 墓地	20 100.0%	5 25.0%	5 25.0%	2 10.0%	2 10.0%	2 10.0%	4 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	こだわらない	115 100.0%	60 52.2%	14 12.2%	13 11.3%	15 13.0%	1 0.9%	6 5.2%	4 3.5%	0 0.0%	2 1.7%
	その他	35 100.0%	12 34.3%	6 17.1%	2 5.7%	5 14.3%	1 2.9%	5 14.3%	2 5.7%	1 2.9%	1 2.9%
	わからない、 考えていない	60 100.0%	31 51.7%	5 8.3%	6 10.0%	10 16.7%	0 0.0%	6 10.0%	1 1.7%	1 1.7%	0 0.0%
	無回答	17 100.0%	4 23.5%	0 0.0%	3 17.6%	0 0.0%	0 0.0%	2 11.8%	3 17.6%	1 5.9%	4 23.5%

(カ) 属性別、墓地の種類別に見た取得したい墓地の形式

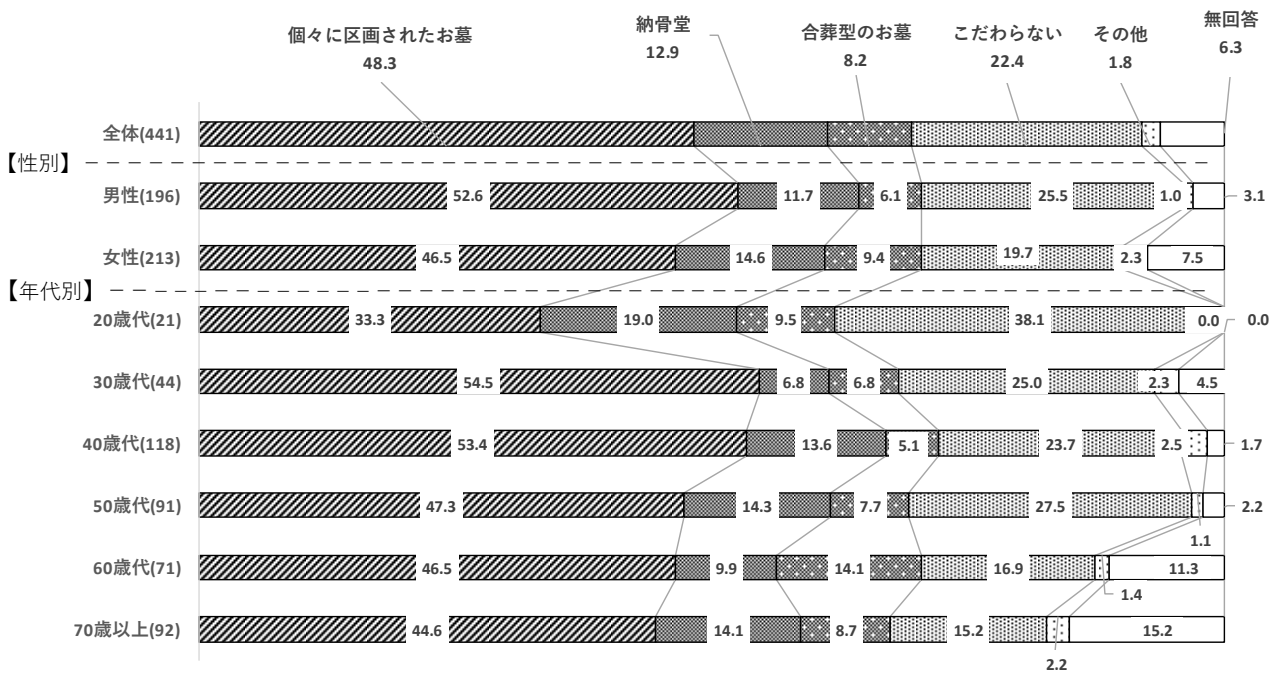
a 属性別

【性別】

男女ともに、「個々に区画されたお墓」がよいという回答が約5割あり（男性52.6%、女性46.5%）、「こだわらない」がそれに続いている。「こだわらない」は「男性」25.5%に対し、「女性」19.7%で、「男性」の方が多くなっている。

【年代別】

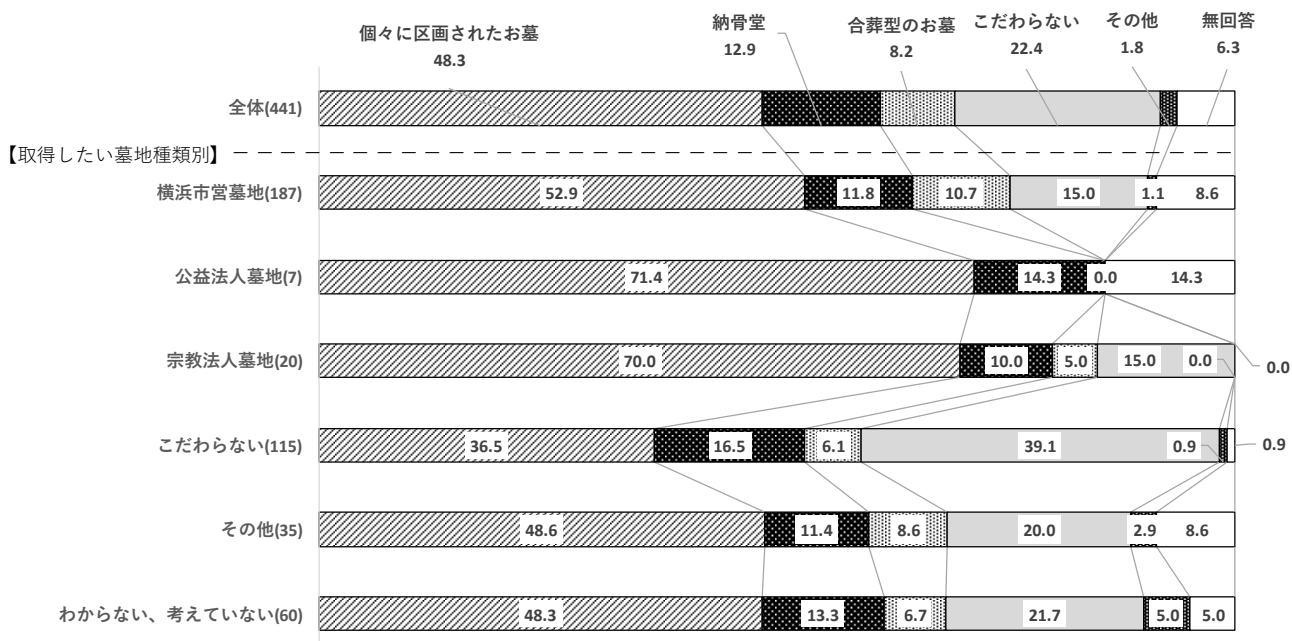
年代別では、「個々に区画されたお墓」は「20歳代」（33.3%）で約3割となっている。他年代では、約半数が「個々に区画されたお墓」（30歳代54.5%、40歳代53.4%、50歳代47.3%、60歳代46.5%、70歳以上44.6%）と回答している。「納骨堂」や「合葬型のお墓」は約1割であった。「こだわらない」は約2割であった。



		合 計	問 3(6) 取得したい墓地の形式					無回答
			個々に区画されたお墓	納骨堂	合葬型のお墓	こだわらない	その他	
全 体		441 100.0%	213 48.3%	57 12.9%	36 8.2%	99 22.4%	8 1.8%	28 6.3%
問 1-1 性 別	男 性	196 100.0%	103 52.6%	23 11.7%	12 6.1%	50 25.5%	2 1.0%	6 3.1%
	女 性	213 100.0%	99 46.5%	31 14.6%	20 9.4%	42 19.7%	5 2.3%	16 7.5%
	無回答	32 100.0%	11 34.4%	3 9.4%	4 12.5%	7 21.9%	1 3.1%	6 18.8%
問 1-2 年代別	20 歳代	21 100.0%	7 33.3%	4 19.0%	2 9.5%	8 38.1%	0 0.0%	0 0.0%
	30 歳代	44 100.0%	24 54.5%	3 6.8%	3 6.8%	11 25.0%	1 2.3%	2 4.5%
	40 歳代	118 100.0%	63 53.4%	16 13.6%	6 5.1%	28 23.7%	3 2.5%	2 1.7%
	50 歳代	91 100.0%	43 47.3%	13 14.3%	7 7.7%	25 27.5%	1 1.1%	2 2.2%
	60 歳代	71 100.0%	33 46.5%	7 9.9%	10 14.1%	12 16.9%	1 1.4%	8 11.3%
	70 歳以上	92 100.0%	41 44.6%	13 14.1%	8 8.7%	14 15.2%	2 2.2%	14 15.2%
	無回答	4 100.0%	2 50.0%	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%

b 取得したい墓地の種類別

取得したい墓地の種類別に墓地の形式を見ると、「横浜市営墓地」(52.9%)、「公益法人墓地」(71.4%)、「宗教法人墓地」(70.0%)のいずれも「個々に区画されたお墓」を最も多く望んでいる。取得したい墓地の種類に「こだわらない」とする人は、「個々に区画されたお墓」(36.5%)は約4割で他と比べると低くなっているが、墓地の形式も「こだわらない」(39.1%)で見ると約4割と高くなっている。



		合 計	問 3(6) 取得したい墓地の形式					無回答
			個々に区画 されたお墓	納骨堂	合葬型 のお墓	こだわ らない	その他	
全 体		441 100.0%	213 48.3%	57 12.9%	36 8.2%	99 22.4%	8 1.8%	28 6.3%
問 3(4) 取得したい 墓地の種類別	横浜市営 墓地	187 100.0%	99 52.9%	22 11.8%	20 10.7%	28 15.0%	2 1.1%	16 8.6%
	公益法人 墓地	7 100.0%	5 71.4%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%
	宗教法人 墓地	20 100.0%	14 70.0%	2 10.0%	1 5.0%	3 15.0%	0 0.0%	0 0.0%
	こだわらない	115 100.0%	42 36.5%	19 16.5%	7 6.1%	45 39.1%	1 0.9%	1 0.9%
	その他	35 100.0%	17 48.6%	4 11.4%	3 8.6%	7 20.0%	1 2.9%	3 8.6%
	わからない、 考えてない	60 100.0%	29 48.3%	8 13.3%	4 6.7%	13 21.7%	3 5.0%	3 5.0%
	無回答	17 100.0%	7 41.2%	1 5.9%	1 5.9%	3 17.6%	1 5.9%	4 23.5%

(カ) 取得または利用している墓地の種類別、地域別に見た心配事

a 取得または利用している墓地の種類別

いずれの墓地取得（利用）者も「心配事はない」が1位になっている。「公営墓地」「公益法人墓地」「宗教法人墓地」「共同墓地」の取得（利用）者では「承継者がいない」が、「個人墓地」の取得（利用）者では「お墓の手入れが行き届かない」が2位になっている。

墓地の種類別に各選択肢の構成比率を見ると、「管理費が高い」ことを挙げているのは「宗教法人墓地」（6.8％）の取得（利用）者が最も多く、「公営墓地」（1.7％）は低くなっている。一方、「お墓の手入れが行き届かない」は「共同墓地」（22.1％）でやや高くなっている。

		問 4 (1) (vi) 心配事				
		1位	2位	3位	4位	5位
	全体 [1,164]	心配事はない 462(39.7%)	承継者がいない 248(21.3%)	手入れが行き届かない 169(14.5%)	管理費が高い 58(5.0%)	寺院、教会等の今後 39(3.4%)
問 4 (1) (i) 墓地の種類別	公営墓地 [175]	心配事はない 75(42.9%)	承継者がいない 38(21.7%)	手入れが行き届かない 23(13.1%)	寺院、教会等の今後 4(2.3%)	管理費が高い 3(1.7%)
	公益法人墓地 [161]	心配事はない 80(49.7%)	承継者がいない 36(22.4%)	手入れが行き届かない 18(11.2%)	管理費が高い 9(5.6%)	寺院、教会等の今後 4(2.5%)
	宗教法人墓地 [515]	心配事はない 192(37.3%)	承継者がいない 122(23.7%)	手入れが行き届かない 61(11.8%)	管理費が高い 35(6.8%)	寺院、教会等の今後 31(6.0%)
	共同墓地 [77]	心配事はない 32(41.6%)	承継者がいない 13(16.9%)	手入れが行き届かない 17(22.1%)	管理費が高い 4(5.2%)	寺院、教会等の今後 0(0.0%)
	個人墓地 [91]	心配事はない 35(38.5%)	手入れが行き届かない 22(24.2%)	承継者がいない 15(16.5%)	管理費が高い 4(4.4%)	寺院、教会等の今後 0(0.0%)
	わからない [101]	心配事はない 39(38.6%)	手入れが行き届かない 24(23.8%)	承継者がいない 19(18.8%)	管理費が高い 1(1.0%)	寺院、教会等の今後 0(0.0%)
	無回答[44]	心配事はない 9(20.5%)	承継者がいない 5(11.4%)	手入れが行き届かない 4(9.1%)	管理費が高い 2(4.5%)	寺院、教会等の今後 0(0.0%)

b 取得または利用している墓地のある地域別

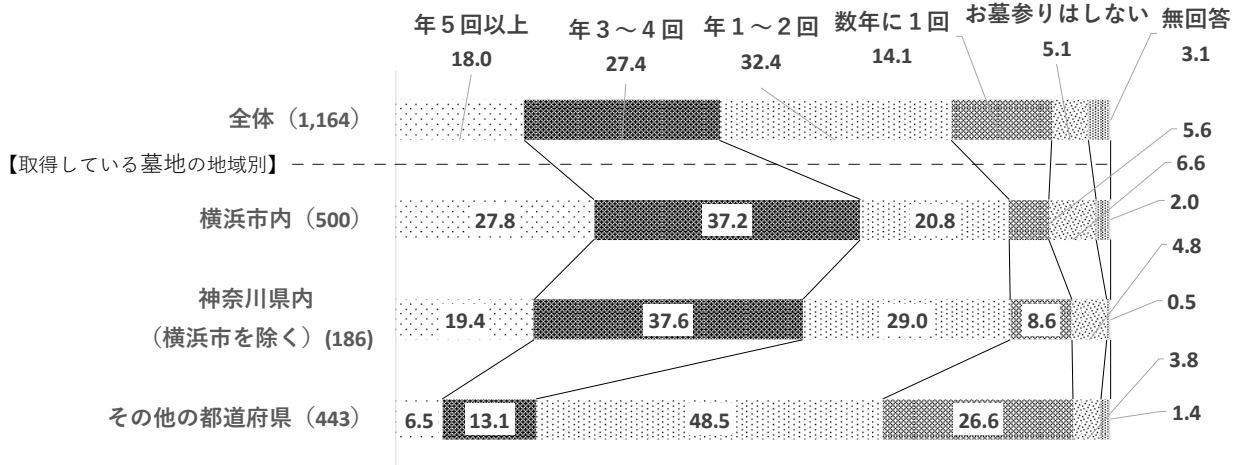
墓地のある地域別で見ると、いずれの地域も「心配事はない」が1位になっている。しかし、「横浜市内」や「神奈川県内」（「市内」44.8%、「県内」46.2%）では5割近くになっているのに対し、「その他の都道府県」（32.7%）では約3割となっている。構成比率で見ると、「お墓の手入れが行き届かない」は、「横浜市内」（10.2%）「神奈川県内」（11.8%）と約1割なのに対し「その他の都道府県」（21.2%）と2割を超えており、遠隔地の墓地ほど手入れの心配が大きくなっている。

		問4(1)(vi) 心配事				
		1位	2位	3位	4位	5位
全体 [1,164]		心配事はない 462(39.7%)	承継者がいない 248(21.3%)	手入れが行き届かない 169(14.5%)	管理費が高い 58(5.0%)	寺院、教会等の今後 39(3.4%)
問4(1)(ii) 墓地のある 地域別	横浜市内 [500]	心配事はない 224(44.8%)	承継者がいない 103(20.6%)	手入れが行き届かない 51(10.2%)	管理費が高い 39(7.8%)	寺院、教会等の今後 16(3.2%)
	神奈川県内 (横浜市内を除く) [186]	心配事はない 86(46.2%)	承継者がいない 35(18.8%)	手入れが行き届かない 22(11.8%)	管理費が高い 7(3.8%)	寺院、教会等の今後 7(3.8%)
	その他の都道府県 [443]	心配事はない 145(32.7%)	承継者がいない 106(23.9%)	手入れが行き届かない 94(21.2%)	寺院、教会等の今後 15(3.4%)	管理費が高い 11(2.5%)

(キ) 墓地のある地域別に見たお墓参りの年間回数

取得または利用している墓地がある地域別にお墓参りの年間回数を見ると、「横浜市内」の墓地取得者は、「年3～4回」(37.2%)のお墓参りが最も多く、「年5回以上」の人も27.8%いる。

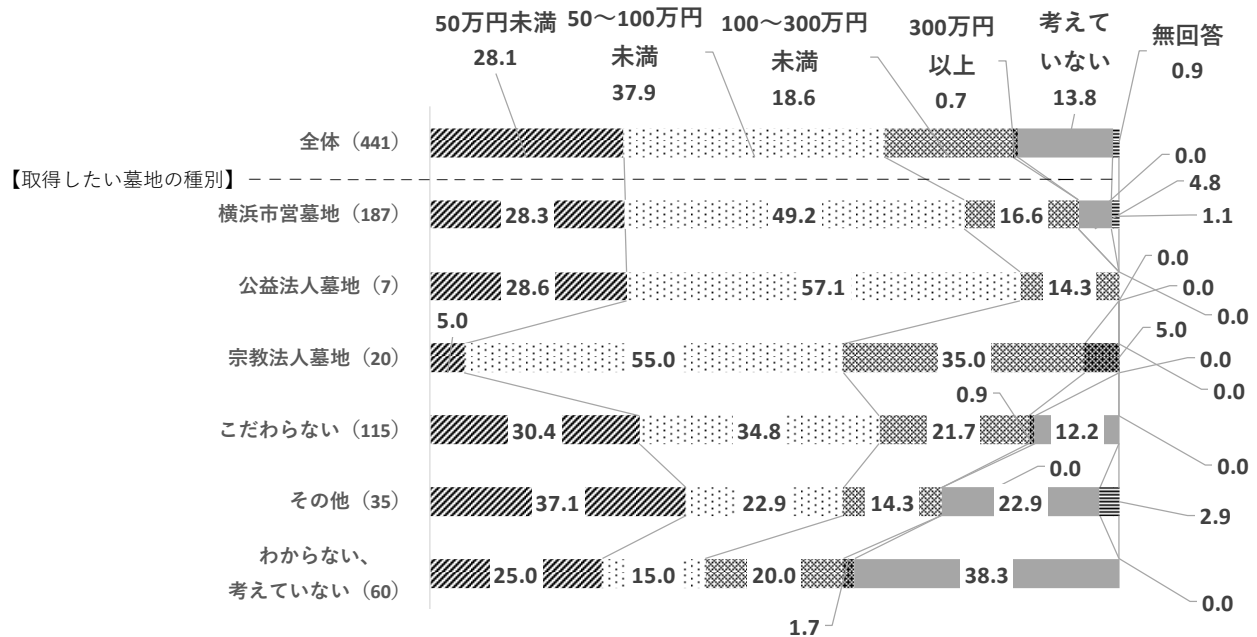
「その他の都道府県」では、「年1～2回」(48.5%)が最も多く、近いほど頻度が高くなっている。



		合 計	問 4 (1) (vii) お墓参りの頻度					
			年 5回以上	年 3～4回	年 1～2回	数年に 1回	お墓参りは しない	無回答
全 体		1,164	209	319	377	164	59	36
		100.0%	18.0%	27.4%	32.4%	14.1%	5.1%	3.1%
問 4(1)(ii) 墓地のある 地域別	横浜市内	500	139	186	104	28	33	10
		100.0%	27.8%	37.2%	20.8%	5.6%	6.6%	2.0%
	神奈川県内 (横浜市を除く)	186	36	70	54	16	9	1
		100.0%	19.4%	37.6%	29.0%	8.6%	4.8%	0.5%
	その他の 都道府県	443	29	58	215	118	17	6
		100.0%	6.5%	13.1%	48.5%	26.6%	3.8%	1.4%
	無 回 答	35	5	5	4	2	0	19
		100.0%	14.3%	14.3%	11.4%	5.7%	0.0%	54.3%

(ク) 取得したい墓地の種類別に見た購入する場合の希望総取得費

取得したい墓地の種類別に墓地を購入すると想定した場合に相当と思う総取得費を見ると、「横浜市営墓地」希望者では「50～100万円未満」（49.2%）が最も多く、「50万円未満」（28.3%）がそれに続く。民営墓地希望者は回答数が少ないため一律に比較できないが、「公益法人墓地」希望者では「50～100万円未満」が57.1%と最も多く、「宗教法人墓地」希望者でも、「50～100万円未満」（55.0%）が最も多くなっている。



		合計	問 5(1) 相当と思われるお墓の総取得費					無回答
			50万円未満	50～100万円未満	100～300万円未満	300万円以上	考えていない	
全体		441	124	167	82	3	61	4
		100.0%	28.1%	37.9%	18.6%	0.7%	13.8%	0.9%
問 3(4) 取得したい墓地の種類別	横浜市営墓地	187	53	92	31	0	9	2
		100.0%	28.3%	49.2%	16.6%	0.0%	4.8%	1.1%
	公益法人墓地	7	2	4	1	0	0	0
		100.0%	28.6%	57.1%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	宗教法人墓地	20	1	11	7	1	0	0
		100.0%	5.0%	55.0%	35.0%	5.0%	0.0%	0.0%
	こだわらない	115	35	40	25	1	14	0
	100.0%	30.4%	34.8%	21.7%	0.9%	12.2%	0.0%	
その他	35	13	8	5	0	8	1	
	100.0%	37.1%	22.9%	14.3%	0.0%	22.9%	2.9%	
わからない、考えていない	60	15	9	12	1	23	0	
	100.0%	25.0%	15.0%	20.0%	1.7%	38.3%	0.0%	
無回答	17	5	3	1	0	7	1	
	100.0%	29.4%	17.6%	5.9%	0.0%	41.2%	5.9%	

(ケ) 属性別に見た墓地の使用範囲

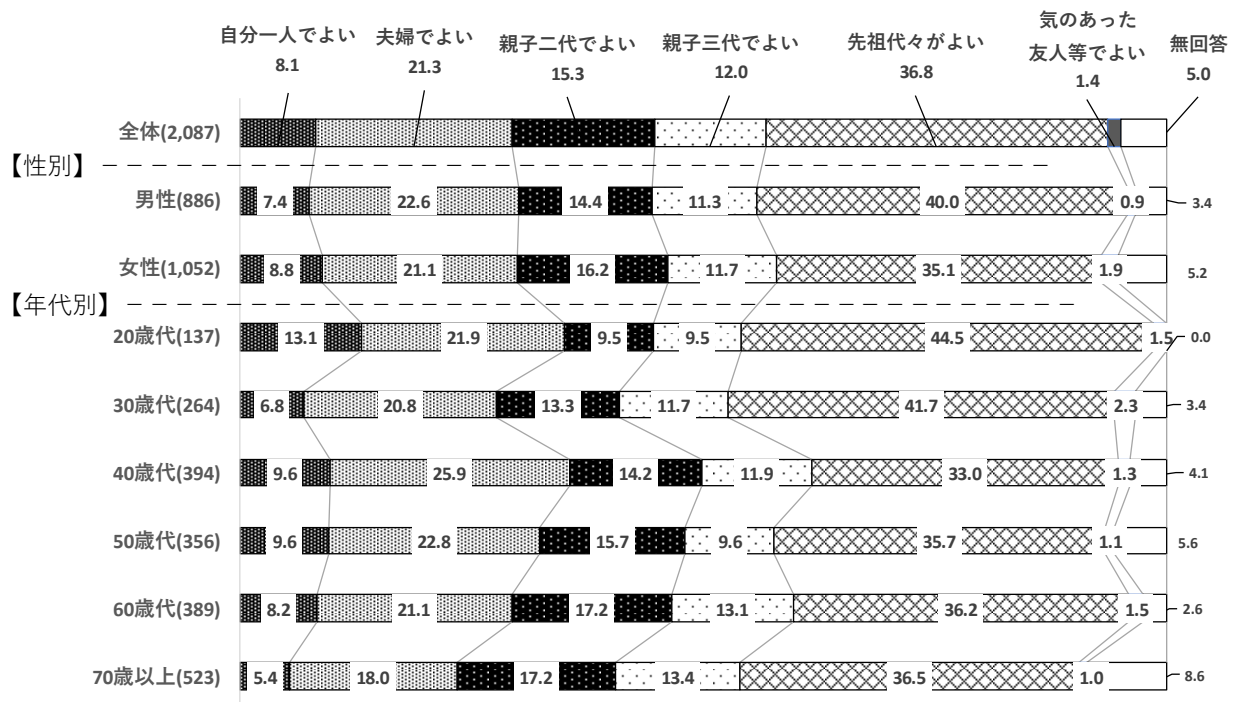
墓地はどのような範囲で使用すればよいと考えるかを属性別で見ると次のようになる。

【性別】

男女別で見ると、「先祖代々がよい」が男女ともに1位となった(男性40.0%、女性35.1%)。

【年代別】

「先祖代々がよい」は、どの年代でも4割前後と高くなっている。2位の回答も各年代で約2割が「夫婦でよい」が占めた。「気のあった友人等でよい」は、いずれの年代でも低くなっている。



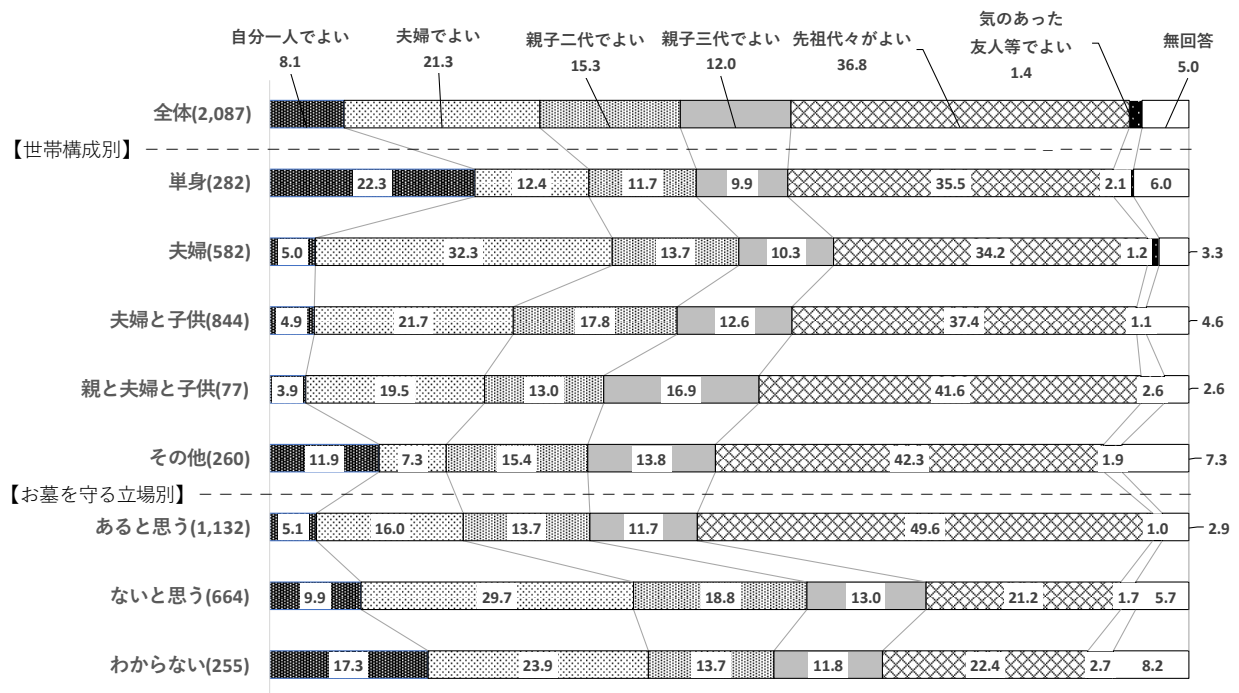
		合 計	問5(3) 墓地の使用範囲						無回答
			自分 一人で よい	夫婦 でよい	親子 二代 でよい	親子 三代 でよい	先祖 代々が よい	気のあった 友人等 でよい	
全 体		2,087 100.0%	169 8.1%	444 21.3%	320 15.3%	251 12.0%	769 36.8%	29 1.4%	105 5.0%
問 1-1 性 別	男 性	886 100.0%	66 7.4%	200 22.6%	128 14.4%	100 11.3%	354 40.0%	8 0.9%	30 3.4%
	女 性	1,052 100.0%	93 8.8%	222 21.1%	170 16.2%	123 11.7%	369 35.1%	20 1.9%	55 5.2%
	無回答	149 100.0%	10 6.7%	22 14.8%	22 14.8%	28 18.8%	46 30.9%	1 0.7%	20 13.4%
問 1-2 年代別	20歳代	137 100.0%	18 13.1%	30 21.9%	13 9.5%	13 9.5%	61 44.5%	2 1.5%	0 0.0%
	30歳代	264 100.0%	18 6.8%	55 20.8%	35 13.3%	31 11.7%	110 41.7%	6 2.3%	9 3.4%
	40歳代	394 100.0%	38 9.6%	102 25.9%	56 14.2%	47 11.9%	130 33.0%	5 1.3%	16 4.1%
	50歳代	356 100.0%	34 9.6%	81 22.8%	56 15.7%	34 9.6%	127 35.7%	4 1.1%	20 5.6%
	60歳代	389 100.0%	32 8.2%	82 21.1%	67 17.2%	51 13.1%	141 36.2%	6 1.5%	10 2.6%
	70歳以上	523 100.0%	28 5.4%	94 18.0%	90 17.2%	70 13.4%	191 36.5%	5 1.0%	45 8.6%
	無回答	24 100.0%	1 4.2%	0 0.0%	3 12.5%	5 20.8%	9 37.5%	1 4.2%	5 20.8%

【世帯構成別】

「先祖代々がよい」はどの世帯構成でも4割前後となっている。
 「単身」世帯では、「自分一人でよい」(22.3%)が2割を占めている。

【お墓を守る立場別】

先祖のお墓を守る立場に「あると思う」という人では、5割近くが「先祖代々がよい」(49.6%)と回答している。「ないと思う」人では、「夫婦でよい」(29.7%)が「先祖代々がよい」(21.2%)を上回っており、個人や家族単位での墓を志向している。



		合 計	問 5(3) 墓地の使用範囲						無回答
			自分 一人で よい	夫婦 でよい	親子 二代 でよい	親子 三代 でよい	先祖 代々が よい	気のあった 友人等 でよい	
全体		2,087 100.0%	169 8.1%	444 21.3%	320 15.3%	251 12.0%	769 36.8%	29 1.4%	105 5.0%
問 1-4 世帯構成別	単 身	282 100.0%	63 22.3%	35 12.4%	33 11.7%	28 9.9%	100 35.5%	6 2.1%	17 6.0%
	夫 婦	582 100.0%	29 5.0%	188 32.3%	80 13.7%	60 10.3%	199 34.2%	7 1.2%	19 3.3%
	夫婦と子供	844 100.0%	41 4.9%	183 21.7%	150 17.8%	106 12.6%	316 37.4%	9 1.1%	39 4.6%
	親と夫婦 と子供	77 100.0%	3 3.9%	15 19.5%	10 13.0%	13 16.9%	32 41.6%	2 2.6%	2 2.6%
	その他	260 100.0%	31 11.9%	19 7.3%	40 15.4%	36 13.8%	110 42.3%	5 1.9%	19 7.3%
	無回答	42 100.0%	2 4.8%	4 9.5%	7 16.7%	8 19.0%	12 28.6%	0 0.0%	9 21.4%
問 1-6 お墓を守る 立場別	あると思う	1,132 100.0%	58 5.1%	181 16.0%	155 13.7%	133 11.7%	561 49.6%	11 1.0%	33 2.9%
	ないと思う	664 100.0%	66 9.9%	197 29.7%	125 18.8%	86 13.0%	141 21.2%	11 1.7%	38 5.7%
	わからない	255 100.0%	44 17.3%	61 23.9%	35 13.7%	30 11.8%	57 22.4%	7 2.7%	21 8.2%
	無回答	36 100.0%	1 2.8%	5 13.9%	5 13.9%	2 5.6%	10 27.8%	0 0.0%	13 36.1%

(2) 属性別に見た墓地の使用期限制度についての考え

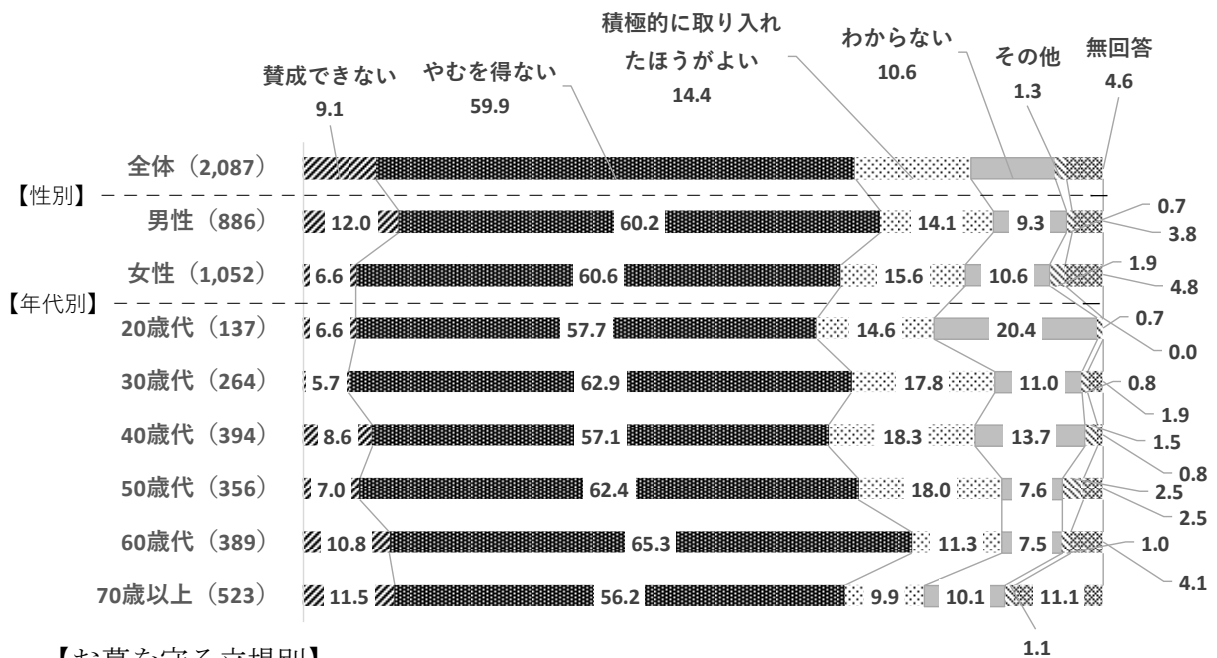
墓地の使用期限制度についてどう考えるかを属性別で見ると次のようになる。

【性別】

男女ともに「やむを得ない」が最も多い。「賛成できない」の回答については、「男性」が12.0%であったのに対し「女性」は、6.6%であった。

【年代別】

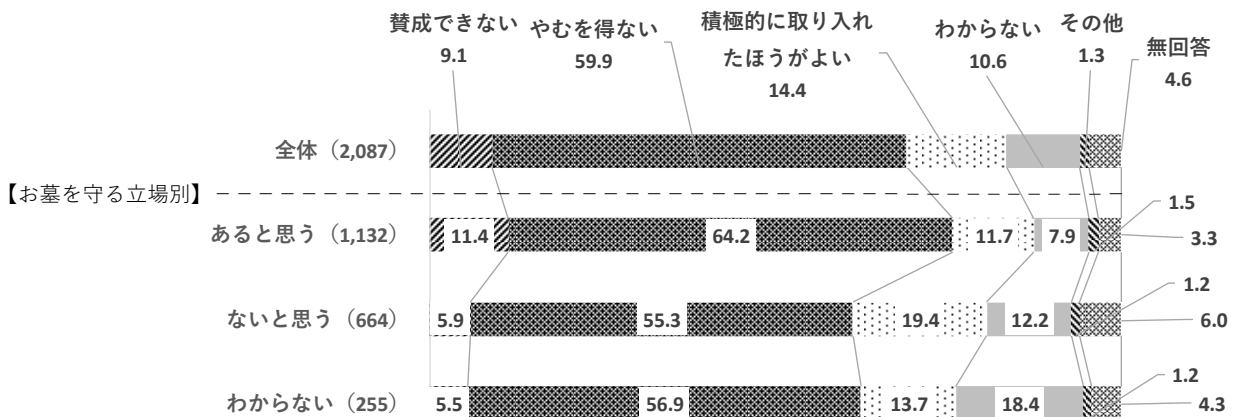
「60歳代」で「やむを得ない」(65.3%)が7割近くあり、「積極的に取り入れたほうがよい」(11.3%)と合わせると約8割が使用期限制度に理解を示している一方で、「賛成できない」との回答も1割(10.8%)あった。



【お墓を守る立場別】

先祖のお墓を守る立場に「あると思う」人は、使用期限制度に「賛成できない」(11.4%)が多いが、「やむを得ない」と「積極的に取り入れたほうがよい」を合わせた回答は75.9%あり、お墓を守る立場にある人でも、7割以上が使用期限制度に理解を示す回答をしている。

先祖のお墓を守る立場に「ないと思う」人では、「やむを得ない」と「積極的に取り入れたほうがよい」の合計は74.7%であった。



		合 計	問 5(4) 使用期限制度について					無回答
			賛成 できない	やむを 得ない	積極的に 取り入れた ほうがよい	わからない	その他	
全 体		2,087 100%	189 9.1%	1,251 59.9%	300 14.4%	222 10.6%	28 1.3%	97 4.6%
問 1-1 性 別	男 性	886 100.0%	106 12.0%	533 60.2%	125 14.1%	82 9.3%	6 0.7%	34 3.8%
	女 性	1,052 100.0%	69 6.6%	638 60.6%	164 15.6%	111 10.6%	20 1.9%	50 4.8%
	無回答	149 100.0%	14 9.4%	80 53.7%	11 7.4%	29 19.5%	2 1.3%	13 8.7%
問 1-2 年代別	20歳代	137 100.0%	9 6.6%	79 57.7%	20 14.6%	28 20.4%	1 0.7%	0 0.0%
	30歳代	264 100.0%	15 5.7%	166 62.9%	47 17.8%	29 11.0%	2 0.8%	5 1.9%
	40歳代	394 100.0%	34 8.6%	225 57.1%	72 18.3%	54 13.7%	6 1.5%	3 0.8%
	50歳代	356 100.0%	25 7.0%	222 62.4%	64 18.0%	27 7.6%	9 2.5%	9 2.5%
	60歳代	389 100.0%	42 10.8%	254 65.3%	44 11.3%	29 7.5%	4 1.0%	16 4.1%
	70歳以上	523 100.0%	60 11.5%	294 56.2%	52 9.9%	53 10.1%	6 1.1%	58 11.1%
	無回答	24 100.0%	4 16.7%	11 45.8%	1 4.2%	2 8.3%	0 0.0%	6 25.0%
問 1-6 お墓を守る 立場別	あると思う	1,132 100.0%	129 11.4%	727 64.2%	133 11.7%	89 7.9%	17 1.5%	37 3.3%
	ないと思う	664 100.0%	39 5.9%	367 55.3%	129 19.4%	81 12.2%	8 1.2%	40 6.0%
	わからない	255 100.0%	14 5.5%	145 56.9%	35 13.7%	47 18.4%	3 1.2%	11 4.3%
	無回答	36 100.0%	7 19.4%	12 33.3%	3 8.3%	5 13.9%	0 0.0%	9 25.0%

(サ) 属性別に見た市営墓地の開発形態の希望

横浜市が市営墓地を計画するとしたらどのような墓地にすべきと考えるかを属性別で見ると次のようになる。

【性別】

「公園の機能を持った墓地」が男女ともに最も多く（男性 42.2%、女性 41.0%）「様々な形態を提供できる墓地」は「女性」（39.7%）の方が「男性」（31.3%）より多かった。第3位は、男性は「和型墓石を中心とした墓地」（13.1%）に対し、女性では「スポーツ・文化施設を併設した墓地」（7.8%）となった。

【年代別】

いずれの年代でも「公園の機能を持った墓地」が一番多いが、特に「50歳代」以上（50歳代 41.3%、60歳代 45.8%、70歳以上 43.8%）で高くなっている。「和型墓石を中心とした墓地」が高いのは「20歳代」（17.4%）で、「様々な形態を提供できる墓地」は、「50歳代」（40.7%）、「40歳代」（37.1%）で高くなっている。

		問 6 市営墓地の開発形態の希望				
		1位	2位	3位	4位	5位
全体 [2,709]		公園の機能を持つ 1,127 (41.6%)	様々な形態 を提供 977(36.1%)	和型墓石中心 232(8.6%)	スポーツ・ 文化施設等を併設 205 (7.6%)	その他 103(3.8%)
問 1-1 性別	男性 [1,139]	公園の機能を持つ 481(42.2%)	様々な形態 を提供 356(31.3%)	和型墓石中心 149(13.1%)	スポーツ・ 文化施設等を併設 90(7.9%)	その他 44(3.9%)
	女性 [1,389]	公園の機能を持つ 569(41.0%)	様々な形態 を提供 551(39.7%)	スポーツ・ 文化施設等を併設 108(7.8%)	和型墓石中心 71(5.1%)	その他 54(3.9%)
問 1-2 年代別	20歳代 [178]	公園の機能を持つ 64(36.0%)	様々な形態 を提供 61(34.3%)	和型墓石中心 31(17.4%)	スポーツ・ 文化施設等を併設 16(9.0%)	その他 4(2.2%)
	30歳代 [343]	公園の機能を持つ 128(37.3%)	様々な形態 を提供 122(35.6%)	和型墓石中心 48 (14.0%)	スポーツ・ 文化施設等を併設 27 (7.9%)	その他 16(4.7%)
	40歳代 [531]	公園の機能を持つ 209(39.4%)	様々な形態 を提供 197(37.1%)	スポーツ・ 文化施設等を併設 57(10.7%)	和型墓石中心 40(7.5%)	その他 25(4.7%)
	50歳代 [462]	公園の機能を持つ 191(41.3%)	様々な形態 を提供 188(40.7%)	スポーツ・ 文化施設等を併設 35(7.6%)	和型墓石中心 40(7.5%)	その他 18(3.9%)
	60歳代 [526]	公園の機能を持つ 241(45.8%)	様々な形態 を提供 204(30.9%)	スポーツ・文化施設等を併設/和型墓石中心 30(5.7%)		その他 15(2.9%)
	70歳以上 [641]	公園の機能を持つ 281(43.8%)	様々な形態 を提供 198(30.9%)	和型墓石中心 57(8.9%)	スポーツ・ 文化施設等を併設 39(6.1%)	その他 25(3.9%)

※表中の表記について

和型墓石中心＝日本の伝統的な和型墓石を中心とした墓地

公園の機能を持つ＝豊かな緑に囲まれ散策や憩いの場として利用できる公園の機能を持った墓地

スポーツ・文化施設等を併設＝幅広い市民の方が利用できるスポーツや文化施設等を併設した墓地

様々な形態を提供＝個々に区画されたお墓、納骨堂、合葬型のお墓など様々な形態を提供できる墓地

【居住地域別】

いずれの地域でも回答の順位は同じであった。

		問 6 市営墓地の開発形態の希望				
		1位	2位	3位	4位	5位
全体 [2,709]		公園の機能を持つ 1,127(41.6%)	様々な形態提供 977(36.1%)	和型墓石中心 232(8.6%)	スポーツ・ 文化施設等を併設 205(7.6%)	その他 103(3.8%)
問 1-5 居住地域別	東部 [390]	様々な形態提供 157(40.3%)	公園の機能を持つ 152(39.0%)	和型墓石中心 70(17.9%)	スポーツ・ 文化施設等を併設 57(14.6%)	その他 10(2.6%)
	北部 [711]	公園の機能を持つ 309(43.5%)	様々な形態提供 226(31.8%)	和型墓石中心 70(9.8%)	スポーツ・ 文化施設等を併設 57(8.0%)	その他 30(4.2%)
	中部 [492]	公園の機能を持つ/様々な形態提供 192(39.0%)		和型墓石中心 39(7.9%)	スポーツ・ 文化施設等を併設 36(7.3%)	その他 21(4.3%)
	西部 [588]	公園の機能を持つ 253(43.0%)	様々な形態提供 209(35.5%)	和型墓石中心 53(9.0%)	スポーツ・ 文化施設等を併設 45(7.7%)	その他 19(3.2%)
	南部 [509]	公園の機能を持つ 215(42.2%)	様々な形態提供 185(36.3%)	スポーツ・ 文化施設等を併設 41(8.1%)	和型墓石中心 34(6.7%)	その他 23(4.5%)

※表中の表記について

和型墓石中心＝日本の伝統的な和型墓石を中心とした墓地

公園の機能を持つ＝豊かな緑に囲まれ散策や憩いの場として利用できる公園の機能を持った墓地

スポーツ・文化施設等を併設＝幅広い市民の方が利用できるスポーツや文化施設等を併設した墓地

様々な形態を提供＝個々に区画されたお墓、納骨堂、合葬型のお墓など様々な形態を提供できる墓地

東部：鶴見区、神奈川区 北部：港北区、緑区、青葉区、都筑区 中部：西区、中区、南区、保土ヶ谷区 西部：旭区、戸塚区、泉区、瀬谷区 南部：港南区、磯子区、金沢区、栄区
--

(シ) 墓地を探す際の情報入手先

墓地の取得時にお墓を探す情報源を属性別に見ると次のようになる。

【性別】

男性では、「インターネットの広告」(20.5%)、「横浜市のホームページ」(17.8%)となった。一方、女性では、「横浜市のホームページ」(17.4%)、「インターネットの広告」(17.0%)となり同じインターネット利用でも探し方が異なる結果となった。

【年代別】

「20歳代」(33.3%)「30歳代」(29.5%)「40歳代」(24.5%)「50歳代」(20.2%)では、1位が「インターネットの広告」となった。「60歳代」では、「横浜市のホームページ」(17.8%)「区の広報誌」(17.7%)「折込みチラシ」(16.6%)の順で特定ページの閲覧と紙媒体で情報を入手している。「70歳以上」では、「区の広報誌」(20.1%)「折込みチラシ」(16.9%)の順で紙媒体中心の情報入手であった。

		問7 墓地を探す際の情報入手先								
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位
全体 [4,310]		インターネット 780(18.1%)	横浜市HP 756(17.5%)	折込みチラシ 644(14.9%)	区の広報誌 643(14.9%)	新聞の広告 501(11.6%)	テレビ 331(7.7%)	車内広告 250(5.8%)	その他 244(5.7%)	ラジオ 32(0.7%)
問 1-1 性別	男性 [1,772]	インターネット 364(20.5%)	横浜市HP 315(17.8%)	折込みチラシ 263(14.8%)	区の広報誌 234(13.2%)	新聞の広告 220(12.4%)	テレビ 119(6.7%)	その他 110(6.2%)	車内広告 94(5.3%)	ラジオ 18(1.0%)
	女性 [2,264]	横浜市HP 393(17.4%)	インターネット 386(17.0%)	区の広報誌 363(16.0%)	折込みチラシ 341(15.1%)	新聞の広告 248(11.0%)	テレビ 191(8.4%)	車内広告 142(6.3%)	その他 115(5.1%)	ラジオ 13(0.6%)
問 1-2 年代別	20歳代 [255]	インターネット 85(33.3%)	横浜市HP 40(15.7%)	折込みチラシ 33(12.9%)	テレビ 28(11.0%)	区の広報誌 22(8.6%)	車内広告 20(7.8%)	新聞の広告 14(5.5%)	その他 13(5.1%)	ラジオ 0(0.0%)
	30歳代 [512]	インターネット 151(29.5%)	横浜市HP 83(16.2%)	折込みチラシ 54(10.5%)	テレビ 48(9.4%)	区の広報誌 49(9.6%)	車内広告 47(9.2%)	新聞の広告 32(6.3%)	その他 33(6.4%)	ラジオ 7(1.4%)
	40歳代 [841]	インターネット 206(24.5%)	横浜市HP 158(18.8%)	折込みチラシ 117(13.9%)	テレビ 64(7.6%)	区の広報誌 111(13.2%)	車内広告 60(7.1%)	新聞の広告 67(8.0%)	その他 42(5.0%)	ラジオ 9(1.1%)
	50歳代 [830]	インターネット 168(20.2%)	横浜市HP 155(18.7%)	折込みチラシ 130(15.7%)	テレビ 66(8.0%)	区の広報誌 107(12.9%)	車内広告 47(5.7%)	新聞の広告 102(12.3%)	その他 38(4.6%)	ラジオ 4(0.5%)
	60歳代 [872]	横浜市HP 155(17.8%)	区の広報誌 154(17.7%)	折込みチラシ 145(16.6%)	新聞の広告 127(14.6%)	インターネット 120(13.8%)	テレビ 68(7.8%)	車内広告 45(5.2%)	その他 39(4.5%)	ラジオ 8(0.9%)
	70歳以上 [960]	区の広報誌 193(20.1%)	折込みチラシ 162(16.9%)	横浜市HP 158(16.5%)	新聞の広告 157(16.4%)	その他 76(7.9%)	テレビ 55(5.7%)	インターネット 44(4.6%)	車内広告 30(3.1%)	ラジオ 3(0.3%)

エ 自由記入の内容

自由記入欄には 492 件の記入があった。このうち、望ましい墓地の形態、墓地の環境や立地に対する意見、横浜市の墓地整備に対する意見、などに関して次のような記入があった。

自由記入の掲載はできるだけ原文のままとしたが、一部については、編集の都合上、原文の趣旨を損なわない範囲で書き替えあるいは要約している。なお、1 件の記入で複数の内容を
含む場合は、それぞれの分類ごとに重複して計上している。

望ましい墓地の形態について

[合葬型等]

- ・無縁墓地が無くなるよう工夫が必要。一定の期間を経過した場合に合葬型にすることで永代使用を認める等、お墓参りできる環境づくりも必要だと思う。(50 歳代、男性)
- ・次世代に負担にならぬ様に、墓石などではなく合葬型(樹木)が良いと思う。時期を選ばず、気兼ねなく、思った時にお参りできれば良いと思う。(50 歳代、女性)
- ・子供のいない人。独身者など承継者がいない人が増加すると思います。公園機能を持つ公営の合葬型の墓地が今後、望まれるのではないのでしょうか。(60 歳代、女性)
- ・両親が墓を用意して他界したので、納骨に困らなかったが、子供の代にはこの旧姓の墓も引っ越して合葬型に納めたい。子供達には、年間使用料等の苦勞のないタイプの墓に納めてほしいので年
老いたら決めて合葬型を予約したい。(50 歳代、女性)
- ・今のご時世、墓地を維持するのも大変なことと思います。納骨堂や合葬型のお墓もやむをえないと
考えます。(60 歳代、女性)

他 31 件

[納骨型]

- ・納骨堂は何人まで入れるのか。孫の代までは入れれば良い。10 名位。自宅より近隣のほうがお墓参りしやすい。(70 歳以上、男性)
- ・個々に区画された墓地を希望したいが横浜市内、交通の便等立地から考えると納骨堂が現実的ではあると思う。(40 歳代、女性)

他 32 件

[樹木葬]

- ・従来の墓にこだわらない。根岸森林公園のような規模の樹木葬があると良いと思う。(40 歳代、男性)
- ・お墓(墓石)ではなく、樹木葬を希望。(20 代、女性)
- ・予定地区を用意し、樹木葬(共同)を廻してゆく。骨が自然に帰ったら育った木を何かに利用し、再び整地し、繰り返す。長期サイクル型の公園樹木葬。(60 歳代、女性)

他 20 件

[芝生・公園]

- ・メモリアルグリーンの芝生型のお墓がとても気に入っております。他と差がなくいつでも気楽にお参りにきてくれそうな感じがします。田舎の父母の墓から近い将来分骨しようと考えています。(70 歳以上、男性)
- ・昔は、墓地は”怖い”イメージがありましたが、今、自分の周りの方のお墓は、緑・芝生が多かったり明るい雰囲気、子供もすんなり行けています。今後も”会いに行く”気持ちで、お墓参りだけでなく、自然に行けるところとして、あってもらえればと思います。(30 歳代、女性)

- ・樹木に囲まれた緑やお花がある公園の中に樹の下にお骨を入れてほしいです。(女性)
- ・特別な日だけでなく、いつでも気軽に行けるような公園に施設などがあるといいと思う(併設していると思う)。暗い感じではなく、花が沢山咲いている明るい感じがいいと思います。(50歳代、女性)

他 30 件

墓地の環境や立地について

[イメージ]

- ・核家族化や遠方などで、墓参りの回数や意識が低くなっていると思う。昔ながらの墓地はいかにも墓というイメージですが、大切な所であり、暗いイメージや存在を好まないようなことがないような地域にとけこめる形が望ましいと思います。(40歳代、女性)
- ・恥ずかしながら、墓地のことについて考えたことはありませんでした。墓地は、暗いイメージがありますが、これからの墓地は、人が集まる工夫、仕掛けが必要ではないでしょうか？(50歳代、男性)

他 5 件

[設備・施設]

- ・墓地は墓地としての利用として、併設施設等は必要ないと思う。利用しやすいように、駐車場、交通機関を見直す方が利用しやすい。明確な料金提示と合祀墓を多く設置。(40歳代、女性)

他 12 件

[立地・周辺への配慮]

- ・現在の市営墓地(三沢)は、傾斜が急で高齢者には酷な立地である。より平坦な地に移設すべきだ。海岸埋立地や河川敷に墓地を設置することも検討に値しないか？あるいは、四季の森公園(例えば)全体を墓地公園化するとか・・・発想の転換が必要だろう。(60歳代、男性)
- ・町の景観を損なわない(町の価値を下げない)ように配慮が必要。お墓をつくった後の手入れ管理を個人任せにせず、市としても継続的なメンテナンスが必要。(40歳代、男性)

他 4 件

[管理・サービス]

- ・郊外にあるところが多く駅から距離があるため自動車の運転ができない方にシャトルバスがあったら親切かと思います。(40歳代、女性)
- ・市営の合同墓地に行った際、掃除が行き届いてなく、猫の尿のにおいがして、嫌な印象が残った。新しい墓地も必要だと思うが、古い墓地の管理もしっかりしてほしい。(40歳代、男性)

他 11 件

[安心・安全]

- ・墓地不足があるようですので、安心して死ねるよう共同でも一時的でも良いので納骨スペースが皆にいきわたるよう皆で協力ゆずり合っていけたらと思います。その後は共同で共同用(集骨)も良いと思います。(40歳代、女性)
- ・墓石は安全を考え安定感のあるもの(形)が望ましいです。東日本大震災の際に倒れたり崩れた墓石を南区の久保山で目にしました。いまだその爪痕は残っています。この度はアンケートをお送りいただきまして誠にありがとうございました。(40歳代、女性)
- ・墓地はいつの時代も必要なものですので、管理する側も頼む側も損のない、制度のある、災害にも強い墓地があると良いと思います。(30歳代、女性)

横浜市の墓地整備について

[市営墓地に対する要望]

- ・市営墓地を増やしてほしい(70 歳以上、女性)
- ・私も本来なら、市営墓地を取得したかったのですが、条件が合わずにやむを得ず民営墓地になりました。市営墓地の数を増やしてほしいですし、いろいろな形態の墓地をつくって頂きたいです。(50 歳代、男性)
- ・少子高齢化により市立小中学校を統廃合しているのだから廃校した学校の土地を有効活用して市営墓地を増やすべき。(30 歳代、男性)
- ・是非永代供養型のメモリアルグリーンのような墓地を再整備してください。跡継ぎがいまないので。(30 歳代)
- ・現在メモリアルグリーンを利用しています。環境及び管理が行き届いておりこの様な墓地が広く普及するとよいかと思います。(70 歳以上、男性)

他 20 件

[墓地整備の政策について]

- ・今までのような形では続くことが難しいと思います。自分が最後になった場合、所有している墓に入れるよう行政的手続きが欲しいです。(70 歳以上、女性)
- ・核家族化が進み、人口減少も進む中で、行政が公金を使ってまで墓地を整備する必然性は全くないと考えます。(民間に任せればよく、行政がかかわる必要性はないのでは?) 中長期的には無縁仏が増えてくることが想定され、また墓を守るといった意識や現実的に墓を維持することが困難となるのではないのでしょうか?(40 歳代、男性)

他 6 件

[広報・市営墓地の募集等について]

- ・市営墓地の公募は何故年 1 回なのでしょう? また何故各々の墓地でなく限られた墓地の公募となるのでしょうか? 希望する墓地の募集があるまで待ち続けなければならないので大変でつらい感じ(落ち着かない)でいます。公募の回数を年3~4回にすることはできないのでしょうか……(50 歳代、男性)
- ・墓地に関する広報誌を送付願います。(70 歳以上、男性)
- ・市営墓地があることを今日のアンケート調査で初めて知りました。数が少ないこともあってか墓地取得の要望は多いはず。PR 不足では? もしかして勉強不足(自身が)? (60 歳代、男性)
- ・平成24年に夫が亡くなり、毎年9月に横浜市営墓地の申し込みをしていますが落選しています。三ツ沢、日野、久保山以外にも横浜市営墓地を作ってほしい。(70 歳以上、女性)

他 5 件

その他

[地震の心配]

- ・地震で倒れた墓石の修理、建て替え費用の補助金制度を考えてほしい。(墓石代が高額である。)(70 歳以上、男性)

他 3 件

[承継者について]

- 私たちは夫婦2人で継承者がいないため一昨年先祖代々の墓地も整理し、全てを永代供養とした。同年代の人も子供に負担をかけないため永代供養をする例もある。今後少子化に向かう折、できるだけ金額の負担を少なくし、後々の負担を軽減することも一つの考え方では。可能な人は従来通り墓地を守っていただきたい。(70歳以上、男性)
- 継承者がいない(嫡子がいない)のに戸主が先に往かれたら困ると思い深く考えずにバブルの頃に墓地一式を購入し今日に至っている。整理して合葬墓を考えている。(70歳以上、女性)

他 6 件

[取得費や維持管理費について]

- いろいろと分かりにくいことが多い。そして、高い。取得費用 維持費 戒名 納骨費用 名義人変更費用(20歳代、男性)
- 場所は、喪主・参列者の高齢化が進むことから、葬儀から納骨まで、自宅近辺で行える位置に整備して欲しい。管理費は、収入額に応じた柔軟な費用として欲しい。(60歳代、男性)
- 多死時代を迎えます。個人墓でなく安価な合葬型で合理的に考えられると安心につながります。(60歳代、女性)
- なるべく安価で利用でき、かつ納骨の期間も管理された、施設・制度を希望します。将来的にはすべて合祀でも良いのかもしれないと考えます。(40歳代、女性)

他 31 件

[子どもへの負担について]

- 子供達に負担をかけたくない。管理料等は極力低く設定し、将来の不安なく子供達に委ねていきたい。(50歳代、女性)
- 小規模で良いので、安価な選択が出来るようにして欲しい。子供たちに負担をかけさせたくない。(50歳代、男性)
- 子供や孫に負担のかからないような形がよいと思います。また、取得時のコスト的な問題など、一般の収入でも十分に取得可能な金額で、探せるようになってほしいです。(その代わり大きくして立派な石碑などは不要と思います。)(40歳代、男性)

他 32 件

[自然・土に還る]

- 将来的に考えたら、人口が少なくなっていくので、無縁墓が多くなると思います。個人的に考えないで、皆が入れる墓がいいと思います。明るい場所で行くのが楽しくなるような方がいいと思います。合同墓、自然にかえる木・花が咲いている公園、大きな墓石はいりません。土にかえるものもいいと思います。(70歳以上、女性)
- 霊園を業の方便としてただ事業者の利益を追求するあり方を大いに憂慮します。自然を破壊することは余計に精神面を貧しくします。面積をいわずらに広げることなく墓地は共同的なもので充分だと考えます。(70歳以上、女性)

他 6 件

[散骨について]

- 私は海へ散骨を希望しているので墓はいりません。今は色々な考え方があるので(樹木葬など)それぞれの希望にそうように計画してもらいたいです。(50歳代、女性)
- 散骨(山、海)についての情報を市のネット(Web)で掲載してほしいです。(40歳代、女性)
- 家族(家庭)毎の墓は必要ないと考えます。代々長男が引き継ぐことは、今の社会の現実では難しいことです。一親族で、どなたでも入れる(個人的に希望しない人は入らなくて良い)よそにしたら、墓地の数は相当少なくなると思うし、継承者の途切れも少なくなるのではないかと思います。お骨の入る場所は必要です。散骨は反対です。本来の考えから言えば、骨は土に返るのが一番良いと思います。樹木墓のような様式が増えるといいと思います。(70以上、女性)

他 34 件

[その他]

- 価格が手に届く範囲だと助かります。2世帯でも入れるお墓、承継者がいない無縁墓ではなく、考えてほしいです。独身の人や子供がいない人なども気軽に購入できるような制度の墓地も作ってほしいです。(40歳代、男性)
- 少子高齢化が進み先祖代々の墓を維持していくのは大変と思う一方 先祖代々の墓を守る立場になっている自分としてはそれは大切なことと考えており立場立場で全く考えが異なり二極化していくと思う……(40歳代、女性)
- 墓地について今まで深く考えたことはありませんでしたが、延々増え続けてしまうもの？と不思議に思っています。管理されなくなったお墓を何らかの処分方法により、お墓が増え続けないようにしていくことが必要と考えます。(40歳代、男性)
- 墓地の所有者がわからず、行政やお寺さんが困っている報道を耳にします。お墓への意識を高める活動を、若年層から始められるといい気がします。現に私の親も私自身もお墓についてほとんど知らない状態なので、意識と備えができる機会があれば、もっといいのかなと思います。(30歳代、女性)
- このアンケートは30代以上を対象にしたほうがよかったのではないのでしょうか？(20代、男性)

3 需要予測

(1) 使用推計式

需要推計には、平成 22 年開催の横浜市墓地問題研究会で用いた推計式を利用した。同研究会の推計式は次のとおりである。

推計式

$\text{現在必要数} = \text{親族のみの世帯数} \times \text{遺骨保持率}$	平成 29 年の数値
$\text{将来必要数} = \text{推計死亡数} \times \text{墓地需要率} \times \text{定住志向率}$	平成 30 年以降の数値

墓地需要率と遺骨保持率、定住志向率は、アンケート調査の結果を利用した。推計期間は平成 29 年から平成 48 年の 20 年間である。

(2) データの取得

ア 親族のみの世帯数（平成 29 年）

直近の国勢調査（平成 27 年調査）によれば、親族のみの世帯率（親族のみの世帯数の一般世帯数に対する割合）は、63.2 %である。

平成 29 年の総世帯数、1,665,516 世帯（4 月 1 日現在。横浜市人口ニュース）に、親族のみの世帯率を乗じて、平成 29 年の親族のみの世帯数とした。

※「一般世帯」 … 総世帯から、施設等の世帯（病院・療養所等）を除いた世帯をいう。

※「親族のみの世帯」 … 一般世帯から、単身世帯及び非親族（住み込み従業員等）を含む世帯を除いた世帯をいう。

イ 推計死亡数（平成 30 年以降）

墓地の必要数の推計時には推計死亡数が必要となる。推計死亡数については、直近の国勢調査（平成 27 年調査）の結果を基準とする、横浜市将来人口推計を用いた。

ウ 定住志向率

アンケート調査から得た結果により定住志向率を求めた。71.3%を定住志向率とした。

$$\text{定住志向率} = \frac{\text{問 1 で「住み続けたい」}}{\text{全回答者数}}$$

エ 墓地需要率

アンケート調査から得た墓地に関する需要率を以下「墓地需要率」とした。アンケート調査問 2 で「希望する」（21.1%）を墓地需要率とした。

$$\text{墓地需要率} = \frac{\text{問 2 で「希望する」}}{\text{全回答者数}}$$

オ 遺骨保持率

アンケート調査から得た、墓地取得希望者のうち遺骨を保持している人の全回答者に対する割合を「遺骨保持率」とした。1.5%を遺骨保持率とした。

$$\text{遺骨保持率} = \frac{\text{問3で「遺骨があるので墓地が欲しい」と回答}}{\text{全回答者数}}$$

(3) 推計結果

(1)の推計式に基づいて推計した結果、平成29年から平成48年の20年間の墓地必要数累計は132,695区画となった。年毎の予測値は次表のとおりである。

(現在必要数)	親族のみの 世帯数 (a)	遺骨保持率 (b)	墓地需要率 (c)	墓地必要数 (d)=(a)×(b)	墓地必要数累計
平成29年	1,052,606	1.5%		15,789	15,789
(将来必要数)	死亡予測数 (a)	定住志向率 (b)	墓地需要率 (c)	墓地必要数 (d)=(a)×(b)×(c)	墓地必要数累計
平成30年	34,133	71.3%	21.1%	5,135	20,924
平成31年	35,012	71.3%	21.1%	5,267	26,191
平成32年	35,882	71.3%	21.1%	5,398	31,589
平成33年	36,734	71.3%	21.1%	5,526	37,115
平成34年	37,580	71.3%	21.1%	5,654	42,769
平成35年	38,413	71.3%	21.1%	5,779	48,548
平成36年	39,211	71.3%	21.1%	5,899	54,447
平成37年	39,981	71.3%	21.1%	6,015	60,462
平成38年	40,713	71.3%	21.1%	6,125	66,587
平成39年	41,406	71.3%	21.1%	6,229	72,816
平成40年	42,078	71.3%	21.1%	6,330	79,146
平成41年	42,718	71.3%	21.1%	6,427	85,573
平成42年	43,324	71.3%	21.1%	6,518	92,091
平成43年	43,882	71.3%	21.1%	6,602	98,693
平成44年	44,395	71.3%	21.1%	6,679	105,372
平成45年	44,855	71.3%	21.1%	6,748	112,120
平成46年	45,256	71.3%	21.1%	6,808	118,928
平成47年	45,597	71.3%	21.1%	6,860	125,788
平成48年	45,913	71.3%	21.1%	6,907	132,695

<参考>

前回（平成24年度）調査時の推計結果は、平成24年から平成43年の20年間で130,744区間であった。

墓地必要数を求める推計式に用いる数値を前回と比較すると次のとおりである。

① 推計死亡数

前回推計値における平成 25 年から平成 43 年までの推計死亡数の合計は、716,941 で、今回の平成 30 年から平成 48 年までの推計死亡数の合計は、777,083 であった。前回と比較すると 60,142 増加している。

② 定住志向率

定住志向率は前回の調査と同様、アンケート調査結果によることとした。その結果、設定した定住志向率は前回に比べて若干低下した。(今回設定 71.3%。前回 73.0%)

③ 墓地需要率

墓地需要率は前回の調査と同様、アンケート調査結果によることとした。その結果設定した墓地需要率は前回に比べて若干低下した。(今回設定 21.1%。前回 22.4%)

墓地必要数の累計は、墓地必要数を定める要因となる上記の推計死亡数、定住志向率及び墓地需要率に多少の変動が認められるものの、前回とほぼ同じ結果といえる。

(参考) 過去の調査との比較

昭和 62 年度及び平成 6 年度に実施された調査（神奈川県）と、平成 14 年度、19 年度、24 年度、29 年度の「横浜市墓地に関する市民アンケート調査」の主な項目の比較を行った。

なお、神奈川県の調査については、横浜市民の回答を抽出したデータを示している。

調査実施年度ごとの標本数及び回収数（率）は次のとおり。

	昭和 62 年度(県)	平成 6 年度(県)	平成 14 年度	平成 19 年度	平成 24 年度	平成 29 年度
標本数	5,000<県全体>	1,250<市民分>	5,000	5,000	5,000	5,000
回収数 (回収率)	1,266<市民分> (61.6%)<県全体>	499<市民分> (39.9%)	1,571 (31.4%)	1,660 (33.2%)	1,458 (29.2%)	2,087 (41.7%)

1 墓地取得希望

取得を「希望する」人は、昭和 62 年度(32.9%)が最も高く、平成 14 年度(18.2%)が最も低い。一方、「希望しない」人は、昭和 62 年度から増加傾向にある。

2 取得したい墓地の種類

昭和 62 年度から今回の調査まで、「横浜市営墓地」の取得希望が最も高い。今回、前回に引き続き、選択肢で「こだわらない」(26.1%)が用意されたこともあり、「横浜市営墓地」希望者は、平成 19 年度の 60.2%から 42.4%に減っている。

3 取得したい墓地の形式

今回の選択肢の「個々に区画されたお墓」と、これまでの調査の設問で「個々に区画されたお墓」にあたる「日本の伝統的なお墓」「芝生型のお墓」「壁面墓地」の合計を比較すると、「個々に区画されたお墓」の希望は、昭和 62 年度の 86.0%から今回調査の 48.3%まで減少傾向にある。

一方、「納骨堂」は、昭和 62 年度 1.4%から今回調査 12.9%に増加している。

なお、平成 24 年度調査から「こだわらない」の選択肢を設けている。

4 墓地を購入する場合に希望する総取得費

前回と比較して、「50 万円未満」が増加し、それ以外が減少傾向にある。

5 墓地を購入する場合に希望する広さ

「2 m²ぐらい」は昭和 62 年度調査の 19.0%から今回調査の 26.9%まで増加傾向にあり、「1 m²ぐらい」も選択肢が設けられた平成 14 年度から増えている。一方、昭和 62 年度では 6 割以上が回答している「3 m²以上」は、今回調査では 8.0%に大きく減っている。(S62 62.3% → H6 47.8% → H14 12.0% → H24 10.2% → H29 8.0%)

6 墓地の使用範囲

前回と比較して、「自分一人でよい」、「夫婦でよい」、「親子二代でよい」などが増加し、「先祖代々がよい」が減少傾向にある。

「先祖代々」が数としては多いが、親子や夫婦等の「家族単位」の志向が高まりつつある。

7 墓地の使用期限制度

前回調査までは「賛成できない」が約2割を占めていたが、今回調査では9.1%と、過去最少となった。また、「積極的に取り入れたほうがよい」も前回と比べると増加している（9.4%→14.4%）。「やむを得ない」や「わからない」は前回とほぼ変わらない。

8 市営墓地の開発形態

選択肢が平成6年度及び平成14年度と異なるが、「和型墓石を中心とした墓地」と「伝統的なお墓」で比較すると、「伝統的なお墓」の希望は、平成6年度の26.3%から今回調査の8.6%まで半分に以下に減っている。

過去の調査との比較表

(%)


アンケート項目※		H29年度 市調査	H24年度 市調査	H19年度 市調査	H14年度 市調査	H6年度 県調査	S62年度 県調査
性別	男性	42.5	42.2	45.9	43.3	80.8	
	女性	50.4	50.3	50.6	50.0	8.8	
年代	20歳代	6.6	7.8	7.2	10.1	3.4	
	30歳代	12.6	15.0	17.2	17.1	12.8	
	40歳代	18.9	18.7	15.1	15.7	20.8	
	50歳代	17.1	14.7	17.3	20.9	27.3	
	60歳代	18.6	20.2	21.3	20.2	23.0	
	70歳以上	25.1	22.5	20.7	15.2	11.8	
世帯主との続柄	本人	53.6	50.6	51.8	49.2	100.0	
	配偶者	34.8	36.6	35.8	37.6	-	
	長男	3.0	3.4	3.7	3.3	-	
	長女	4.3	3.4	3.3	4.1	-	
	上記以外(その他)	3.3	3.5	3.8	4.7	-	
世帯構成	単身	13.5	12.3	11.0	8.5	6.8	
	夫婦	27.9	27.3	27.7	26.6	16.2	
	夫婦と子供	40.4	41.2	40.4	43.2	55.5	
	親と夫婦と子供	3.7	5.3	6.7	7.9	10.8	
	その他	12.5	11.5	11.6	12.8	8.4	
居住区	鶴見区	7.5	5.8	5.9	5.7	8.8	
	神奈川区	6.8	7.0	6.7	5.6	8.8	
	西区	3.3	2.3	2.5	2.0	2.6	
	中区	4.6	3.9	3.6	2.5	3.4	
	南区	5.1	5.1	5.1	6.4	8.0	
	港南区	5.9	7.8	5.2	6.4	8.0	
	保土ヶ谷区	6.4	5.9	6.5	4.8	5.2	
	旭区	7.3	6.3	7.0	8.7	6.0	
	磯子区	4.0	4.3	4.3	5.2	5.8	
	金沢区	5.5	6.0	6.2	8.1	7.8	
	港北区	9.3	9.0	9.7	8.5	10.1	
	緑区	4.2	5.2	5.3	5.7	10.8	
	青葉区	6.8	7.3	7.5	7.7	-	
	都筑区	5.3	5.4	4.4	4.0	-	
	戸塚区	7.5	6.9	7.2	7.1	5.8	
	栄区	3.2	2.9	4.1	3.0	3.0	
	泉区	4.2	4.0	4.3	5.4	3.4	
瀬谷区	2.6	3.8	3.6	2.9	2.4		
先祖のお墓を守る立場に	あると思う	54.2	61.0	58.6	56.1	55.9	
	ないと思う	31.8	28.1	30.3	32.3	35.3	
	わからない	12.2	9.5	9.1	10.1	6.4	
定住志向	住み続けたい	71.3	73.0	75.5	74.5	71.5	
	市外へ転出する予定がある	3.3	3.7	3.4	4.2	1.8	
	将来的には市外に移りたい	7.4	8.6	6.4	6.7	8.6	
	特に考えたことはない	16.6	13.0	13.0	14.1	17.2	

アンケート項目※		H29年度 市調査	H24年度 市調査	H19年度 市調査	H14年度 市調査	H6年度 県調査	S62年度 県調査
墓地取得 希望	希望する	21.1	22.4	24.7	18.2	30.9	32.9
	希望しない	77.4	77.1	75.3	62.8	60.3	57.2
	- (どちらともいえない)	-	-	-	18.9	8.8	9.8
取得希望 理由	遺骨があるので	7.3	5.8	4.9	5.2	7.1	9.8
	将来のために	72.3	78.3	79.8	80.4	85.1	56.8
	他都市から移したい	13.8	11.0	10.2	9.4	4.5	4.8
	その他	2.9	2.8	2.2	2.8	1.9	25.9
【付問】 遺骨の 保管場所	自宅で保管	40.6	26.3		26.7		
	寺院等に預けている	28.1	42.1		33.3		
	納骨堂に預けている	15.6	10.5		26.7		
	その他	15.6	10.5		13.3		
取得希望 時期	2年以内に	10.7	10.7	10.2	8.4	8.4	13.3
	5年以内に	11.1	11.3	13.9	13.6	12.3	20.8
	10年以内に	13.8	16.8	15.6	19.6	24.0	-
	10年以上先でもよい	21.1	20.2	19.8	25.9	15.6	64.3
	わからない、考えていない	39.7	36.7	38.3	28.3	37.0	-
取得希望 場所	徒歩圏内の近隣	13.2	16.2	-	-	-	-
	横浜市内	54.6	53.2	74.1	66.4	44.8	38.0
	市外の神奈川県内	4.3	6.4	7.6	19.2	32.5	46.1
	神奈川県外	2.3	0.6	2.0	4.5	8.4	8.4
	わからない、考えていない	21.1	21.1	14.9	7.3	18.2	6.2
取得希望 する墓地 の種類	横浜市営墓地	42.4	46.2	60.2	61.5	55.8	56.4
	公益法人墓地	1.6	1.8	3.2	2.4	3.2	9.4
	宗教法人墓地	4.5	2.4	5.9	8.7	9.7	10.8
	こだわらない	26.1	26.9	-	-	-	-
	その他	7.9	1.5	1.0	1.7	-	3.2
	わからない、考えていない	13.6	18.7	27.6	22.0	24.7	14.4
取得時の 重視事項	価格、維持管理費	50.6	43.1	51.7			
	設置者に対する信頼(管理・運営)	13.4	16.5	16.0			
	自宅からの距離	8.8	12.5	26.4			
	交通の便	10.7	9.8	-			
	宗教的理由(宗旨宗派)	1.4	0.3	0.7			
	墓地の雰囲気や周辺環境	8.6	8.9	-			
	こだわらない	2.3	3.1	-			
	その他	0.7	0.9	1.0			
取得希望の 墓地形式	個々に区画されたお墓	48.3	60.6		(70.5)	(81.3)	(86.0)
	- (日本の伝統的なお墓)	-	-		37.7	51.7	69.2
	- (芝生型のお墓)	-	-		28.7	21.4	16.8
	- (壁面墓地)	-	-		4.1	8.2	-
	納骨堂	12.9	8.6		4.9	2.8	1.4
	合葬型のお墓	8.2	8.6		18.0	9.0	-
	こだわらない	22.4	16.5		-	-	-
その他	1.8	2.8		-	-	-	
【付問】 取得希望 の墓標	伝統的な縦長の和型墓石	37.1	30.3				
	横長の洋型の墓石	29.1	34.3				
	プレート型の墓石	22.5	26.8				
	デザインを凝らした墓石	0.9	4.0				
	草木、樹木や花	5.2	4.0				
	何もいらない	1.4	0.5				
希望しな い理由	自分が取得した墓地がある	19.6	22.0	27.2	28.7	37.9	34.1
	自分の代以前から墓地がある	52.4	54.5	52.9	54.0	53.2	59.4
	- (他に利用できる墓地)	-	-	5.1	5.7	3.0	3.5
	その他	22.2	18.9	13.0	9.8	3.3	2.3

アンケート項目※		H29年度 市調査	H24年度 市調査	H19年度 市調査	H14年度 市調査	H6年度 県調査	S62年度 県調査
【付問】 取得して いる墓地 の種類	市営等の公営墓地	15.0	13.8	15.8	15.4	15.9	15.5
	公益法人墓地	13.8	11.6	10.7	13.3	13.4	17.0
	宗教法人墓地	44.2	46.7	49.2	51.4	51.6	45.9
	共同墓地	6.6	7.6	14.8	4.4	4.9	6.8
	個人墓地	7.8	9.3	7.5	7.2	7.4	7.5
	わからない	8.7	7.4	2.0	3.6	2.8	1.0
【付問】 墓地の ある地域	横浜市内	43.0	43.6	47.8	43.9	33.2	33.8
	神奈川県内(市内を除く)	16.0	15.6	15.6	18.3	28.3	23.9
	その他の都道府県	38.1	38.3	33.4	34.7	35.7	36.7
【付問】 取得時期	5年以内	6.8	7.9	11.5	10.6		
	6年～10年くらい前	10.5	11.6	10.3	12.2		
	11年～20年くらい前	17.0	16.0	15.1	18.2		
	21年以上前	43.0	41.6	36.4	39.6		
	わからない	19.9	19.9	19.7	15.4		
【付問】 総取得費	50万円未満	3.4	4.3	6.9	8.4		
	50～100万円未満	6.7	6.6	6.4	7.6		
	100～300万円未満	20.3	21.1	18.0	20.8		
	300万円以上	11.0	11.3	10.8	12.2		
	わからない	55.2	53.6	48.5	46.8		
【付問】 年間管理料	無料	8.3	10.0	11.2	11.4		
	5千円未満	6.4	7.7	8.4	-		
	5千円～1万円未満	19.2	19.3	18.9	-		
	- (1万円未満)	-	-	-	24.5		
	1万円～2万円未満	22.4	20.8	19.1	22.5		
	2万円以上(2万円から3万円)	8.6	8.8	7.9	8.0		
	- (3万円以上)	-	-	-	4.6		
わからない	31.5	28.8	26.9	25.3			
【付問】 取得して いる墓地 の心配事	管理費が高い	5.0	7.1				
	承継者がいない	21.3	18.7				
	手入れが行き届かない	14.5	14.3				
	寺院・教会等の今後	3.4	4.4				
	心配事はない	39.7	45.5				
その他	7.1	8.2					
【付問】 お墓参りの 年間回数	年5回以上	18.0	16.8				
	年3～4回	27.4	28.8				
	年1～2回	32.4	30.7				
	数年に1回	14.1	14.0				
	お墓参りはしない	5.1	5.3				
適当と思う 取得費用	50万円未満	21.4	17.7		24.4	-	51.2
	50～100万円未満	30.3	33.7		32.9	39.9	18.2
	100～300万円未満	22.1	25.6		20.3	36.7	6.1
	300万円以上	1.6	1.7		1.0	5.4	-
	考えていない	21.9	18.7		15.8	12.4	19.4
適当と思う 墓地の 広さ	1㎡ぐらい	16.8	14.7		12.1	-	-
	2㎡ぐらい<(s62) 1.65㎡ぐらい>	26.9	32.0		26.4	22.0	19.0
	3㎡以上<(s62) 3.3㎡以上>	8.0	10.2		12.0	47.8	62.3
	お骨が納まる広さ	23.3	20.0		24.9	17.8	8.7
	考えていない<わからない>	21.8	20.0		18.9	8.8	6.4
墓地の 使用範囲	自分一人だけでよい	8.1	4.8		4.8		
	夫婦でよい	21.3	18.3		13.9		
	親子二代でよい	15.3	13.4		8.7		
	親子三代でよい	12.0	11.8		15.6		
	先祖代々がよい	36.8	45.6		49.5		
	気のあった友人等でよい	1.4	1.4		1.6		

アンケート項目※		H29年度 市調査	H24年度 市調査	H19年度 市調査	H14年度 市調査	H6年度 県調査	S62年度 県調査
墓地の 使用期限 制度	賛成できない(反対)	9.1	15.5		14.1	19.8	
	やむを得ない	59.9	59.5		57.4	58.9	
	積極的に取り入れたほうがよい(賛成)	14.4	9.4		13.6	12.0	
	わからない	10.6	10.4		8.6	4.6	
	その他	1.3	1.0		2.0	0.6	
【付問】 何年が よいか	10年以下	9.9	8.7				
	20年	10.8	17.5				
	30年	30.4	48.5				
	60年	31.6	-				
	- (31年以上)	-	15.7				
	61年以上	8.2	-				
その他	5.8	7.4					
市営墓地の 開発形態	和型中心墓地(伝統的なお墓)	8.6	12.6		16.3	26.3	
	- (芝生型のお墓)	-	-		19.0	-	
	- (壁面式や合葬式)	-	-		42.3	60.9	
	公園機能を持った墓地	41.6	55.2		-	-	
	スポーツ・文化施設等併設墓地	7.6	9.5		-	-	
	様々な形態を提供できる墓地	36.1	44.6		-	-	
	- (わからない)	-	-		12.9	6.0	
その他	3.8	4.8		3.8	1.4		
近隣に墓 地計画が ある場合	反対である		14.1				
	内容によっては反対しない		42.9				
	できてもよい		22.6				
	わからない		13.9				
【付問】 反対理由	不衛生だから		39.1				
	交通渋滞・迷惑駐車		52.5				
	心理的に受け入れられない		31.8				
	周辺環境になじまない		22.9				
	土地の価値が下がる		16.2				
	その他		6.3				
【付問】 墓地の イメージ	暗い		58.8				
	怖い		66.8				
	不快		20.6				
	荒涼としている		40.4				
	その他		6.1				
墓地経営 者がとる べき措置	周囲から墓石が見えないように		19.8				
	緑地を保全する		38.7				
	自然との調和・周辺環境に配慮		65.4				
	夜間等の防犯対策		44.4				
	交通安全、渋滞解消		26.7				
	建設工事による影響対策		8.0				
	開園後の運営に配慮		58.6				
	特に必要な措置はない		1.8				
その他		1.5					
近隣に墓 地ができる 場合の 望む形態	日本の伝統的なお墓		25.2				
	芝生型のお墓		42.0				
	納骨堂		19.1				
	合葬型のお墓		28.2				
	こだわらない		16.1				
散骨	自分はしたい(されたい)		22.6		10.6	11.6	
	理解できるがしたくない(理解できる)		37.8		51.8	49.5	
	- (反対だが家族に希望者がいれば散骨)		-		11.4	-	
	- (家族に希望者がいても散骨しない)		-		12.8	23.6	
	理解できない		7.1		-	-	
	わからない		21.9		8.0	10.8	
	その他		7.0		2.5	2.0	

アンケート項目※		H29年度 市調査	H24年度 市調査	H19年度 市調査	H14年度 市調査	H6年度 県調査	S62年度 県調査
【新規】 情報 入手先	テレビのコマーシャル	7.7					
	ラジオのコマーシャル	0.7					
	インターネットの広告	18.1					
	横浜市のホームページ	17.5					
	新聞の広告	11.6					
	折込みチラシ	14.9					
	区の広報誌	14.9					
	電車、バス等の車内広告	5.8					
その他	5.7						
自由意見		○	○	○	○		

※ 選択肢は H29 年度のもの。過去の調査で類似の選択肢は「〈 〉」で表記。
H29 になく過去の調査にある選択肢は「- ()」で表記。
 その年の調査に該当する設問がないもの

(資料) アンケート調査票

墓地に関する市民アンケート調査

● 次の設問に対して、当てはまる番号を **1つだけ** ○印で囲んでください（問6から問7の一部と末尾の自由意見欄を除く）。

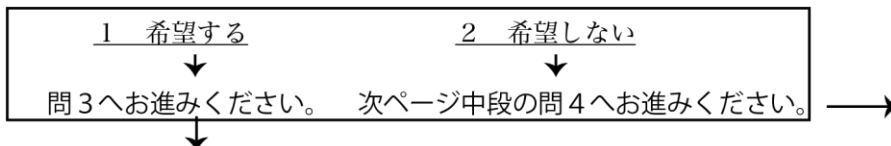
● アンケートへの回答がお済みになりましたら **同封の返信用封筒にて9月11日（月）までに投函してください。送料はかかりません。**

問1. あなたご自身のことについておたずねします。

性別	年齢	世帯主との続柄	世帯構成	現在お住いの住所は		
1 男性	1 20歳代	1 本人	1 単身	1 鶴見区	7 保土ヶ谷区	13 青葉区
2 女性	2 30歳代	2 配偶者	2 夫婦	2 神奈川区	8 旭区	14 都筑区
	3 40歳代	3 長男	3 夫婦と子供	3 西区	9 磯子区	15 戸塚区
	4 50歳代	4 長女	4 親と夫婦と子供	4 中区	10 金沢区	16 栄区
	5 60歳代	5 上記以外	5 その他	5 南区	11 港北区	17 泉区
	6 70歳以上			6 港南区	12 緑区	18 瀬谷区

先祖のお墓を守る立場に	今後の市内居住について
1 あると思う	1 住み続けたい
2 ないと思う	2 市外へ転出する予定がある
3 わからない	3 将来的には市外に移りたい
	4 特に考えたことはない

問2. あなたは墓地の取得を希望していますか。



問3. 問2で墓地の取得を「希望する」とお答えの方におたずねします。

(1) 墓地の取得を希望している理由は次のどれですか。（主な理由を1つ）

- 1 遺骨があるので墓地がほしい
- 2 遺骨はないが、将来のために取得したい
- 3 他都市にある墓を横浜市に移したい
- 4 その他（ ）

(1)で遺骨があるとお答えの方におたずねします。

現在、お持ちの遺骨をどうしていますか。

- 1 自宅に保管している
- 2 寺院等に預けている
- 3 納骨堂に預けている
- 4 その他（ ）

(2) あなたは墓地をいつごろ取得するお考えですか。

- 1 2年以内に取得したい
- 2 5年以内に取得したい
- 3 10年以内に取得したい
- 4 10年以上先でもよい
- 5 わからない、または考えていない

(3) あなたは墓地をどの地域に取得したいとお考えですか。

- 1 徒歩圏内の近隣がよい
- 2 横浜市内がよい
- 3 横浜市の神奈川県内がよい
- 4 神奈川県外がよい
- 5 わからない、または考えていない

(4) あなたが取得したい墓地は次のどれですか。（主なものを1つ）

- 1 横浜市営墓地（横浜市が設置した墓地）
- 2 公益法人墓地（公益法人が設置した墓地）
- 3 宗教法人墓地（寺院、教会等が設置した墓地）
- 4 こだわらない
- 5 その他（ ）
- 6 わからない、または考えていない

次ページ(5)へお進みください。 →

- (5) 取得するときに最も重視する事項はどれですか。(主なものを1つ)
- 1 お墓の価格、維持管理費
 - 2 墓地の設置者に対する信頼や安心感
 - 3 自宅からの距離
 - 4 交通の便
 - 5 宗教的理由(宗旨宗派)
 - 6 墓地の雰囲気や周辺の環境
 - 7 こだわらない
 - 8 その他()
- (6) あなたは今後墓地を取得するとしたらどのような墓地を求められますか。
- 1 個々に区画されたお墓
 - 2 納骨堂(遺骨を屋内の納骨壇に安置する施設)
 - 3 合葬型のお墓(多数の方が共同で祀られるお墓)
 - 4 こだわらない
 - 5 その他()

(6)で「個々に区画されたお墓」とお答えの方におたずねします。墓標はどのようなものがよいとお考えですか。別紙「墓標のいろいろ」のイラストをご覧になりお答えください。

- 1 伝統的な縦長の和型墓石 [イラスト(A)]
- 2 横長の洋型の墓石 [イラスト(B)]
- 3 プレート型の墓石 [イラスト(C)]
- 4 デザインを凝らした墓石 [イラスト(D)]
- 5 草木、樹木や花
- 6 何もいない

次ページの間5へお進みください。→

問4. 問2で「希望しない」とお答えの方におたずねします。

(1) 希望しない理由をお聞かせください。(主な理由を1つ)

- 1 自分が取得した墓地があるため
- 2 自分の代以前から墓地があるため
- 3 その他()

次ページの
問5へお進みください。→

墓地をお持ちの方及び利用できる墓地のある方におたずねします。

- (i) あなたの墓地は、次のどれですか。
- 1 市営等の公営墓地
 - 2 公益法人墓地(公益法人が設置した墓地)
 - 3 宗教法人墓地(寺院、教会等が設置した墓地)
 - 4 共同墓地(昔から地域にある共同の墓地)
 - 5 個人墓地(昔から個人所有地にある墓地)
 - 6 わからない
- (ii) あなたの墓地は、どの地域にありますか。
- 1 横浜市内
 - 2 神奈川県内(横浜市内を除く)
 - 3 その他の都道府県()
- (iii) いつごろ購入しましたか。
- 1 5年以内
 - 2 6~10年くらい前
 - 3 11年~20年くらい前
 - 4 21年以上前
 - 5 わからない
- (iv) 墓地の総取得費*はいくらでしたか。
- 1 50万円未満
 - 2 50~100万円未満
 - 3 100~300万円未満
 - 4 300万円以上
 - 5 わからない
- (v) 年間の管理費(清掃料など維持にかかる費用)は
- 1 無料
 - 2 5千円未満
 - 3 5千円~1万円未満
 - 4 1万円~2万円未満
 - 5 2万円以上
 - 6 わからない
- (vi) 将来も含め墓地の心配事は何ですか。
- 1 管理費が高い
 - 2 承継者がいない
 - 3 お墓の手入れが行き届かない
 - 4 寺院、教会等の今後
 - 5 心配事はない
 - 6 その他()
- (vii) あなたは普段どの程度お墓参りをしますか。
- 1 年5回以上
 - 2 年3~4回
 - 3 年1~2回
 - 4 数年に1回
 - 5 お墓参りはしない

*総取得費とは、永代使用料、墓石代、工事代等取得時にかかる総額

次ページの間5へお進みください。→

問5から問7は、全員の方におたずねします。

問5. あなたが墓地を購入すると想定してお答えください。

(1) 墓地の総取得費*はどのくらいが適当とお考えですか。

(※総取得費とは、永代使用料、墓石代、工事代等取得時にかかる総額)

- 1 50万円未満
- 2 50～100万円未満
- 3 100～300万円未満
- 4 300万円以上
- 5 考えていない

(2) 墓地の広さは、どのくらいが適当とお考えですか。

- 1 1㎡ (1m×1m) ぐらい
- 2 2㎡ (1.4m×1.4m) ぐらい
- 3 3㎡ (1.7m×1.7m) 以上
- 4 お骨が納まる広さがあればよい
- 5 考えていない

(3) 墓地はどのような範囲で使用すればよいとお考えですか。

- | | | |
|------------|------------|----------------|
| 1 自分一人でもよい | 3 親子二代でもよい | 5 先祖代々がよい |
| 2 夫婦でもよい | 4 親子三代でもよい | 6 気のあった友人等でもよい |

(4) 墓地を有効に利用するため墓地の使用について更新できることを条件に、10年から60年程度の使用期限を定める制度があります。(承継者がいない墓地は、墓園内の無縁合葬墓へ改葬されることが前提となっています。) あなたはこのことについて、どのようにお考えですか。

- 1 墓地は永代に残すべきと考えるので、この制度には賛成できない
- 2 承継者がいなくなると無縁墓地となるため、この制度もやむを得ない
- 3 他の人の再使用が可能となるため、積極的にこの制度を取り入れたほうがよい
- 4 わからない
- 5 その他 ()

この制度を「やむを得ない」、「取り入れたほうがよい」とお答えの方におたずねします。

使用期限はどの程度が望ましいとお考えですか。

- | | | |
|---------|-------|-----------|
| 1 10年以下 | 3 30年 | 5 61年以上 |
| 2 20年 | 4 60年 | 6 その他 () |

問6. 現在、横浜市内には、メモリアルグリーンや日野公園墓地などの市営墓地がありますが、今後さらに、横浜市が市営墓地を計画するとしたら、あなたはどのような墓地にすべきとお考えですか。(複数回答可)

- 1 日本の伝統的な和型墓石を中心とした墓地
- 2 豊かな緑に囲まれ散策や憩いの場として利用できる公園の機能を持った墓地
- 3 幅広い市民の方が利用できるスポーツや文化施設等を併設した墓地
- 4 個々に区画されたお墓、納骨堂、合葬型のお墓など様々な形態を提供できる墓地
- 5 その他 ()

問7. お墓を探す場合にどのような所から情報を入手されますか。(複数回答可)

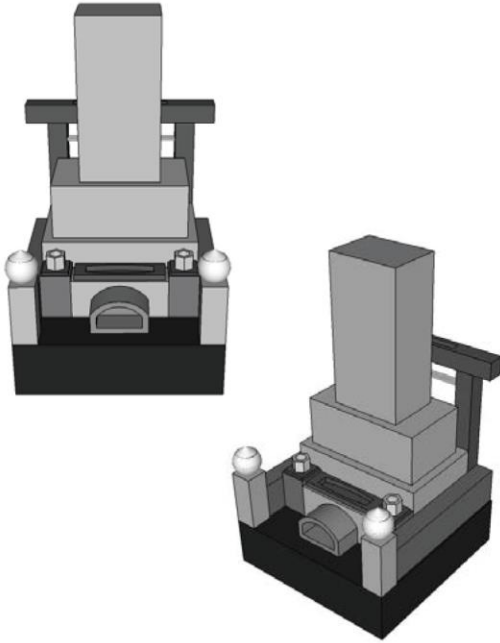
- | | |
|--------------|---------------|
| 1 テレビのコマーシャル | 5 新聞の広告 |
| 2 ラジオのコマーシャル | 6 折込みチラシ |
| 3 インターネットの広告 | 7 区の広報誌 |
| 4 横浜市のホームページ | 8 電車、バス等の車内広告 |
| | 9 その他 () |

墓地等に関して、ご意見、ご要望などがございましたら、ご自由にご記入ください。

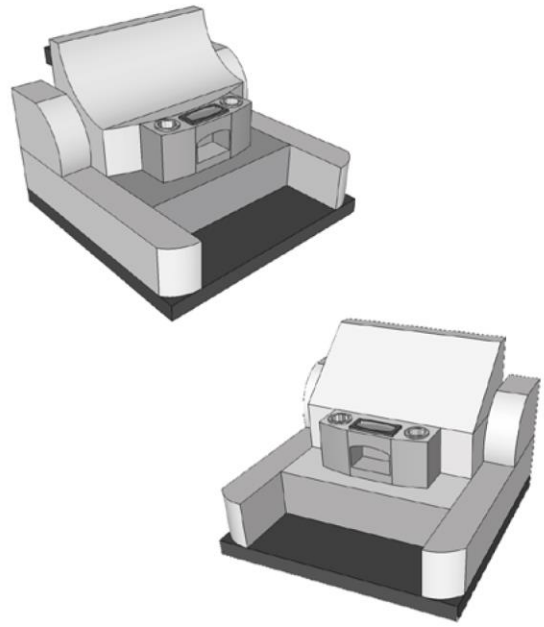
アンケートは以上で終了です。
アンケート調査へのご協力ありがとうございました。

墓標のいろいろ

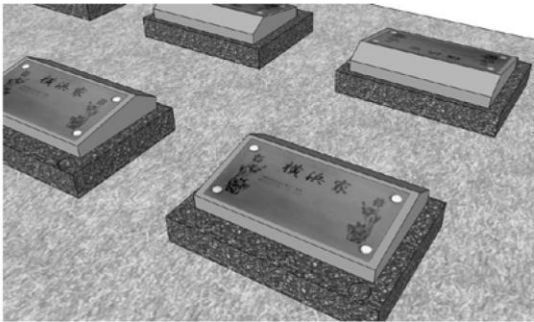
① 伝統的な縦長の和型墓石



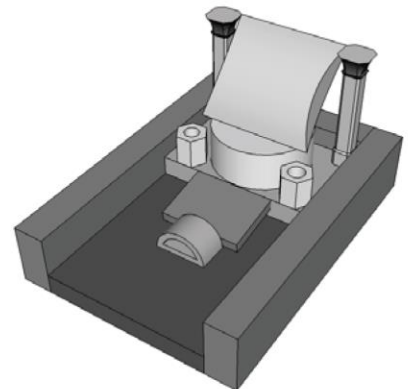
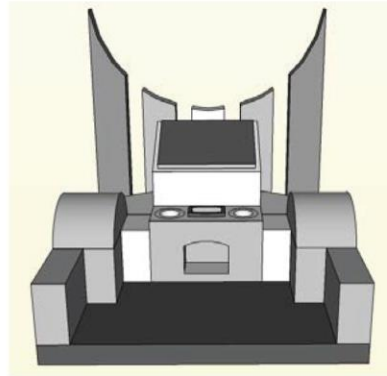
② 横長の洋型の墓石



③ プレート型の墓石



④ デザインを凝らした墓石



裏面「お墓の形式のいろいろ」あり

お墓の形式のいろいろ

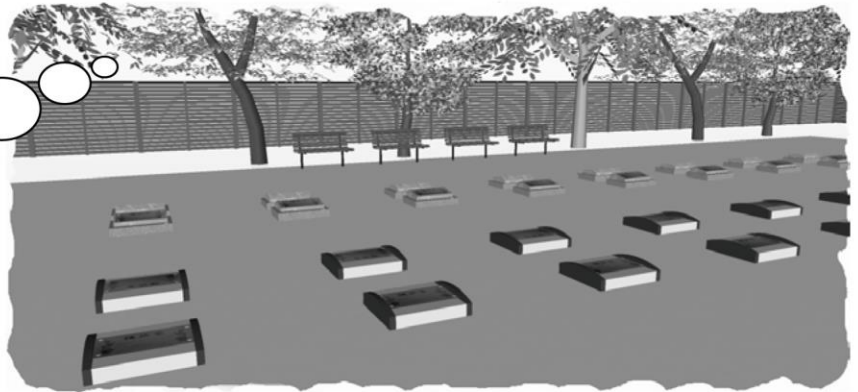


①日本の伝統的なお墓

寺院等で見られる日本古来からのお墓で、各墓所ごとに仕切られ、石碑を建てて墓とするもの。

②芝生型のお墓

一面に敷きつめられた芝生地に、平面型のプレートまたは横型の墓石を据えたお墓で、各墓所ごとの仕切り及び小通路は設けない。



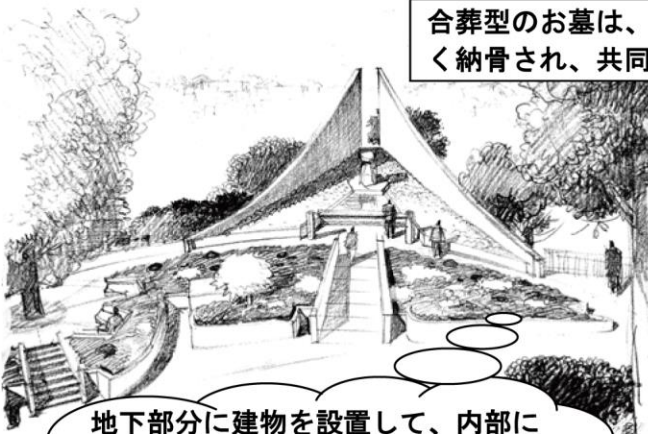
③納骨堂

遺骨を安置しておく屋内施設。骨壺を収める納骨壇には様々な形のものがあり、ロッカー式、仏壇式、機械式等がある。



④合葬型のお墓

合葬型のお墓は、個人や家族のお墓ではなく、多数の方が隔てなく納骨され、共同で祀られるお墓。



地下部分に建物を設置して、内部に納骨棚を設けて個別に遺骨を安置する。墓参は地上に設置されたモニュメントに向かって合同で行う。



墓石の代わりに1本の樹木を墓標として、大木の周囲に多数の焼骨を埋蔵する。

裏面「墓標のいろいろ」あり

**横浜市墓地に関する市民アンケート調査
報告書**

平成 29 年 11 月

横浜市健康福祉局環境施設課
〒231-0017 横浜市中区港町 1 - 1
TEL:045-671-2450 FAX:045-664-6753
